世界の山旅

2025.10～2026.5

秋
Autumn

世界の山旅を手がけて56年
アルパインツアー

表紙絵：秋のフンザ渓谷とラカポシ（画：渡部秀樹）

カラコルム山脈の真っ只中、秋のフンザ渓谷の眺望には誰もが感嘆の声をあげることでしょう。フンザは1974年まで藩王国でしたが現在も平穏な桃源郷として知られています。かつてカリマバードから高い場所を求め徒歩で1日かけて探し出したこの大展望のドゥイカルの丘（2,850m）ですが、今は車道が伸び30分で到達できます。扇状地が連なる大段丘にラカポシ、ディラン、スパンティークと7,000m峰に囲まれた夢のようなオアシスが眼下に広がります。

もくじ

□ヨーロッパ・アルプス秋の4カ国周遊ハイキング 9日間 …… 3

□情熱のアンダルシア・ハイキングと
シエラ・ネバダ山脈、白い村 10日間 …… 4

□至福の南イタリア・ハイキング紺碧の海と断崖、
小さな街を巡る旅 10日間 …… 5

□ウズベキスタンの4つの世界遺産と
タジキスタンの大自然周遊スペシャル 12日間 …… 6

□錦秋の桃源郷フンザとカラコルム展望ハイキング 10日間 …… 7

□癒しの国、ラオス・ネイチャーハイキングと
世界遺産ルアンパバーン 7日間 …… 8

□ベトナム最高峰ファンシーパンと
ハロン湾ワンナイト・クルーズ 7日間 …… 9

□極北のユーコン世界遺産クルアニ国立公園と
オーロラの旅 8日間 …… 10

□マレーシア最高峰Mt.キナバル登頂 5日間 …… 11

□南太平洋に浮かぶフレンチポリネシアの島々ゆったり滞在 8日間 … 12

□春の花咲くマルタ諸島ハイキングと世界遺産ヴァレッタ 8日間 · 13

□アンナプルナ 山群トレッキングと8,000m峰展望 9日間 …… 14

□エベレスト展望トレッキングとシェルパの里 9日間 …… 15

□オーストラリア大陸最高峰Mt.コジオスコ登頂と
世界遺産ブルーマウンテンズ・ハイキング 7日間 …… 16

□タスマニア島3つの国立公園満喫ハイキング 8日間 …… 17

□【全日空で行く】世界遺産の森・メキシコハイキングと
神秘の蝶 10日間 …… 18

□パタゴニアの大自然 2大山群展望ハイキング 12日間 …… 19

□地の果ての大自然パタゴニアとイグアスの滝、
アコンカグア展望、最南端の街ウシュアイア 15日間 …… 20

□パタゴニア・パイネ&
フィッツロイ山群ゆったり滞在ハイキング・スペシャル 14日間 … 21

□マチュピチュ遺跡&ウユニ塩湖、ナスカの地上絵 12日間 …… 22

□マチュピチュ遺跡&ウユニ塩湖と神秘のチチカカ湖、
レアル山脈ハイキング 14日間 …… 23

□白銀に輝く スイス・アルプス満喫ホワイト・ハイキング 9日間 … 24

□雪のスイス・アルプス名峰山麓スノー・ハイキング 8日間 …… 25

□スイス・グリンデルワルト・ゆったりスキー 8日間 …… 26

□スイス・マッターホルン・パノラマ・スキー 8日間 …… 27

□ニュージーランド・インフォメーション …… 28

□ニュージーランド・スーパー・トレッキング 14日間 …… 29

□ミルフォード・トラックとマウントクック展望ハイキング 11日間 … 30

□ルートバーン・トラックとマウントクック展望ハイキング 10日間 … 31

□花咲く初夏ニュージーランド南島フラワー・ハイキング 10日間 … 32

□滞在型で楽しむ ニュージーランド南島ゆったりハイキング 9日間 … 33

□北島の名峰ルアペフ山登頂とトンガリロ・クロッシング 8日間 · 34

□秋色に染まるニュージーランド南島ハイキング 8日間 …… 35

□【予告】世界の山旅 …… 36・37

□ホッキョクグマの聖地・スピッツベルゲン探検クルーズ12日間 … 38

□お申し込みからご出発まで / 旅行条件 …… 39

このカタログに掲載の同行予定ツアーリーダーは、健康上の理由その他により変更となる場合があります。

スイス・オーストリア・ドイツ・イタリアの秋を巡るスペシャルな旅

お申込みはこちら

ヨーロッパ・アルプス 秋の4カ国周遊ハイキング 9日間

スイス東部のアッペンツェル、オーストリア・チロル、ドイツの最高峰、ドロミテのガイスラーアルムとドライチンネン。秋の美しい4カ国を周遊しながら秋色に染まるヨーロッパ・アルプスのハイキングを楽しみます。夏の喧噪が過ぎ、静けさに包まれたアルプスで色彩あふれるハイキングをお楽しみください。

発着地　東京

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設（全ホテル泊）

出発日～帰国日	旅行代金
残3　10/ 1 (水)～10/ 9 (木)	¥862,000

- 燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約75,000円）が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー（添乗員）：チューリッヒからベネチアまで同行します。
- 最少催行人数：10人　●食事：朝6回、夕5回
- 一人部屋利用追加料金：**¥108,000**
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。アッペンツェル／ヘヒトハッチ、エーアヴァルト／ホテルシューンルー　フネス／ホテルフィネス　コルチナ／ホテルヴィラブルー
- 利用航空会社：エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、ターキッシュエアラインズ

※積雪、残雪の状況によっては、日程表内に記載しているハイキングができない場合があります。その場合は、ツアーリーダーが別のハイキングコースへご案内いたします。
※予定のハイキングコースは天候との条件により変更される場合があります。従ってスケジュール表の【　】内に記載された行動の際の登山電車代、ロープウェイ代などは旅行代金に含まれておりません。(総額の目安は約18,000円)です。

黄葉のヨーロッパアルプスを巡る旅

夏のハイシーズンが終わってスキーシーズンを迎える前のこの時期、ヨーロッパアルプスは静けさを取り戻します。カラマツの黄葉が美しい秋に、スイス、オーストリア、ドイツ、イタリアのヨーロッパ4カ国を巡り、秋色に色づくアルプスをハイキングで楽しむ新企画です。秋は空気が澄み、山岳展望が良いこともポイントです。抜けるような青空のなか、静かな山上湖、天を突く岩峰群、見事に黄葉するカラマツなどのコントラストをお楽しみください。秋のヨーロッパ・アルプスでのハイキングは思い出深いものになることでしょう。

▲ドライチンネン一周ハイキング

日程	発着地	スケジュール／食事【宿泊地】
1	東　京　発 中東経由都市　着	夜、東京発✈中東経由都市へ。 一一機【機中泊】
2	中東経由都市　発 チューリッヒ　着/発 アッペンツェル　着	中東経由都市で乗り継ぎ✈チューリッヒへ。 チューリッヒ空港着後、🚌専用車（または列車で）アッペンツェルへ（約1時間）。機一一【アッペンツェル泊 H】
3	アッペンツェル　発 スイス山上の湖ハイキング エーアヴァルト　着	朝、【🚡🚃電車とゴンドラを乗り継ぎ、エーベンアルプ（1640m）へ。🚶**エーベンアルプから絶壁の下に建つエッシャー小屋を経て山上湖ゼーアルプゼー（1,142m）へハイキング**。絶景を楽しんだ後、🚶**ヴァッサラウエン（868m）まで歩きます**（5.5km/徒歩約2.5時間）。】🚃🚡下山後、🚌専用車でオーストリアのチロル、エーアヴァルトへ（約3時間）。　朝一夕【エーアヴァルト泊 H】
4	エーアヴァルト　滞在 オーストリアチロルからドイツ最高峰へ	朝、【🚃ゴンドラでエーアヴァルダーアルム（1,500m）へ上がり、🚶**山上湖ゼーベンゼー（1,657m）まで往復ハイキング**（往復9.2km/徒歩3.5～4時間）。午後、🚃ゴンドラでドイツ最高峰ツークシュピッツェ（2,962m）へ。🚶**オーストリア側から歩いて国境を越えドイツ側へ。**🚃ゴンドラでエーアヴァルトに戻ります。】 朝一夕【エーアヴァルト泊 H】
5	エーアヴァルト　発 絶景のフネス谷ハイキング フネス谷　着	🚌専用車でフネス谷のザンスへ（約3時間）。🚶**ザンスからガイスラーアルム（1,996m）までハイキング**（4.6km/徒歩約2.5時間）。🚌ガイスラーアルムからタクシーでザンスへ。🚌専用車でフネス谷のホテルへ。 朝一夕【フネス谷泊 H】
6	フネス谷　発 ドロミテ・サッソルンゴハイキング コルチナ　着	🚌専用車でセルヴァへ。【🚃ゴンドラでチャンピノーイ（2,254m）に上がりハイキング開始。🚶**サッソルンゴを右手に見上げながらセラ峠（2,100m）まで歩きます**（4.1km/徒歩約2時間）。】🚌専用車でコルチナへ（約1.5時間）。 朝一夕【コルチナ泊 H】
7	コルチナ　滞在 ドライチンネンハイキング	🚌専用車でオーロンツォ小屋へ（約45分）。 🚶**ドライチンネン一周ハイキング**（7.4km/約3.5～4時間）。🚌専用車でコルチナへ戻ります。 朝一夕【コルチナ泊 H】
8	コルチナ　発 ベネチア　着/発 中東経由都市　着	出発までゆっくりとお過ごしください。午前🚌専用車でベネチア空港へ（約2時間）。午後、ベネチア空港着。夕刻、ベネチア発✈中東経由都市へ。 朝一機【機中泊】
9	中東経由都市　発 東　京　着	未明、中東経由都市で乗り継ぎ✈東京へ。夕刻、東京着。 機機一【機中泊】

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

アッペンツェル

スイス東部のオーストリア国境に近い場所にあり、昔ながらのスイスの雰囲気を残す村です。電車とゴンドラを乗り継ぎ、さらにハイキングで絶景の広がる山上の湖、ゼーアルプゼーを訪れます。

▲ゼーアルプゼー（湖）

チロル・エーアヴァルト

オーストリアとドイツ国境のチロル地方の山間部にある村で、ドイツ最高峰のツークシュピッツェの麓にあります。ロープウェイで標高1,500mまで上がり山上湖のゼーベンゼーまで往復ハイキング。

▲ドイツ最高峰ツークシュピッツェ山頂

フネス谷

ドロミテでも屈指の景観を誇るフネス谷ではザンスからガイスラーアルムまでのハイキングを楽しみます。のどかな雰囲気とかわいらしい村、迫力の岩峰群とドロミテの絶景をお楽しみください。

▲黄葉のフネス谷

ドライチンネン

ドロミテの山はごつごつとした岩峰群が林立する姿が特徴的で、迫力満点の風景を楽しめます。ドロミテでも最も知られた“3つの鋭鋒”の意味があるドライチンネンの一周ハイキングに出かけます。

▲名峰ドライチンネン

スペイン屈指の人気観光地をハイキングで巡る

ポレポレ倶楽部

情熱のアンダルシア・ハイキングとシエラ・ネバダ山脈、白い村 10日間

お申込みはこちら

抜けるような青空と白い村、エキゾチックな雰囲気を残す世界遺産の旧市街、情熱的なフラメンコ、イスラム教とキリスト教の文化が融合し、独特の風景が世界中の人々を魅了するアンダルシア地方を、合計4回の多彩なハイキングで巡ります。秋も深まる11月に入ると日中の気温も下がり、ハイキングに適した季節となります。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 ホテル(全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
11/17(月)～11/26(水)	**¥886,000**

- 燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約45,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京まで同行します。
- 最少催行人数：10人　●食事：朝7回、昼7回、夕7回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。マラガ/エヌエイチマラガ　ロンダ/ホテル マエストランサ　フエンヒローラ/イルニオン、オキシデンタル　グラナダ/ユーロスターズ グランビア
- 一人部屋利用追加料金：**¥106,000**
- 利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ

※日程4日目の王の小道ハイキングは、天候や気象条件によっては中止とし、別の代替コースにご案内することがあります。

アンダルシアを代表とする町に連泊

地中海性気候のもと、豊かな食文化や独自の伝統が根付いているアンダルシア地方。ピカソの生誕地として知られるマラガや断崖絶壁の街ロンダ、アルハンブラ宮殿のあるグラナダでの観光も旅の楽しみです。

▲崖の上に佇むロンダ(4日目)

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発 イスタンブール　着	夜、東京発✈イスタンブールへ。 一一機【機中泊】
2	イスタンブール　発 マ ラ ガ　着	イスタンブールで乗り継ぎ、✈スペインのマラガへ。 着後、**マラガの旧市街を散策**。 機一夕【マラガ泊 H】
3	マ ラ ガ　滞在 エルトルカル ハイキング	午前、🚌エルトルカルへ(約1時間)。 **カルスト地形に奇岩が連なるエルトルカルでハイキングを楽しみます**(徒歩約1.5時間)。 その後、マラガへ戻ります。　朝昼夕【マラガ泊 H】
4	マ ラ ガ　発 王の小道 ハイキング ロ ン ダ　着	午前、🚌エル・カミニート・デルレイの登山口へ(約1時間)。 **峡谷の断崖絶壁に作られた、王の小道(エル・カミニート・デルレイ)という名前で呼ばれる桟道を歩きます**(徒歩約3時間)。その後、🚌崖の上にある街のロンダ(739m)へ(約1.5時間)。　朝昼夕【ロンダ泊 H】
5	ロ ン ダ　滞在 白い村巡り	**アンダルシアの知らされざる白い村巡り。グラサレマ、サアラ・デ・ラ・シエラを巡りロンダへ戻ります。** 朝昼夕【ロンダ泊 H】
6	ロ ン ダ　発 フアナル十字 フエンヒローラ　着	午前、🚌フアナルの登山口(815m)へ。(約2時間)。**コスタ・デル・ソル(太陽海岸)とマルベーリャの街を見下ろすフアナル十字の展望台ポイント(1,181m)へ。オリーブ畑を抜け、ひと登りすると、展望が開けます**(徒歩約3.5時間)。その後、🚌コスタ・デル・ソルに面したフエンヒローラへ。　朝昼夕【フエンヒローラ泊 H】
7	フエンヒローラ　発 グ ラ ナ ダ　着 アルハンブラ宮殿 フラメンコ鑑賞	午前、🚌グラナダへ。**世界遺産のアルハンブラ宮殿を観光**。イベリア半島に最後まで残ったイスラム王朝ナスル朝の栄華を伝えるイスラム建築の傑作です。夜は、**本場アンダルシアのフラメンコを鑑賞**します。 朝昼夕【グラナダ泊 H】
8	グ ラ ナ ダ　滞在 シエラ・ネバダ ハイキング	午前、🚌ポケイラ渓谷へ。**シエラ・ネバダの山並みを望みながらハイキングを楽しみます**(徒歩約3時間)。 その後、グラナダへ戻ります。 朝昼夕【グラナダ泊 H】
9	グ ラ ナ ダ　発 フリヒリアーナ　着/発 フリヒリアーナ散策 マ ラ ガ　着/発 イスタンブール　着	午前、🚌**スペインで一番美しい村と称されるフリヒリアーナ**へ。フリヒリアーナは白い壁とオレンジ色の屋根の家が建ち並ぶ「白い村」です。 夕刻、マラガ発✈イスタンブールへ。✈イスタンブールで乗り継ぎ、東京へ。　朝昼機【機中泊】
10	イスタンブール　発 東　京　着	夜、東京着。 機機一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

エルトルカル

かつて海底だった場所が何百万年もの時を経て隆起し、長い年月をかけて風や雨に浸食されたことで形成されたカルスト地形の奇岩群「エルトルカル」。不思議な景観を間近でお楽しみいただけます。

▲奇岩が連なるエルトルカル(3日目)

王の小道

もとはダム工事の作業道でしたが、ダム完成の記念式典で国王が歩いたことから「王の小道」と呼ばれるようになりました。迫力ある岩壁の桟道は2015年に正式なハイキングコースとしてオープンしました。

▲王の小道をハイキング(4日目)

アルハンブラ宮殿

13世紀から14世紀にかけてナスル朝によって建てられました。キリスト教の支配下に変わると、イスラム建築の優美さを残しつつ、ルネサンス様式の改築も加えられ、異なる文化が融合した貴重な建築遺産となっています。

▲アルハンブラ宮殿のパル庭園(7日目)

3つの白い村

アンダルシアには素朴な田舎の雰囲気が楽しめる「白い村」が点在しています。大自然に囲まれたグラサレマ、古城が建つ岩山の下に広がるサアラ・デ・ラ・シエラ、高い人気を誇るフリヒリアーナの村を散策。

▲白い村サアラ・デ・ラ・シエラ(5日目)

五つの世界遺産を巡り、小さな村を訪れる旅

至福の南イタリア・ハイキング 紺碧の海と断崖、小さな街を巡る旅 10日間

お申込みはこちら

断崖絶壁の下に広がる紺碧の海、斜面に広がるレモン畑、丘陵地帯に点在する可愛らしい村、南イタリアの中心ナポリからスタートし、風光明媚なカプリ島、アマルフィ海岸を巡り、それぞれでハイキング。アルベロベッロやマテーラ、知る人ぞ知る美しい村カステル・メッツァーノなど小さな村の訪問も魅力です。

発着地　東京・大阪

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設（全ホテル泊）

出発日～帰国日	旅行代金
2／27(金)～3／8(日)	¥978,000

- 燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約75,000円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー（添乗員）：東京・大阪から東京・大阪またはローマからローマまで同行します。
- 最少催行人数：12人　●食事：朝7回、昼6回、夕7回
- 一人部屋利用追加料金：**¥140,000**
- 利用予定ホテル：ナポリ/スターホテル、テルミナス、ラマダ、ホリディ・イン、ロイヤル・コンティネンタル
- 利用予定航空会社：エミレーツ航空

南イタリア3州を西から東へ横断

南イタリアの3州（カンパニア州、バジリカータ州、プーリア州）を、ハイキングや小さな街での散策を主体に、西から東へ横断する旅です。南イタリア最大の都市ナポリからスタートし、世界遺産歴史地区を散策。風光明媚なカプリ島を訪れ、フニクリ・フニクラの歌で有名なヴェスヴィオ山に登ります。その後、ヴェスヴィオ山の噴火によって埋もれ、古代都市の様子を現代に伝えるポンペイ遺跡を訪れます。続いて、世界一美しい海岸線とも称されるアマルフィ海岸へ。人気のトレイル「神々の道」を歩きます。旅の後半は世界遺産の洞窟住居サッシがあるマテーラに宿泊して、可愛らしい円錐形の屋根と白い壁が特徴のアルベロベッロを訪れます。途中、絶景スポットとして注目を集めるカステル・メッツァーノの見学も魅力です。春の花が咲く季節に地中海の魅力をたっぷり感じられる南イタリアのハイキングの旅にご期待ください。

▲風光明媚なカプリ島に上陸しハイキング

▲ヴェスヴィオ山の山頂火口

日程	発着地	スケジュール／食事【宿泊地】
1	東京・大阪 発	夜、東京・大阪発✈中東経由都市へ。 機【機中泊 H】
2	ローマ着／発 ナポリ 着	✈乗り継いでローマへ。🚌専用車でイタリア第三の都市で南イタリア最大の都市ナポリへ（約4時間）。 機 一 夕【ナポリ泊 H】
3	ナポリ 滞在 世界遺産のナポリ歴史地区観光	🚌専用車と徒歩で**世界遺産のナポリ歴史地区を観光**します。 朝 昼 夕【ナポリ泊 H】
4	ナポリ 滞在 カプリ島訪問 カプリ島ハイキング	朝、🚢高速船でカプリ島へ（約50分）。着後、アナカプリ地区を訪問します。 **風光明媚なカプリ島をハイキング。** **リフトでモンテ・ソローラへ。また、天然のアーチの展望台を経て、ファラリオーニ岩礁群を望む展望台へ**（徒歩約3時間）。 夕刻、🚢高速船でナポリへ戻ります（約50分）。 朝 昼 夕【ナポリ泊 H】
5	ナポリ 滞在 ヴェスヴィオ山登頂 世界遺産ポンペイ遺跡観光	朝、ナポリ発、🚌専用車でヴェスヴィオ山（1,281m）の登山口（1,000m）へ。**ここから登山開始。ポンペイの街を見下ろすヴェスヴィオ山の山頂火口（1,160m）の展望地へ**（徒歩約2時間）。午後、**世界遺産のポンペイ遺跡を観光**します。🚌専用車でナポリ着。 朝 昼 夕【ナポリ泊 H】
6	ナポリ 発 「神々の道」ハイキング アマルフィ海岸ドライブ ソレント 着	**世界遺産のアマルフィ海岸**地域で一番人気のハイキングコース「神々の道」を歩きます。朝、🚌専用車でアジェローラへ。**ここからハイキング開始。展望の良いトレイルをノンチェックへ**（徒歩約3.5時間）。🚌専用車でポジターノへ（約30分）。ポジターノよりアマルフィ海岸をドライブし、ソレントへ。 朝 昼 夕【ソレント泊 H】
7	ソレント 発 イタリアの最も美しい村 カステル・メッツァーノ マテーラ 着 世界遺産マテーラ散策	朝、ソレント発、🚌専用車で「イタリアの最も美しい村」のひとつで、岩山に張り付くようにして集落が連なる**カステル・メッツァーノ**へ（約3時間）。**村を望む好展望地まで散策**（約1時間）。その後、🚌洞窟住居で知られるマテーラの街へ（約1.5時間）。**マテーラの旧市街を散策、世界遺産の洞窟住居サッシ**地区を見学します。 朝 昼 夕【マテーラ泊 H】
8	マテーラ 発 世界遺産 アルベロベッロ ローマ 着	午前、🚌専用車で、とんがり屋根の「トゥルッリ」がかわいらしい**世界遺産のアルベロベッロ**へ（約1.5時間）。その後、🚌専用車で、ローマへ（約6時間）。 朝 昼 夕【ローマ泊 H】
9	ローマ 発	ローマ発✈帰国の途へ。 朝 一 機【機中泊】
10	東京・大阪 着	中東経由都市で乗り継ぎ✈夜、東京・大阪へ。 機

※航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

▲アマルフィ海岸「神々の道」ハイキング

▲美しいアマルフィの街

▲イタリアで最も美しい村カステル・メッツァーノを歩く

▲マテーラ旧市街の洞窟住居サッシ地区

▲とんがり屋根がかわいいアルベロベッロ

中央アジア、サマルカンドとシルクロードのオアシス探訪

ポンポン倶楽部

ウズベキスタンの4つの世界遺産とタジキスタンの大自然周遊スペシャル 12日間

お申込みはこちら

古くはマルコポーロ、玄奘三蔵、チンギスハンやティムールなどさまざまな人が行き交い歴史の舞台となってきた中央アジア。昔と変わらぬ街並みが今に残っています。ウズベキスタンにある4つの世界遺産の古都、ヒヴァ、ブハラ、シャフリサブス、サマルカンドの歴史地区をのんびり歩いて巡り、かつ、国境を越え世界遺産に登録されたばかりのタジキスタン・シルクロードの『ザラフシャン―カラクム回廊』を訪問します。

発着地　東京・大阪

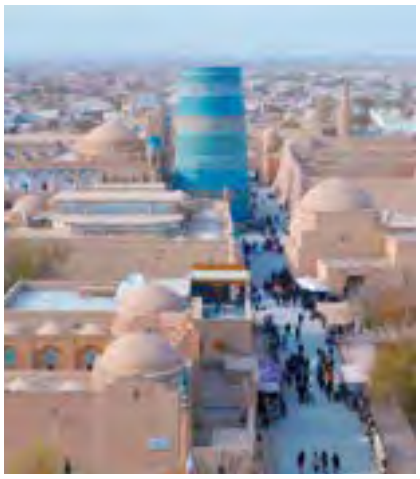
歩行時間　宿泊高度　宿泊施設（ホテル ロッジ）

出発日～帰国日	旅行代金
残4 10/31(金)～11/11(火)	¥628,000

●燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約39,000円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●ツアーリーダー（添乗員）：ソウルからソウルまで同行。
●最少催行人数：8人　●食事：朝10回、昼10回、夕9回
●利用予定ホテル：Bクラス以上。タシケント/インスピラ、グランドプラザ、ウズベキスタン　サマルカンド/デ・ヴィラ、マジェスティック、リーガル
●一人部屋利用追加料金：**¥120,000**（タジキスタン・パンジャケントのロッジ1泊を除く）
●利用予定航空会社：アシアナ航空、ウズベキスタン航空

ウズベキスタンの4つの世界遺産

古来の中央アジア・シルクロードの面影を色濃く残すウズベキスタン。交易の中継地として財を蓄積しオアシス都市に中央アジアのイスラム文化として壮麗な建築物を残しました。今なお中世の雰囲気を色濃く残す城郭都市のヒヴァとブハラ、ティムール帝国ゆかりのシャフリサブスとシルクロードの中心都市"青の都"サマルカンドとウズベキスタンの4つの世界遺産を巡ります。


▲ヒヴァの内城イチャン・カラは中世の姿

「青の都」サマルカンド

シルクロードの交差点として栄えた古都サマルカンドは14世紀末にティムール朝のもとで世界のどこにもない美しい都市として甦りました。その美しさは今も往時まま輝き続けています。

▲サマルカンドのレギスタン広場

西パミールのザラフシャン・ファン山脈

ウズベキスタンから国境を越えタジキスタン・シルクロードの新世界遺産『ザラフシャン―カラクム回廊』を進み、ザラフシャン・ファン山脈の神秘の湖群を車とハイキングで訪問します。

▲タジキスタンのイスカンダル湖とファン山脈

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京・大阪 発 ソウル 着/発 タシケント 着	東京・大阪発✈ソウル（インチョン）で乗り継ぎ✈ウズベキスタンの首都、タシケントへ。 一一機【タシケント泊 H】
2	タシケント 発 ウガム・チャトカル自然保護区 着 **ウガム・チャトカル自然保護区** ウガム・チャトカル自然保護区 発 タシケント 着	🚌専用車で、天山山脈の西側、カザフスタンと国境を接する**ウガム・チャトカル自然保護区のリゾート、アミルソイへ。ゴンドラで2,290mの山上まで登り、対岸に臨むグレーター・チムガン山（3,309m）まで360度の大パノラマは圧巻です。**後、タシケントへ戻ります。 朝昼夕【タシケント泊 H】
3	タシケント 発 ウルゲンチ 着/発 ヒヴァ 着 **世界遺産ヒヴァ観光**	朝、✈国内線で空路ウルゲンチへ（所要約2.5時間）。🚌専用車でホラズム王国の都ヒヴァへ（所要約40分）。**世界遺産ヒヴァ観光。タシュハウリ、ジュマモスク、イスラムホジャメドレセ&ミナレット、クフナアルクなど。クフナアルクでは「アク・シェイフ・ババ」の高台よりイチャンカラの街並みが一望できます。** 朝昼夕【ヒヴァ泊 H】
4	ヒヴァ 発 ブハラ 着	🚌専用車で、キジルクム砂漠へ。古代ホラズム王国都城跡アズヤ・カラなどを見学後、ブハラへ（所要約7.5時間）。夕刻、ブハラ着。 朝昼夕【ブハラ泊 H】
5	ブハラ 滞在 **ブハラ観光**	終日、ブハラ滞在。 🚌**世界遺産で、メッカに次ぐ聖地ブハラ観光。カラーンモスクとミナレット、イスマイルサマニ廟、タキ、アルク城など。**夕食では民族ショーも楽しみます。 朝昼夕【ブハラ泊 H】
6	ブハラ 発 シャフリサブス 着 **世界遺産シャフリサブス観光** シャフリサブス 発 サマルカンド 着	🚌専用車で、ティムールの故郷シャフリサブスへ（所要約4時間）。🚌**世界遺産シャフリサブス観光。アクサライ宮殿、ドルティロヴァウト及びドルサオダット建築群など見学。** 観光後、🚌専用車で、サマルカンドへ（所要約2.5時間）。 朝昼夕【サマルカンド泊 H】
7	サマルカンド 滞在 **世界遺産サマルカンド観光**	終日、サマルカンド滞在。 **世界遺産サマルカンド観光。**🚌**レギスタン広場、ティラカリメドレセ、アミール・ティムール廟、シャーヒズインダ廟、ウルグベク天文台跡、バザールなど見学。** 朝昼夕【サマルカンド泊 H】
8	サマルカンド 発 **ウズベキスタン・タジキスタン国境越え** パンジャケント 着/発 **ザラフシャン・ファン山脈神秘の湖探訪ハイキング** パンジャケント 着	🚌専用車で、ウズベキスタン・タジキスタン国境へ。🚙四輪駆動車に乗り換え、タジキスタン・シルクロードの新世界遺産『**ザラフシャン―カラクム回廊**』を進み、パンジャケントへ。バザールに寄り**ザラフシャン・ファン山脈の神秘の湖群を車とハイキングで訪問**🚌車でパンジャケントへ戻ります。 朝昼夕【パンジャケント泊 L】
9	パンジャケント 発 **ザラフシャン・ファン山脈神秘の湖探訪ハイキング** サマルカンド 着	🚙四輪駆動車で**ザラフシャン山脈の最高峰チムタルガピーク（5,489m）の山麓を通り標高約2200mのイスカンダル湖へ。**🚌ウズベキスタン・タジキスタン国境へ。🚌専用車でサマルカンドへ。 朝昼夕【サマルカンド泊 H】
10	サマルカンド 発 タシケント 着 **タシケント観光**	サマルカンドより🚌車でタシケントへ。**タシケント観光。ウズベキスタン歴史博物館、バザール見学と地下鉄体験乗車など。** 朝昼夕【タシケント泊 H】
11	**タシケント観光** タシケント 発	**タシケント観光。日本人墓地など。**夕食後、タシケント発✈帰国の途へ。 朝昼一【機中泊】
12	ソウル 着/発 東京・大阪 着	✈ソウル（インチョン）で乗り継ぎ✈東京・大阪へ。 機一一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

軽ハイキングだけで世界の高峰が密集する絶景の大パノラマに迫る

ポンポレ倶楽部

錦秋の桃源郷フンザとカラコルム展望ハイキング 10日間

お申込みはこちら

秋のフンザは空高く、高山は新雪を纏い、里はポプラが黄色にアンズなど果樹の葉が赤色に染まり、まさに錦秋の桃源郷の世界に変わります。フンザとナガールでは名峰を望みながら軽ハイキングを、パスー氷河周辺で氷河を間近に迫力あるハイキングを楽しみます。ギルギットへの移動はフライトを利用し、陸路だと片道2日かかるのをわずか1時間で移動します。

発着地　東京・大阪

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残5 10/31(金)～11/ 9 (日)	¥598,000

- 燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約52,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際ご案内いたします。
- 観光ビザ(実費8USドル+申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京または大阪から大阪まで同行します。
- 最少催行人数：8人　●食事：朝8回、昼6回、夕6回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。イスラマバード/ヒルビュー、シグネチャ、ルーミー　ギルギット/セレナ、アヴァリ
- 一人部屋利用追加料金：**¥112,000**(フンザ泊ロッジ含む。その他ロッジ含まない。)
- 利用予定航空会社：タイ航空

名峰を仰ぎみる5つのハイキングコース

フンザ上部のドゥイカルの丘から、ラカポシやディラン、スパンティークなどを望むコース、ラカポシの北面を仰ぎ見るコース、グルキン氷河のアブレーションバレー(氷河側谷)をシスパーレやウルタルを望むコース、真白い氷塔が乱立するパスー氷河を望むコース、フンザの対岸ナガールのホーパル村から、ブアルタール氷河やウルタルなどを望むコースなど、合計すると7,000m峰を11座見ることができます。どのハイキングも1～2時間程度のハイキングですので、のんびりと白銀の山々を展望しながらお楽しみいただけます。

▲グルキン氷河の奥にそびえ立つ鋭鋒シスパーレ(7,611m)

錦秋の桃源郷フンザ

黄葉のポプラと紅葉のアンズに新雪のカラコルムの山々が映える秋の桃源郷フンザは世界でも稀な美しい景観が楽しめます。快適なホテルを起点にのんびり滞在できるのは至福の体験です。

迫力ある氷河と岩峰が迫る

カラコルムの山々は車で間近まで迫れることが驚きです。豪快なスケールの山岳地帯にオアシスを築いた村々から、パスー氷河やブアルタール氷河など迫力あるコースをハイキングします。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京・大阪　発 イスラマバード　着	午前、東京・大阪発✈東南アジア経由地✈夜、イスラマバード着。　機【イスラマバード泊 H】
2	イスラマバード　発 ギルギット　着/発 フンザ　着	朝、✈国内線にてギルギットへ。機窓からはナンガパルバットをはじめ、カラコルムの名峰を望むことができます。ギルギット着後、🚌でフンザへ。午後はフンザにてゆっくりとお過ごしください。フライトキャンセルの場合は、🚌チラスへ。専用車でカラコルムハイウェイを北上します。　朝昼夕【フンザ泊 L】
3	フンザ　滞在 ドゥイカルの丘散策 ウルタル展望散策 桃源郷フンザ観光	午前、🚌フンザ上部にあるドゥイカルの丘へ(2,850m)へ。🚶**丘からハイキング開始。氷河で作った水路を辿りながら、ラカポシ、ディラン、スパンティークをはじめ、フンザピーク、レディースフィンガー、ウルタルI峰、ウルタルII峰などを望みながら歩きます**(徒歩約2時間)。午後は、🚶**フンザ上部を散策。ウルタル谷の入り口付近まで往復します。圧倒的な迫力でそびえるウルタル峰を仰ぎ見ます**(徒歩約1時間)。その後は**フンザの村の散策**などを楽しみます。　朝昼夕【フンザ泊 L】
4	フンザ　滞在 ラカポシ展望ハイキング 桃源郷フンザ観光	午前、🚌専用車でフンザから、グルメット村へ。🚶**秀峰ラカポシの高度差、5,700mを仰ぎ見るショートハイキングへ**(徒歩約1時間)。ラカポシの北面が圧倒的迫力で望めます。 午後、フンザに戻り、**フンザ王国時代の象徴バルチット城の見学やフンザの村の散策**などを楽しみます。　朝昼夕【フンザ泊 L】
5	フンザ　発 グルキンハイキング パスーハイキング パスー　着	🚌カラコルムハイウェイをさらに奥へ進みグルキン村へ(2,500m)へ。 🚶**グルキン氷河のアブレーションバレー(氷河側谷)を進み、シスパーレ、ウルタルI峰、ウルタルII峰、トポップダンなどを望みながら、グルキン氷河を望む展望地までハイキング**(徒歩約1.5時間)。その後、🚌パスー氷河の入り口付近(2,600m)まで移動し、🚶**パスー氷河を眼下に望む展望地をハイキングします**(徒歩約1時間)。🚌パスーへ戻ります。　朝昼夕【パスー泊 L】
6	パスー　発 ホーパルハイキング ギルギット　着	🚌午前、パスー村からナガールのホーパル村へ。🚶**ホーパル村(2,790m)からウルタルやブアルタール氷河、カペルピークなどを望むビューポイントへ**(徒歩約1.5時間)。その後、🚌専用車でギルギットへ。　朝昼夕【ギルギット泊 H】
7	ギルギット　発 イスラマバード　着	朝、✈国内線にて、イスラマバードへ。着後は、イスラマバードで登山の疲れをいやしてください。　朝一一【イスラマバード泊 H】
8	イスラマバード　滞在 ガンダーラ遺跡・タキシラ見学	🚌専用車で**世界遺産にも指定されているガンダーラの遺跡群であるタキシラを見学**します。　朝一夕【イスラマバード泊 H】
9	イスラマバード　発 東南アジア都市経由　着/発	終日、イスラマバード市内観光を楽しみます。 夜、イスラマバード発✈東南アジア経由地へ。　朝昼機【機中泊】
10	東京・大阪　着	✈東南アジア経由地✈午後、東京・大阪着。　機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。
※各地からの日本国内線はお問い合わせください。

▲秋のフンザの谷とラカポシ(7,788m)

▲パスー氷河を眼下に歩く

▲ホーパル村からのウルタルII峰(7,388m)

▲グルメット付近からのラカポシ(7,788m)

古き良き東南アジアの魅力を味わう

癒しの国、ラオス・ネイチャーハイキングと世界遺産ルアンパバーン 7日間

お申込みはこちら

ラオスは、東南アジアの中でもっとも素朴で古き良きアジアの雰囲気を感じさせる国です。日本とよく似た山岳地帯で手軽に楽しめる登頂コースや、美しい滝まで訪れるコースを歩き、世界遺産に登録されているルアンパバーンの街や自然豊かな美しい素朴な町バンビエンも魅力です。ホテルは4つ星クラスを利用します。

発着地　東京（大阪・名古屋・福岡発着はお問い合わせください。）

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設（全ホテル泊）

出発日～帰国日	旅行代金
12/3(水)～12/9(火)	¥398,000

出発日～帰国日	旅行代金
3/11(水)～3/17(火)	¥398,000

●燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約19,000円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●ツアーリーダー（添乗員）：東京または大阪から、東京または大阪まで同行します。
●最少催行人数：7人　●食事：朝5回、昼5回、夕4回
●利用予定ホテル：ビエンチャン/ドンチャンパレス　バンビエン/シルバーナガ　ルアンパバーン/ムアントン
●一人部屋利用追加料金：¥62,000
●利用予定航空会社：ベトナム航空、ラオス航空、タイ国際航空

私がご案内します

久保 典彦（くぼ のりひこ）
3/11発同行

ニューヨークタイムズで行きたい国一位に選ばれたラオス

日本の本州とほぼ同じ面積をもち、ニューヨークタイムズで行きたい国世界第一位に選ばれたラオス。東南アジアの中で、一番素朴で古き良きアジアの雰囲気を感じる国です。ラオスは海と接しない内陸国で、国土の多くが山岳地帯で占められています。メコン川はラオスを貫いて流れており、ミャンマーとタイとの国境をなしています。そして、なんといってもラオス人の穏やかさと優しさに出会えることが一番の魅力でしょう。日本とも関係が非常に深く、1970年代に日本の協力で開発した水力発電ダムが発展しており、「東南アジアのバッテリー」とも言われています。

▲ラオスの大自然を歩く

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 ビエンチャン 着	東京発✈東南アジア経由にてラオスの首都ビエンチャンへ。　機【ビエンチャン泊 H】
2	ビエンチャン 発 ビエンチャン市内観光 ラオス鉄道の旅 バンビエン 着	**ビエンチャン市内観光**へ。ワットシーサケート、タートルアン仏塔、タラートサオマーケットなどを訪れます。その後、ビエンチャン駅へ。ビエンチャン駅発、**ラオス鉄道にてバンビエン**へ。車窓からラオスの農村風景をお楽しみください。バンビエン駅に到着後、夕食まで自由行動。　朝昼夕【バンビエン泊 H】
3	バンビエン 滞在 バンビエン・ネイチャーハイキング	ホテル発、小さいボートでソーン川を見学し、その後、**バンビエン・ネイチャーハイキングを楽しみます**（徒歩約1.5時間）。その後、プーカム洞窟、ブルーラグーンの観光を楽しみます。　朝昼夕【バンビエン泊 H】
4	バンビエン 発 ラオス鉄道の旅 ルアンパバーン 着 ルアンパバーン市内観光	午前、周辺の民家訪問や地元の生活を見学します。そのあとバンビエン駅へ。**ラオス鉄道にて世界遺産の古都ルアンパバーン**へ。ルアンパバーン駅到着後、🚌専用車と専用ガイドでホテルへ。昼食はルアンパバーン名物料理「カオソイ・麺」をご案内します。その後、**ルアンパバーン市内を観光**へ。王宮博物館、ワット・マイ、ワット・シェントーン、ワット・ヴィスンなどを楽しみます。夜は、ナイトマーケット散策へご案内いたします。　朝昼夕【ルアンパバーン泊 H】
5	ルアンパバーン滞在 ルアンパバーン・カム族訪問とネイチャーハイキングとカヤック体験	終日、ルアンパバーン滞在。**ルアンパバーン郊外にあるカム族の村を訪ねてハイキングを楽しみます**。🚌専用車と船でラオスの素朴な山岳民族のカム族の村を訪れます。川の状態が良ければ、カヤック体験も楽しみます（徒歩約1時間）。ラオスの素朴で伝統的な生活を体験します。　朝昼夕【ルアンパバーン泊 H】
6	早朝の托鉢、朝市見学とメコン川クルーズ ルアンパバーン 発	朝、希望者は、ルアンパバーンの托鉢と市場を見学します。そのあと、ホテルへ戻ります。貸し切りのボートでメコン川クルーズをご案内します。その後、ルアンパバーンの仏像の博物館といわれているパクウー洞窟へ。洞窟観光後、ルアンパバーンへ戻ります。途中にサンハイ村にも立ち寄ります。その後、空港へ。夜、ルアンパバーン発✈東南アジア経由地へ。乗り継いで✈各地へ。　朝昼機【機中泊】
7	各地 着	朝、各地着。　機－－

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

世界遺産の街

ルアンパバーンは、世界遺産に登録された寺院が点在し、町全体が世界遺産に認定されています。郊外には多くの手つかずの自然が広がります。

▲世界遺産都市ルアンパバーンを象徴する寺院ワット・シェントーン

鉄道でのんびり移動

近年開発された鉄道により、ビエンチャンからバンビエンやルアンパバーンへの移動がスムーズになりました。のんびりと旅情あふれる鉄道の旅をお楽しみください。

▲ラオス鉄道の旅も楽しむ

もち米文化の国

ラオスは主食がもち米で、炭で蒸して手を使って食べています。もち米が主食の唯一の国です。出来立ての美味しいもち米はとってもおすすめです。

▲おいしいモチ米文化

バンビエンハイキング

バンビエンは、ナムソン川と緑豊かな山々に周りを囲まれた自然あふれる街です。素朴な雰囲気が漂うバンビエンで、ネイチャーハイキングを楽しみます。

▲素朴なバンビエン郊外のハイキング

直行便利用。山岳少数民族の暮らす山麓ハイキングとベトナム最高峰へ

ポレポレ倶楽部

ベトナム最高峰ファンシーパンとハロン湾ワンナイト・クルーズ 7日間

お申込みはこちら

山岳少数民族の暮らすサパを起点に、ロープウェーを利用しながらベトナム最高峰ファンシーパンへ。旅の後半は、世界遺産ハロン湾で美しい自然の造形美をご覧いただきながら、1泊2日のクルーズへ。寝台列車乗車や水上人形劇、ベトナム料理なども楽しむ魅力満載の山旅です。

発着地　東京（大阪・名古屋・福岡発着はお問い合わせください。）

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
11/14(金)～11/20(木)	¥418,000

出発日～帰国日	旅行代金
3/13(金)～3/19(木)	¥418,000

- 燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約19,000円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー（添乗員）：東京または大阪から、東京または大阪まで同行します。
- 最少催行人数：7人　●食事：朝5回、昼5回、夕6回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。ハノイ/タエラーホテル　サパ/シルクパス
- 一人部屋利用追加料金：**¥68,000**（クルーズ船含む、列車泊は除く）
  ※寝台列車の1人部屋をご希望の方はお問い合わせください。
- 利用予定航空会社：ベトナム航空、タイ国際航空

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 ハノイ 着 ハノイ市内観光 ハノイ 発 寝台列車乗車	午前、東京発直行便を利用して、ベトナムの首都ハノイへ。午後、専用車で**ハノイ市内観光**へ。**ホーチミン廟（外観）と仏教寺院・一柱寺**を見学。夕食は**ベトナム料理**をご賞味ください。夜、寝台列車に乗車（4名で1コンパートメント利用）。中国とベトナムの国境の街ラオカイへ（約8時間/約300km）。 機 夕 【車中泊】
2	ラオカイ 着/発 花モン族バンフォー村ハイキング サパ 着	朝、ラオカイ着。専用車でバンフォー村へ（約1.5時間）。**のどかなバンフォー村のハイキングと花モン族の家庭を訪問**（徒歩約1.5時間）。午後、専用車で美しい棚田を眺めながら様々な山岳少数民族の暮らすサパ（1,600m）へ（約3時間）。 朝 昼 夕 【サパ泊 H】
3	サパ 滞在 ファンシーパンハイキング 黒モン族村ハイキング	登山列車、ロープウェイ、ミニケーブルカーを利用してファンシーパン山頂（3,143m）へ。山頂からは遠く、ラオスや中国雲南省の山並みが広がります。下山は、ロープウェイ乗り場まで徒歩にて下山します（徒歩約30分）その後、サパの郊外の黒モン族の村をハイキングしながら黒モン族の家庭訪問を楽しみます（徒歩約2時間）。 朝 昼 夕 【サパ泊 H】
4	サパ 発 ハノイ 着 ハノイ旧市街散策	午前、専用車でのどかな田園風景を眺めながらハノイへ（約6時間）。午後、**活気あふれるハノイの旧市街を散策**（約1.5時間）。 朝 昼 夕 【ハノイ泊 H】
5	ハノイ 発 ハロン湾 着 世界遺産ハロン湾クルーズ	午前、専用車で世界遺産・ハロン湾へ（約3.5時間）。午後、ハロン湾の1泊2日のクルーズへ。**海の桂林と称されるダイナミックな景観をたっぷりご覧いただきます。スンソット洞窟や真珠の養殖場の見学、クルーズ船でのベトナム料理教室などをお楽しみください。夕刻、湾内に沈む夕日を観賞。** 朝 昼 夕 【船中泊】
6	世界遺産ハロン湾クルーズ ハロン湾 発 ハノイ 着 伝統芸能 水上人形劇観賞	**朝、湾内に昇る朝日を観賞し、チュアンチカウ島に上陸。**昼、クルーズ船から下船します。その後、専用車でハノイへ（約3.5時間）。夕刻、ベトナムの伝統芸能である**水上人形劇を観賞**。夕食後、専用車でハノイ空港へ（約1時間）。 朝 昼 夕 【機中泊】
7	ハノイ 発 各地 着	深夜、ハノイ発直行便を利用して、朝、各地着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

最高峰ファンシーパン

ベトナム最高峰ファンシーパン(3,143m)は、以前は数日かけて山頂まで登る、やや難コースでしたが、あらたにケーブルカーが完成してからは、山頂まで気軽に行けるようになりました。山頂からは、素晴らしい展望が広がります。天候によっては、美しい雲海も眺めることができます。雄大な景色をぜひお楽しみください。

▲ファンシーパン山頂付近からの絶景

ハロン湾クルーズ

大小1,600もの島々が湾内に浮かぶ自然の造形美をたっぷりお楽しみいただくと共に、クルーズ船に宿泊するワンナイト・クルーズへご案内いたします。

▲快適な5つ星クラスのクルーズ船

多種多様な少数民族

サパ周辺は、多くの山岳少数民族が住んでいます。花モン族や黒モン族などの集落を訪れて、少数民族の文化や生活に触れて、活気溢れる市場などを楽しみます。

▲活気溢れる少数民族の市場

サパ麓一のリゾートに宿泊

サパ麓一の「シルクパス」に宿泊します。美しいサパの街並みを一望にする高台に位置し、笑顔あふれるスタッフのサービスに定評のあるホテルです。

▲シルクパス

植民地時代のフランス文化

ハノイの旧市街は、フランス植民地時代の名残りがあり歴史的建造物や独特の文化が見られます。フランス料理店など数多くあります。

▲ベトナム風フランス料理

カナダ極北のユーコンで神秘のオーロラに出会う

極北のユーコン世界遺産クルアニ国立公園とオーロラの旅 8日間

お申込みはこちら

世界遺産クルアニ国立公園の絶景を望むプライベートロッジに4連泊。日中はスノーシューハイキング、夜はオーロラ観賞を楽しみます。ロッジの目の前は凍結した湖のため視界を遮るものがなく、オーロラ観賞には絶好のロケーションです。静寂に包まれる白銀の世界で極北に広がる大自然を特別な場所で満喫します。

発着地 東京

歩行時間 / 宿泊高度 / 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
1 /17(土)～ 1 /24(土)	¥742,000

出発日～帰国日	旅行代金
2 /22(日)～ 3 / 1 (日)	¥742,000

- 燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約42,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内します。
- カナダETA(=電子渡航認証システム、実費7CAD+申請料4,400円が別途必要です。2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー：ホワイトホースからホワイトホースまで同行します。日程6日目と7日目のバンクーバーでは、現地係員がご案内します。
- 最少催行人数：8人　●食事：朝6回、昼4回、夕5回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。ホワイトホース/スタンウィーラーホテル　バンクーバー/シェラトンエアポート、ホリディインエアポート、ゴーストエアポート、ヒルトンエアポート
- 一人部屋利用追加料金：**¥40,000**(ロッジを含まず)
- 利用予定航空会社：エア・カナダ

※ロッジはいろいろな部屋タイプがあり、男女別相部屋になる場合があります。
※ロッジ滞在中の朝食はブランチをご用意しますので、昼食はスナックなどの軽食になります。
※このコースは、移動時の専用車はツアーリーダーが運転することがあります。この場合、車両及びツアーリーダーは現地手配会社に所属しています。なお、出発日や参加者数によっては、別途ドライバー・ガイドを手配する場合があります。
※日中のアクティビティーは、自然状況により変更となる場合があります。
※オーロラは自然現象なので十分に鑑賞できない場合もあります。その場合の返金はございませんので、あらかじめご了承ください。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発 バンクーバー 着/発 ホワイトホース 着	午後、✈エア・カナダ国際線で東京発。 国内線に乗り継ぎ、✈ホワイトホースへ。 深夜🚌専用車で市内のホテルへ。 一機一【ホワイトホース泊 H】
2	ホワイトホース 発 クルアニ・ロッジ 着 オーロラ・チャンス!!	午前、**ホワイトホースの市内観光**へご案内します。その後、🚌**世界遺産クルアニ国立公園**へ。 **クルアニ国立公園の周辺に建つロッジを貸し切って4連泊**します。ロッジの目の前には凍結したクルアニ湖が広がり、オーロラ観賞に適した抜群のロケーションです。 夜は、**ロッジの前でオーロラ観賞のチャンス!** 朝一夕【クルアニ・ロッジ泊 L】
3・4・5	クルアニ・ロッジ 滞在 クルアニ国立公園 スノーシュー・ハイキング オーロラ・チャンス!!	**クルアニ湖周辺や国立公園、ゴールドラッシュの跡地などへのスノーシューハイキングへ出かけます。凍った湖の上や高低差のある森の中など、コースはいろいろあります。** **雄大な景色に囲まれながら、雪原歩きを楽しみます。天候等の状況に応じてツアーリーダーがご案内します。** 夜は、**ロッジの前でオーロラ観賞のチャンス!** 朝3 昼3 夕3【クルアニ・ロッジ3泊 L】
6	クルアニ・ロッジ 発 ホワイトホース 着/発 バンクーバー 着	出発時間まで、各自ロッジ周辺の散策をお楽しみください。🚌専用車でホワイトホースへ。エア・カナダ国内線で✈バンクーバーへ。 朝昼夕【バンクーバー泊 H】
7	バンクーバー 発	午後、バンクーバー✈エア・カナダ国際線で東京へ。 朝一機【機中泊】
8	東　京　着	午後、東京着。　機一一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

クルアニ・オーロラツアーのこだわりのポイント

- **世界遺産クルアニ国立公園の絶景**をのぞむロッジに4連泊!
- **オーロラ・チャンス4回**。ロッジの目の前から観賞できます!
- ロッジはグループで**貸切**です。まるで別荘のようにくつろげます!
- 極北の素材も取り入れた**専属コックの手料理**が好評です!
- **防寒具5点セット無料レンタル**あり
  (防寒用ジャケット・ズボン・ブーツ・手袋・帽子)
  (スノーシューとストックの無料レンタルもあります。)

オーロラ観賞に適したクルアニ・ロッジ

世界遺産のクルアニ国立公園に隣接するロッジに連泊するアルパインツアーオリジナル企画です。ロッジの目の前には結氷した湖が広がり、正面を遮るものが無いため、オーロラ観賞には抜群のロケーションです。ダイニングとリビング、バスルームのあるメインロッジと宿泊用のキャビンがあり、キャビンの外へ一歩出ればすぐにオーロラ観賞ができます。また、夕食はとても好評で、お食事を楽しみながらオーロラの出現を待ちます。防寒着の無料レンタルがあります。

▲オーロラ観賞には抜群のロケーション

▲ロッジの空を彩るオーロラ

▲遮る物のないクルアニ湖畔に建つロッジ

▲専属コック手作りの食事が大好評

神秘のオーロラに出会う旅

先住民族イヌイットの言い伝えでは、オーロラは「死者の魂を導く松明の光」とされてきました。静寂に包まれた極北の夜空に繰り広げられる光のショーにご案内します。昼は世界遺産のクルアニ国立公園でスノーシュー、夜は4回のオーロラ観賞と、極北のカナダの魅力を一度に味わえる特別な企画です。

▲極北の空を舞うオーロラ

▲日中はスノーシューハイキングを楽しむ

日本から最短の日程で4,000m峰の頂へ

お申込みはこちら

マレーシア最高峰Mt.キナバル登頂 5日間

赤道直下の南シナ海に浮かぶ世界で3番目に大きな島、ボルネオ島。その北部に位置するサバ州は、熱帯魚の泳ぐ美しい海から、標高4,095mのキナバル山まで多彩な自然が存在しています。峻険な岩峰を空に突き上げるマレーシア最高峰のキナバル山は、初めての海外登山としてうってつけの山です。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
1／20(火)～1／24(土)	¥462,000

出発日～帰国日	旅行代金
5／19(火)～5／23(土)	¥462,000

- 燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約23,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：コタキナバルからコタキナバルまで同行します。
- 最少催行人数：8人　●食事：朝3回、昼3回、夕2回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。コタキナバル／ステラハーバー、ハイアット、ルメリディアン、セントリック
- 一人部屋利用追加料金：**¥26,000**(山小屋泊を除く)
- 利用予定航空会社：ロイヤルブルネイ航空、マレーシア航空、シンガポール航空

※行動範囲：約1,866m～約4,095m。最高宿泊地約3,300m。高山病の影響ややあり。
※登山：現地ガイドが同行。荷物はポーターが山小屋まで1人5kgまで運搬。

日程	発着地	スケジュール／食事【宿泊地】
1	東　京　発 コタキナバル　着	午前、東京発✈東南アジア経由都市✈コタキナバルへ。 その後、🚌専用車でホテルへ。 一機一【コタキナバル泊 H】
2	コタキナバル　発 登山口　着／発 山小屋　着	朝、🚌専用車で世界遺産のキナバル国立公園(約2時間)へ。登山口(1,866m)へ移動後、**現地ガイド、ポーターと共に登山開始。最初はジャングルの中を登ります。途中、食虫植物のウツボカズラや様々なランなど、数多くの珍しい植物があります。樹林帯を抜け、標高約3,300m付近の快適な山小屋へ**(徒歩約6時間)。 朝昼夕【山小屋泊 山】
3	山小屋　発 Mt.キナバル登頂 山小屋　着／発 登山口　着／発 コタキナバル　着	未明、**ガイドと共にヘッドランプのあかりを頼りに出発。ササヤ小屋を経て、最高峰ロウズ・ピーク(4,095m)に登頂。この日、多少の頭痛を覚える方もいると思いますが、山小屋まで下りてしまえば大抵治ってしまうでしょう**(徒歩約6時間)。 その後、**さらに登山口へと下山します**(徒歩約4時間)。 下山後、🚌専用車でコタキナバルへ(約2時間)。 朝昼夕【コタキナバル泊 H】
4	マムティック島ツアー コタキナバル　発	朝、⛴ボートにてマリンリゾート地マムティック島へ。 午後は街などへお出かけください。 夜、空港へ。夜、コタキナバル発✈東南アジア経由都市✈東京へ。 朝昼機【機中泊】
5	東　京　着	朝、東京着。 機一一

※航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。
※4日目のシュノーケルセットは料金に含まれています。

熱帯雨林から岩稜帯へ 変化に富んだ登山ルート

キナバル登山は標高1,800mからスタートします。熱帯らしいジャングルに囲まれた、良く整備され歩きやすい登山道を約6時間歩いて、標高3,300mに建つ山小屋へ。小屋で1泊し、翌朝はまだ真夜中のうちに歩き始め、ヘッドランプを点けながら頂上台地を目指します。太陽が登り始める頃には巨大な一枚岩の上部に達し、独立峰ならではの大パノラマが広がります。登山口から頂上までの標高差は約2,000m以上もあり、ダイナミックで変化に富んだ登山がキナバル山の魅力です。

▲山麓より望むMt.キナバル(4,095m)全景

▲最高峰ロウズ・ピークへ最後のひと登り

キナバル山頂上台地

キナバル山の樹林帯を抜けると頂上台地が広がります。広大な岩盤の上は滑りにくく、目印をたよりに山頂を目指します。岩盤上は特徴的ないくつものピークが見られます。

▲特徴的な岩峰群の間を抜けていく

ロウズピーク

キナバル山の頂上台地には氷河が削って出来たいくつかのピークがあり、その中の最高峰が4,095mのロウズピークです。三角錐の山頂からはボルネオ島の大パノラマが広がります。

▲最高峰のロウズピーク

快適な山小屋

キナバル登山は山小屋泊まりの1泊2日の行程です。標高3,300m付近にラバンラタ小屋を中心にいくつかの山小屋が建ち、どの小屋も質素ですが快適に泊まれます。

▲ラバンラタ山小屋

コタキナバル

サバ州の中心地でキナバル登山やビーチリゾートなどのボルネオ島の大自然を楽しむための基地となる街です。昔ながらの市場や南国フルーツを売る屋台も楽しみです。

▲コタキナバル市街の市場

新企画 タヒチ&マルケサス諸島、神秘の島を巡る

南太平洋に浮かぶフレンチポリネシアの島 ゆったり滞在 8日間

お申込みはこちら

南太平洋に浮かぶ118の島々からなる楽園、フレンチポリネシア。この旅では、玄関口のタヒチ島、タヒチ島から日帰りで訪れることができるモーレア島、そして2024年にユネスコ世界遺産に登録されたマルケサス諸島のヒバオア島をゆったりした日程でめぐります。ヒバオア島では、本国の仏大統領も訪れたバンガロータイプのホテル、Hanakee Lodgeに3連泊します。

発着地 東京

歩行時間 | 宿泊高度 | 宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

出発日～帰国日	旅行代金
1／30(金)～2／6(金)	¥946,000

●燃油サーチャージは（2025年8月10日現在：目安約35,800円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●ツアーリーダー（添乗員）：東京から東京まで同行します。
●最少催行人数：8人　●食事：朝4回、昼4回、夕5回
●一人部屋利用追加料金：**¥160,000**
●利用予定ホテル：Cクラス以上。パペーテ/ホテル タヒチヌイ　ヒバオア/ハナキーロッジ
●利用予定航空会社：エア タヒチヌイ、エア タヒチ

マルケサスの大自然と独自の文化

12の火山島からなるマルケサス諸島。その中のヒバオア島に滞在します。タヒチ島から北東へ約1,500km離れているため、タヒチとは異なる独自の文化が発展しました。切り立つ山々と深い渓谷が織りなす壮大な風景が広がるヒバオア島では、素朴な暮らしと古代ポリネシアの石像や儀式跡が今も大切に守られています。また、印象派の画家ポール・ゴーギャンやベルギー出身のシンガーソングライター、ジャック・ブレルが晩年を過ごしたことで知られ、彼らの足跡を辿ることも旅の魅力の一つです。

▲ダイナミックな自然が広がるヒバオア島

日程	発着地	スケジュール／食事【宿泊地】
1	東京（成田）発 パペーテ　着	東京（成田）発✈エアタヒチヌイ航空でタヒチ島ファアア国際空港へ。 着後、🚌専用車にてパペーテ市内観光、マルシェ散策へ。 フレンチポリネシアの文化と歴史を知るタヒチ博物館へ。 一昼夕【パペーテ泊 H】
2	パペーテ　発 モーレア島　着 モーレア島ハイキング モーレア島　発 パペーテ　着	早朝、🚤高速フェリーでモーレア島へ。 🚌専用車でベルベデールの登山口へ。**🚶山と海のパノラマを楽しむスリーココナッツトレイルを歩きます**（徒歩約3.5時間）。 午後、🚤高速フェリーでパペーテへ。 夕食は地元の人も楽しむ屋台（ルロット）へご案内いたします。 一一一【パペーテ泊 H】
3	パペーテ　発 ヒバオア島　着	早朝、🚌専用車でファアア空港へ。 ✈国内線にてヒバオア島へ。 着後、中心地のアツオナの町から近く、海に面したHanakee Lodgeへ。 一昼夕【ヒバオア島泊 H】
4～5	ヒバオア島　滞在 海岸沿いのハイキング WDで島内をめぐる1日ツアー ポール・ゴーギャン記念館 ジャック・ブレル博物館	ヒバオア島到着日の午後とヒバオア島出発日の午前も含めた滞在中に、下記のアクティビティをお楽しみいただきます。天候に合わせてご案内いたします。 ・ハナイアパ渓谷からハナテクウア湾まで**🚶海岸沿いのハイキング**（徒歩約2時間）。**復路はカヌーで戻ります。** ・**古代遺跡や石像（ティキ）を見に4WDで島内をめぐる1日ツアー** ・**ポール・ゴーギャン記念館、ジャック・ブレル博物館を訪れるアツオナの村観光** ・**マルケサスダンス（ハカ）鑑賞** 朝2 昼2 夕2【ヒバオア島2泊 H】
6	ヒバオア島　発 パペーテ　着	午前、🚌専用車にて空港へ。 ✈国内線にてパペーテへ。 着後、パペーテ市内のホテルへ。 朝一夕【パペーテ泊 H】
7	パペーテ　発	パペーテ市内発✈ファアア国際空港へ。エアタヒチヌイ航空で✈東京へ。 朝機機【機中泊】
8	東京（成田）着	午後、東京（成田着）。 機一一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

モーレア島ハイキング

タヒチ島から高速フェリーで約30分。美しい海と緑豊かな熱帯の風景が広がるモーレア島でハイキングへ。モウアロア山（880m）やトヒエア山（1,207m）、オプノフ湾を見渡す美しい景色をお楽しみください。

▲島のシンボル モウアロア山

守り神 ティキ

ヒバオア島にはティキと呼ばれるポリネシア文化における神聖な像や彫刻が数多く残っています。中でも有名なのはイイポナ遺跡にある高さ約2.5mフレンチポリネシアで最大のティキ「タカイイ」。守り神として大切にされています。

▲タカイイと地元のガイド

ポリネシア文化

ハワイ、ニュージーランド、イースター島のポリネシア三角形の中心にあるのがフレンチポリネシア。諸説ありますが、マルケサスはポリネシア文化発祥の地と考えられています。かつてマルケサスの戦士が躍ったハカも伝統の一つです。

▲伝統のタトゥーとマルケサスダンス

ポール・ゴーギャン

19世紀後半の画家、ポール・ゴーギャンがタヒチを愛したことは有名ですが、終の棲家として選んだのはヒバオア島でした。数多くのレプリカ作品が飾られた記念館は、静かにじっくりとお楽しみいただけます。

▲ポールゴーギャン記念館

地中海の中央に浮かぶ歴史の香りただよう島でハイキング三昧

春の花咲くマルタ諸島ハイキングと世界遺産ヴァレッタ 8日間

お申込みはこちら

地中海のほぼ中央に位置するマルタ共和国は、世界遺産のヴァレッタ市街をはじめ歴史的な建造物が数多く残る島国です。この国がヨーロッパのハイキング愛好家にとって人気の場所であることはあまり知られていません。春の花が咲く季節に、計4回のハイキングで、マルタ島とゴゾ島の2つの島を満喫します。

発着地 東京

歩行時間 / 宿泊高度 / 宿泊施設（全ホテル泊）

出発日～帰国日	旅行代金
3／9(月)～3／16(月)	**¥612,000**

- 燃油サーチャージは（2025年8月10日現在：目安約75,000円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー（添乗員）：東京から東京まで同行します。
- 最少催行人数：10人　●食事：朝5回、昼4回、夕5回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。マルタ島/ヴィバルディ、インターコンチネンタル、コリンティア、パレス、グランド、ウエスティン　ゴゾ島/セントパトリック、カリプン、グランド
- 一人部屋利用追加料金：**¥72,000**
- 利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空

春のベストシーズンに訪れる魅惑の島

降水量は、年間わずか557mmと、とても天気の良いことでも知られている地中海に浮かぶマルタ諸島ですが、真冬の12月から1月にかけてはある程度の降雨があり、2月末から3月、4月にかけては徐々に春を迎えて、島の緑が濃くなっていきます。この季節は次々とワイルドフラワーが咲き、華やいだ季節となっていきます。今回、そんなマルタ諸島で、ヨーロッパの一足早い春の訪れを感じるハイキングの旅をご用意しました。花咲く季節にマルタ諸島でハイキングと歴史あふれる史跡を巡るコースです。

▲白い石灰岩の断崖を持つ海岸線がマルタ諸島の特徴

日程	発着地	スケジュール／食事【宿泊地】
1	東　京　発	夜、東京発✈中東経由都市へ。　一一機 【機中泊】
2	中東経由都市 着/発 マルタ島　発 ゴゾ島　着	早朝、中東経由都市着。✈乗り継いでマルタ島へ。 専用車とフェリーで、ゴゾ島へ。 機一夕【ゴゾ島泊 H】
3	ゴゾ島　滞在 ゴゾ島ハイキング① チタデル要塞	専用車でサナットの村へ（約20分）。**ゴゾ島南海岸のタ・チェンクエリアをシュレンディーまで歩きます。石灰岩質のガリーグと呼ばれる大地には、春にはユーフォルビアなどのワイルドフラワーが咲くことで知られています**（徒歩約2.5時間）。午後、ゴゾ島の中心の街**ヴィクトリアのチタデル要塞**を散策します。 朝昼夕【ゴゾ島泊 H】
4	ゴゾ島　滞在 ゴゾ島ハイキング②	専用車で、ゴゾ島の北西部にある**タ・ピーヌ**へ（約20分）。**牧歌的な田舎の道をたどり、ゴゾ島北海岸のトレイルへ。岩の浸食で削られたアーチ、ソルトパン（塩田）を経て、マルサルフォン周辺まで歩きます**（徒歩約3時間）。その後、タスサルベータの丘へ。**地元のワイナリーでワインテイスティングと軽食の昼食。** 午後、ホテルへ戻ります。 朝昼夕【ゴゾ島泊 H】
5	ゴゾ島ハイキング③ ゴゾ島　発 マルタ島　着 聖ヨハネ大聖堂	午前、**イムジャール・シニ湾周辺や18世紀に造られたチャンブライ砦などをハイキングで巡ります**（徒歩約2.5時間）。専用車とフェリーでマルタ島へ。 着後、ヴァレッタの街の中心にある、はちみつ色のマルタ石で建築された、**聖ヨハネ大聖堂**を入場見学します。大聖堂併設の美術館も見学。 朝昼夕【マルタ島泊 H】
6	マルタ島　滞在 ブルーグロット マルタ島ハイキング	朝、専用車でブルーグロットへ。**ブルーグロットの遊覧ボート**を楽しみます（約30分）。世界遺産ハジャーイム神殿見学後、**マルタ島でもっとも自然が残る南海岸をハイキング。ガール・ラプシまでのハイキング**（徒歩約2.5時間）。 朝昼夕【マルタ島泊 H】
7	マルサシュロック日曜市 マルタ島　発	マルサシュロックへ（約1時間）。マルサシュロックの日曜市も訪れます。その後、空港へ（約20分）。マルタ島発✈中東経由都市へ。 朝一機【機中泊】
8	中東経由都市 着/発 東　京　着	✈未明、中東経由都市着。乗り継いで✈東京へ。 夕刻、東京着。　機機一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

マルタ諸島

マルタ諸島はマルタ島、ゴゾ島、コミノ島からなり、中世の香り漂う旧市街の街並み、荘厳な教会建築、謎の古代遺跡、美しい海の色、入り江と荒々しい断崖、春に咲く花々が魅力の島々です。

マルタ島

マルタ諸島の中心マルタ島は温暖な気候で、美しい海岸線と花々、歴史的な史跡を巡るハイキングが楽しめるので、季節を問わずヨーロッパのハイキング愛好家にも人気のリゾート地です。

ゴゾ島

マルタ島の北に浮かぶゴゾ島は牧歌的な雰囲気と咲き誇る花々が特徴で、マルタ島より自然が豊かとも言われています。中心の街ヴィクトリアで雰囲気ある市街地の散策も楽しみです。

ヴァレッタ

マルタ共和国の首都ヴァレッタは歴史的な建造物が多く、街が世界文化遺産にも登録されています。城塞都市として栄えたいにしえの街並みや荘厳な聖ヨハネ大聖堂を観光で訪れます。

▲春の花が咲き誇るトレイルを歩く

▲マルタ島で最も自然が残ると言われる南海岸を歩く

▲ゴゾ島の中心の街ヴィクトリアを散策

▲島の石灰岩で作られた城塞都市ヴァレッタ

ネパール屈指の大人気トレッキングコース

アンナプルナ山群トレッキングと8,000m峰展望 9日間

お申込みはこちら

コンパクトな日程ながら、ヒマラヤを代表する山々を一望できる世界中のトレッカーに人気の定番コースです。コースのハイライトでもある展望の丘プーンヒル（3,194m）からは、アンナプルナとダウラギリ、8,000m峰を擁する2つの山群を同時に見渡すことができます。雨期開けの秋は山の姿がくっきりと見え、ヒマラヤの山々を見るには絶好の季節です。

発着地　東京

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
11/4(火)～11/12(水)	¥482,000

出発日～帰国日	旅行代金
3/11(水)～3/19(木)	¥482,000

- 燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約28,800円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ビザ=ネパール/申請料金9,400円（実費5,000円＋申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み）の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー（添乗員）：東京から東京またはカトマンズからカトマンズまで同行します。
- 最少催行人数：10人　●食事：朝7回、昼5回、夕5回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。カトマンズ/ラディソン、ゴカルナリゾート　ポカラ/バラヒ、アティティ、ベースキャンプ
- 一人部屋利用追加料金：**¥60,000**（日程4日目のタダパニのロッジ泊を除く）
- 利用予定航空会社：大韓航空、キャセイパシフィック航空、マレーシア航空、タイ航空、ネパール航空、シンガポール航空

※トレッキング：現地ガイド、ポーターが同行。コックは同行。
※行動範囲：1,500m～3,194m、最高宿泊高度2,895m、高山病の影響は小さい。

専属コック同行

平均的なロッジに宿泊します。トレッキング中はロッジ提供の食事が主体となりますが、専属コックが同行し単調にならないようお手伝いします。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 カトマンズ 着	午前、東京発✈アジア経由都市で乗り継ぎ、夜、ネパールのカトマンズ着。 一 機 機【カトマンズ泊 H】
2	カトマンズ 発 ポカラ 着	朝、🚌ラメチャップ空港へ。午前、✈国内線でポカラへ。天候が良ければ右側機窓からはランタン山群やマナスル山群の大パノラマを望めます。 朝 昼 夕【ポカラ泊 H】
3	ポカラ 発 ガンドルン周辺 着/発 トレッキング1日目 ガンドルン 着	🚌専用車でナヤプル（1,070m）へ。さらに悪路をガンドルン周辺（1,780m）へ（約3時間）。シェルパ達とトレッキング開始。**石畳の道を登り、ゆっくりとグルン族の村ガンドルン（1,950m）へ**（徒歩約30分）。 朝 昼 夕【ガンドルン泊 L】
4	トレッキング2日目 ガンドルン 発 タダパニ 着	**アンナプルナ・サウスやマチャプチャレを間近に眺めながら、ゆるい登りをタダパニ（2,650m）へ**（徒歩約4.5時間）。 朝 昼 夕【タダパニ泊 L】
5	トレッキング3日目 タダパニ 発 ゴラパニ 着	**樹林帯を抜け、滝のある沢沿いの山道をデウラリ峠（2,990m）へ。ゴラパニ手前では、新たにダウラギリ方面の展望も開けてきます。シャクナゲの屋根街道をゴラパニ峠（2,895m）へ**（徒歩約6時間）。 朝 昼 夕【ゴラパニ泊 L】
6	トレッキング4日目 好展望の丘 プーン・ヒル往復 ゴラパニ 発 ヒレ 着/発 ポカラ 着	**早朝、好展望のプーン・ヒル（3,194m）を往復。好天に恵まれれば、朝焼けのダウラギリI峰（8,167m）、アンナプルナ山群等の素晴らしいパノラマが堪能できます**（徒歩約2時間）。 **その後、ゴラパニからジョムソン街道の石段の道をヒレ（1,500m）まで下ります**（徒歩約5時間）。 着後、🚌専用車でポカラへ（約3時間）。夜、ポカラ着。 朝 昼 夕【ポカラ泊 H】
7	ポカラ 発 カトマンズ 着	午前、✈ラメチャップへ。🚌専用車でカトマンズへ。 朝 一 一【カトマンズ泊 H】
8	カトマンズ・フリータイム カトマンズ 発	夜の出発まで自由行動。**街の散策やオプショナルツアーのヒマラヤ遊覧飛行や市内観光などをお楽しみください。**夜、カトマンズ発✈アジア経由都市へ。 朝 一 一【機中泊】
9	東京 着	朝、アジア経由都市着✈乗り継いで東京へ。午後、東京着。 機 一 一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

大人気の定番コースがさらに魅力的に

近年の道路の延伸を反映し新たに改良したこのコースでは、トレッキング1日目のガンドルンからハイライトのゴラパニまで、毎日ヒマラヤの好展望が続き、春はシャクナゲの名所として知られています。高山病の心配も少なく、初めてネパールを訪れる方にもおすすめです。

マチャプチャレ

ネパール語で「魚の尾っぽ」を意味するこの山は、地元住民によって神聖な山として崇敬されており、ネパール政府により登山が禁止されていて、未踏峰となっています。

▲牧歌的な雰囲気の村とマチャプチャレ（6,993m）

アンナプルナ山群

サンスクリット語で「豊穣の女神」を意味するこの山群は、ネパール・ヒマラヤの中央部に位置し、アンナプルナⅠ峰やアンナプルナ南峰などの名峰を望むことができます。

▲ゴラパニから望む夕陽に染まるアンナプルナ山群

ダウラギリ山群

サンスクリット語で「白い山」を意味するこの山群は、アンナプルナ山群の西側に位置する山群です。主峰のダウラギリⅠ峰は世界第7位の高峰で、迫力ある雄姿を望むことができます。

▲ダウラギリⅠ峰（左/8,167m）トゥクチェピーク（右/6,920m）

プーンヒル

アンナプルナとダウラギリ、8,000m峰を擁する2つの山群を見渡せるプーンヒルは、ネパールでも一、二を争う人気の展望地です。日の出前に登り、ご来光とともに刻々と変わる巨峰群の姿は必見です。

▲プーンヒルからの大パノラマ

多くの遠征隊が歩いたエベレスト街道をたどり、憧れの世界最高峰を展望

エベレスト展望トレッキングとシェルパの里 9日間

お申込みはこちら

ヒマラヤの遠征隊で活躍する高地民族シェルパ族が生活する村々を訪ねながら、憧れのエベレストの展望地を目指します。エベレスト山群の他のコースに比べて、比較的トレッキング期間の短い日程で、世界最高峰とそれを取り巻く圧巻のヒマラヤの巨峰群を堪能できるコースです。

発着地　東京

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
11/18(火)～11/26(水)	¥496,000

出発日～帰国日	旅行代金
4/15(水)～4/23(木)	¥496,000

- ●燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約28,800円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内します。
- ●ビザ=ネパール/申請料金9,400円（実費5,000円＋申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み）の取得が別途必要となります。
- ●ツアーリーダー（添乗員）：東京から東京またはカトマンズからカトマンズまで同行します。
- ●最少催行人数：10人　●食事：朝7回、昼6回、夕5回
- ●利用予定ホテル：Cクラス以上。カトマンズ/ラディソン、ゴカルナリゾート
- ●一人部屋利用追加料金：**¥62,000**（ロッジを含む）
- ●利用予定航空会社：大韓航空、キャセイパシフィック航空、マレーシア航空、タイ航空、ネパール航空、シンガポール航空

※トレッキング：現地ガイド、ポーターが同行。コックは同行しません。
※行動範囲：2,610m～3,880m、最高宿泊地3,440m、高山病の影響ややあり。

専属コック同行
平均的なロッジに宿泊します。トレッキング中はロッジ提供の食事が主体となりますが、専属コックが同行し単調にならないようお手伝いします。

スプーンから寝袋まで
トレッキングに必要な寝具は全て現地で準備されています。専属コックが作る温かい食事もおたのしみいただけます。

※カトマンズ～ルクラ間の航空路線は、山岳地帯を飛ぶ定期航空便を利用します。天候条件や機材、その他の現地事情により、遅延やフライトのキャンセルなど、予定通りに飛べないことがあります。天候不順等の理由により、日程変更になる場合に新たに生じた費用につきましては、すべてお客様のご負担になります。また、定期航空便で飛べない場合には代替として小型ヘリコプターを利用することがありますが、その際にかかる利用航空機費用の差額はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 カトマンズ 着	午前、東京発✈アジア経由都市で乗り継ぎ、夜、ネパールのカトマンズへ。 🚌着後、カトマンズのホテルへ。 一機機 【カトマンズ泊 H】
2	カトマンズ 発 ルクラ 着/発 トレッキング1日目 パクディン 着	早朝、ラメチャップ空港へ（約6時間）。朝、✈国内線にてルクラ（2,840m）へ。着後、シェルパ達とともに、トレッキング開始。**ドゥードゥー・コシ沿いの道をパクディン（2,610m）へ**（徒歩約3時間）。 朝昼夕 【パクディン泊 L】
3	トレッキング2日目 パクディン 発 ナムチェ 着	**谷沿いの道をジョサレ（2,840m）へとたどり、世界遺産のサガルマータ（エベレスト）国立公園に入ります。標高差600mの坂をゆっくりと登り、シェルパの里ナムチェ（3,440m）へ**（徒歩約6時間）。 朝昼夕 【ナムチェ泊 L】
4	ナムチェ 滞在 トレッキング3日目 エベレストビュートレッキング	**急な坂道をシャンボチェ（3,841m）へゆっくり登ります。ここから、世界最高峰のエベレスト（8,849m）、ローツェ、アマダブラム、タムセルクなどの大パノラマを楽しみながらホテル・エベレスト・ビュー（3,880m）、伝統的で落ち着いたシェルパ族の村クムジュン（3,780m）を巡り、ナムチェへ**（徒歩約6時間）。 朝昼夕 【ナムチェ泊 L】
5	トレッキング4日目 ナムチェ 発 ルクラ 着	**往路をルクラへ戻ります**（徒歩約8時間）。 4日間のトレッキング終了。 朝昼夕 【ルクラ泊 L】
6	ルクラ 発 カトマンズ 着	✈ルクラから国内線でラメチャップへ。🚌専用車でカトマンズへ（約6時間）。 ※国内線が飛ばない場合はルクラ滞在。ロッジ泊。 朝昼一 【カトマンズ泊 H】
7	カトマンズ 滞在 半日市内観光	カトマンズ滞在。 午前、自由行動。午後、カトマンズの**半日市内観光**へ出かけます。またはルクラ✈カトマンズのフライト予備日。 朝昼夕 【カトマンズ泊 H】
8	カトマンズ・フリータイム カトマンズ 発	夜の出発まで自由行動。**街の散策やオプショナルツアーのヒマラヤ遊覧飛行や市内観光などをお楽しみください。**夜、カトマンズ発✈アジア経由都市へ。 朝一一 【機中泊】
9	東京 着	朝、アジア経由都市着✈乗り継いで東京へ。 午後、東京着。 機一一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

エベレスト街道

エベレストを目指す多くの遠征隊が歩き、それを支えるシェルパ族の村々を結ぶ街道です。チベット仏教の寺院も点在し、ここに住む人々の伝統と文化を感じることが出来ます。

▲世界最高峰エベレスト（左）、ローツェ（右）

クーンブ山群

エベレストを中心に、世界第4位の高峰ローツェやヌプツェ、アマダブラム、カンテガ、タムセルクなど歩くにつれて標高が高くなり、氷雪を抱くヒマラヤの山々の絶景は圧巻です。

▲シャンボチェ付近からのタムセルク（右）、アマダブラム（左）

ナムチェ

ヒマラヤの登山隊を支えるシェルパ族の故郷の村として知られるのがナムチェバザールです。この村を起点にエベレストやヒマラヤの巨峰群の展望を楽しみます。

▲シェルパの里ナムチェ

クムジュン村

伝統的で落ち着いたシェルパ族の村クムジュンを訪れます。アマダブラム(シェルパ語で母の首飾り）の麓に広がるエベレスト街道でもっとも美しい村と言われています。

▲クムジュン村からのアマダブラム（6,812m）

わずか1週間で楽しめるオーストラリア大陸最高峰の山旅へ

オーストラリア大陸最高峰Mt.コジオスコ登頂と世界遺産ブルーマウンテンズ・ハイキング 7日間

お申込みはこちら

世界七大陸最高峰の一つMt.コジオスコ(2,228m)の登頂を目指します。豊かな森に育まれてきたブルーマウンテンズでは、峡谷(キャニオン)の縁からユーカリの大樹海を眺めるだけでなく、さらに峡谷の中に分け入るハイキングにもご案内します。大自然を満喫した後は、シドニーの市内観光をお楽しみください。

発着地 東京

歩行時間 | 宿泊高度 | 宿泊施設(全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
2／6(金)～2／12(木)	**¥692,000**

- 燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- オーストラリアETA(=電子渡航認証システム、実費20AUドル、2025年8月10日現在)の取得が別途必要となります。※スマートフォンが必須です。ETAのシステム上、弊社での代行申請を承ることができません。予めご了承ください。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはシドニーからシドニーまで同行します。
- 最少催行人数:10人　●食事:朝4回、昼3回、夕4回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。スレドボ/アルパイン　ブルーマウンテン/フェアモント
- 一人部屋利用追加料金:**¥102,000**
- 利用予定航空会社:カンタス航空、シンガポール航空

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発	夜、東京発✈直行便または東南アジア経由都市✈シドニーへ。 一一機【機中泊】
2	シドニー 着/発 キャンベラ 着/発 スレドボ 着	シドニー着✈乗り継いで、オーストラリアの首都・キャンベラへ。午後、🚌専用車でスレドボへ(約3時間)。 機一夕【スレドボ泊 H】
3	スレドボ 滞在 オーストラリア大陸最高峰 Mt.コジオスコ登頂	リフトでイーグルズ・ネスト(1,930m)へ(約15分)。**植生保護のためにしっかりと整備されたなだらかなトレイルを辿り、オーストラリア大陸最高峰Mt.コジオスコ(2,228m)の山頂を往復します**(徒歩約4時間)。 朝昼夕【スレドボ泊 H】
4	スレドボ 発 キャンベラ 着/発 シドニー 着/発 ブルーマウンテンズ国立公園周辺 着 スリーシスターズ	朝、🚌専用車でキャンベラへ(約3時間)。午後、キャンベラ発✈国内線でシドニーへ。着後、🚌専用車で世界遺産・ブルーマウンテンズ国立公園へ(約2時間)。**エコーポイントから奇岩スリーシスターズと雄大なブルーマウンテンズ**を展望。 朝一夕【ブルーマウンテンズ国立公園周辺泊 H】
5	ブルーマウンテンズ国立公園周辺 滞在 ブルーマウンテンズ国立公園ハイキング 愛らしい町ルーラ	🚌専用車で登山口へ(約30分)。午前、**圧倒的なスケールの峡谷、ブルーマウンテンズに分け入り、木性シダの育つ深い森や断崖にかかる滝を眺めながら清涼感溢れるハイキングを満喫します**(徒歩約4時間)。午後、**愛らしい町・ルーラ**を散策。その後、🚌専用車でホテルに戻ります(約30分)。 朝昼夕【ブルーマウンテンズ国立公園周辺泊 H】
6	ブルーマウンテンズ国立公園周辺 発 シドニー 着/発 シドニー市内観光	午前、🚌専用車でシドニーへ(約2時間)。**世界遺産・オペラハウス**や**ハーバーブリッジなどのシドニー市内観光**をお楽しみください。その後、🚌専用車でシドニー空港へ(約30分)。夜、シドニー発✈直行便または東南アジア経由都市✈東京へ。 朝昼機【機中泊】
7	東京 着	朝、東京着。 機一一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

オーストラリア大陸最高峰の登山

Mt.コジオスコはシドニーの南西約500kmに位置するオーストラリア大陸の最高峰です。七大陸最高峰の一つにも数えられていますが、標高1,930mから歩き始めるので山頂までの標高差は約300mと登りやすいなだらかな山で、緩やかなトレイルを辿り山頂に立つことが出来ます。とはいえ天候は変わりやすいので、風雨に備えてしっかりとした登山装備は必要です。

▲なだらかな山容のMt.コジオスコ

Mt.コジオスコ(2,228m)

自然保護のため良く整備された往復約12kmのトレイルを歩き山頂を目指します。遮るもののない大陸最高峰の山頂からは雄大な景色が楽しめるでしょう。

▲手軽に登れる最高峰なので人気がある

シドニー

旅の最後はオーストラリアの中心都市シドニーを観光します。オペラハウスやハーバーブリッジ、美しい海岸線などの市内観光をお楽しみください。

▲オペラハウスとハーバーブリッジ

世界遺産の大樹海・ブルーマウンテンズ

シドニーの北西約100kmに位置するブルーマウンテンズでは、世界の13%にあたる91種類のユーカリが確認され、一帯が世界遺産に登録されています。ユーカリから出る油分が蒸発して太陽光に反射する際、青く霞んで見えることから“ブルーマウンテンズ”と名前が付けられました。深さ約600mの峡谷の中には、前人未踏の場所が100ヶ所以上も残されていると言われており、約6,000万年前から生存してきたシダなど数々の動植物を育む緑豊かな大樹海の中で、清涼感あふれるハイキングを楽しみます。

▲ユーカリとシダの大樹海・ブルーマウンテンズ

オーストラリア大陸の南方に浮かぶタスマニア島の豊かな自然を満喫

タスマニア島3つの国立公園 満喫ハイキング 8日間

お申込みはこちら

日帰りハイキングを計4回楽しみながら、タスマニア島の豊かな自然を満喫します。人気のクレイドルマウンテン・ロッジには、ゆったりと2連泊します。世界遺産の玄関口にあるこのロッジは、緑豊かな森に囲まれているため、敷地内に現れるワラビーやウォンバットなどの島固有の野生動物との出会いも楽しみです。

発着地 東京

歩行時間 ／ 宿泊高度 ／ 宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

出発日～帰国日	旅行代金
3/3(火)～3/10(火)	**¥846,000**

- 燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- オーストラリアETA（＝電子渡航認証システム、実費20AUドル、2025年8月10日現在）の取得が別途必要となります。※スマートフォンが必須です。ETAのシステム上、弊社での代行申請を承ることができません。予めご了承ください。
- ツアーリーダー（添乗員）：東京から東京またはシドニーからシドニーまで同行します。
- 最少催行人数：10人　●食事：朝5回、昼4回、夕5回
- 利用予定ホテル：Cクラス以上。ホバート/オールドウール、グランドチャンセラー、レストポイント、ベストウエスティン　フレシネイ/フレシネイロッジ　クレイドルマウンテン/クレイドルマウンテンロッジ
- 一人部屋利用追加料金：**¥182,000**
- 利用予定航空会社：カンタス航空、シンガポール航空

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発	夜、東京発✈オーストラリア国内または東南アジア経由都市✈オーストラリアへ。 一一機【機中泊】
2	シドニー 着/発 ホバート 着	✈乗り継いで、タスマニア州の州都・ホバートへ。午後、専用車でホバート市内へ（約30分）。 機一夕【ホバート泊 H】
3	ホバート 滞在 Mt.フィールド国立公園ハイキング	専用車で世界遺産・Mt.フィールド国立公園の最奥に佇むドブソン湖（1,030m）へ（約2時間）。**スノーガムの森を抜け、好展望が広がる高山帯へ。小さな湖（ターン）が点在するターンシェルフ（1,200m）を往復します**（徒歩約3.5時間）。その後、ホバートへ戻ります。 朝昼夕【ホバート泊 H】
4	ホバート 発 フレシネイ国立公園ハイキング フレシネイ 着	専用車でフレシネイ国立公園へ（約4時間）。**パーソンズコーヴ（20m）からワイングラスベイの展望台（320m）へ。さらに、ワイングラスビーチ（0m）まで足を延ばした後、往路を戻ります**（徒歩約3時間）。午後、フレシネイ半島の付け根にあるフレシネイロッジへ。 朝昼夕【フレシネイロッジ泊 H】
5	フレシネイ 発 トロワナ・ワイルドライフ・パーク クレイドルマウンテン・ロッジ 着 キングビリーの森散策	専用車で**トロワナ・ワイルドライフ・パーク**へ（約2.5時間）。タスマニアデビルやウォンバットなどこの島に生息する動物を見学。その後、専用車で世界遺産・クレイドルマウンテン・レイクセントクレア国立公園の入口に建つロッジへ（約2時間）。午後、ロッジを起点に**樹齢1500年以上とも言われる老木と苔むした倒木が神秘的なキングビリーの森を散策します**（徒歩約1時間）。 朝昼夕【クレイドルマウンテン・ロッジ泊 H】
6	クレイドルマウンテン・ロッジ 滞在 クレイドルマウンテン・レイクセントクレア国立公園ハイキング	専用車でダブ湖（940m）へ（約20分）。**クレイドルマウンテン（1,545m）の展望が広がるマリオンズ・ルックアウト（1,223m）へ。その後、冷温帯雨林の森からボタングラスの湿原（オーバーランド・トラックの一部です）を抜けてロニークリーク（870m）へ**（徒歩約4時間）。その後、専用車でロッジに戻ります（約20分）。 朝昼夕【クレイドルマウンテン・ロッジ泊 H】
7	クレイドルマウンテン・ロッジ 発 デボンポート 着/発 メルボルン 着/発 シドニー 着/発	午前、専用車でデボンポートへ（約1.5時間）。 午後、デボンポート発✈オーストラリア国内または東南アジア経由都市✈東京へ。 朝一機【機中泊】
8	東京 着	朝、東京着。 機一一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

3つの国立公園を巡る

世界遺産「タスマニア原生林地域」の一角を占めるMt.フィールド国立公園ではタスマニア固有の森を歩き、東海岸のフレシネイ国立公園では風光明媚な海岸をハイキング。氷河によって作られた壮大な景観の中、岩峰群や湖、原生林と固有の生物が見られるクレイドルマウンテン・レイクセントクレア国立公園を巡る、タスマニア島ハイキングの決定版です。

▲クレイドルマウンテン（1,545m）を望む

Mt.フィールド

タスマニア固有の木々、ユーカリの巨木や木性シダ、好展望が広がる高山帯までタスマニア島ならではの変化に富んだ自然が楽しめるハイキングが魅力です。

▲タヌマニアでしか見られないパンダニの森

ワイングラスベイ

東海岸にあるフレシネイ国立公園ではワイングラスベイを目指し、花崗岩の岩山と青く澄んだ海、白い砂浜の美しい景観が魅力の海岸ハイキングを楽しみます。

▲美しいビーチが広がるワイングラスベイ

クレイドルマウンテン

世界遺産登録のタスマニア島を代表する壮大な自然が魅力。太古から続く自然の中、氷河が作った絶景を楽しみながら固有の動植物をハイキングで満喫します。

▲タスマニアを代表する景観のクレイドルマウンテン

クレイドルマウンテンロッジ

大自然に融和した山小屋風の高級ロッジ。美食の島ならではの美味しい食事も魅力な、宿泊すること自体が特別な体験となるロッジです。固有の動物たちとの出会いも楽しみ。

▲ダイニングの様子

世界自然遺産の森とモナルカ蝶を楽しむ

ポンポン倶楽部 ポ

【全日空で行く】世界遺産の森 メキシコハイキングと神秘の蝶 10日間

お申込みはこちら

情熱の国メキシコ中南部にあるテウアカン渓谷には、世界で最も柱サボテンが密生する世界複合遺産の森があります。その世界屈指の巨大サボテンの群生地で、ハイキングを楽しみます。ここは北中米で最も生物多様性が見られる地でもあります。また、何千万羽ものモナルカ蝶が見られる世界自然遺産の森も歩きます。1世代でカナダから3,000kmは離れたメキシコまで越冬し、再び3−4世代にわたってカナダまで戻るという摩訶不思議な蝶です。また宿泊は元大富豪の自宅を改装した日本旅館を思わせるSUMIYAホテルなど、4〜5つ星クラスのラグジュアリーホテルを予定しております。

発着地 東京

歩行時間 | 宿泊高度 | 宿泊施設 ホテル(全ホテル泊)

出発日〜帰国日	旅行代金	出発日〜帰国日	旅行代金
満席 12/10(水)〜12/19(金)	¥1,280,000	1/14(水)〜1/23(金)	¥1,280,000

●燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約46,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京まで同行してご案内します。
●最少催行人数：6人
●食事：朝8回、昼7回、夕8回
●利用予定ホテル：Aクラス以上。メキシコシティ/ガレリアプラザ、カミルアル　テウアカン/グランホテル　クエルナバカ/スミカ　ガリンド/フィエスタ・アメリカ
●一人部屋利用追加料金：**¥162,000**
●利用予定航空会社：全日空

▲世界でもっとも柱サボテンが密集した自然保護区を歩く

▲神秘的なモナルカ蝶

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発 メキシコシティー　着 メキシコシティ観光	夜、東京(成田)発✈全日空直行便でメキシコシティーへ。午後、メキシコシティ着。着後、**ショート市内観光**を楽しんだ後、早めにホテルにチェックインします。 機 夕【メキシコシティ泊 H】
2	メキシコシティー　発 テウアカン　着 世界遺産テウアカン渓谷ハイキング サボテンの荒野で星空観賞	午前、メキシコシティー発、テウアカン着。 午後、**世界遺産テウアカン・クイカトラン渓谷ハイキングを楽しみます。固有種パタ・デ・エレファンテ(象の足)群生地などを楽しみます**(徒歩約2時間)。 夜は、**サボテンに囲まれた荒野で、ワインとチーズで満点の星空観賞**を楽しみます。 朝 昼 夕【テウアカン泊 H】
3	テウアカン　滞在 サポティトラン自然保護区ハイキング	午前、**世界でもっとも柱サボテンが点在するサポティトラン自然保護区を歩きます。リュウゼツランなど、高山植物も楽しむことができます**(徒歩約2時間)。 その後、**凋れた川を歩いて、化石となった恐竜の足跡地までのハイキングを楽しみます**(徒歩約1時間)。 朝 昼 夕【テウアカン泊 H】
4	テウアカン　発 クエルナバカ　着 世界遺産ポポカテペトル修道院群	クエルナバカへ。着後、**世界遺産ポポカテペトル山麓にあるクエルナバカ大聖堂**を見学します。 宿泊は、メキシコの大富豪の自宅を改装して建てられた5つ星ホテルのSUMIYAに宿泊します。 朝 昼 夕【クエルナバカ泊 H】
5	クエルナバカ　発 世界遺産ソチカルコ遺跡 メキシコシティ　着 世界遺産メキシコ国立大学壁画群	ソチカルコへ。**世界遺産のソチカルコ遺跡**を見学します。その後、メキシコシティへ。**世界遺産のメキシコ国立大学の壁画群**を楽しみます。 朝 昼 夕【メキシコシティ泊 H】
6	メキシコシティ　発 世界自然遺産モナルカ蝶保護区ハイキング ガリンド　着	ピエドラ・エラーダへ。**世界自然遺産のモナルカ蝶自然保護区をハイキングします。何千万羽ものモナルカ蝶が住む森を楽しみます**(徒歩約2時間)。 その後、ケレタロ州のガリンドへ。宿泊は5つ星ホテルのフェイスタ・アメリカーナに泊まります。 朝 昼 夕【ガリンド泊 H】
7	ガリンド　滞在 世界第三位の一枚岩・ペーニャ・デ・ベルナルハイキング 世界遺産カミノ・レアル・デ・ディエラ・アデントロ	専用車でベルナルへ。**岩峰ペーニャ・デ・ベルナル(2,501m)を望みながら、山麓より中腹までハイキング**(徒歩約2時間)。その後、**世界遺産のカミノ・レアル・デ・ティエラ・アデントロのケレタロ水道橋**を展望します。 その後、世界文化遺産のケレタロ文化財地区の中心街を散策します。 朝 昼 夕【ガリンド泊 H】
8	ガリンド　発 世界遺産テオティワカン古代都市 メキシコシティ　着	午前、**世界遺産のテオティワカン古代都市**を見学します。その後、メキシコシティ空港へ。 朝 昼 夕【機中泊】
9	メキシコシティ　発	深夜、メキシコシティ発✈全日空直行便にて東京(成田)へ。 朝 機【機中泊】
10	東　京　着	✈午後、東京(成田)着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

▲乾燥した大地に咲く花

▲ラグジュアリーなSUMIYAホテルに宿泊

広大な大地に連なる2つの山群を歩きパタゴニアの魅力を体感する充実の旅

お申込みはこちら

パタゴニアの大自然 2大山群展望ハイキング 12日間

パタゴニアを代表するパイネ山群とフィッツロイ山群の2大山群で厳選のハイキングを楽しみます。ペリト・モレノ氷河のクルーズやパンパと呼ばれる大平原を専用車で走り、その向こうに連なる岩峰群の壮大な景観など見所満載です。氷雪を抱く岩峰、雄大で活発に動く氷河、地平線まで伸びる広大な大平原などパタゴニアの大地の息吹を感じる旅です。

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル ロッジ

出発日～帰国日	旅行代金
1／19(月)～1／30(金)	¥1,488,000

出発日～帰国日	旅行代金
3／15(日)～3／26(木)	¥1,488,000

- 燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約98,000円～116,000円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 米国ESTA（エスタ＝電子渡航認証システム、実費21USドル＋申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み）の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー（添乗員）：東京から東京まで全行程同行します。
- 最少催行人数：6人　●食事：朝7回、昼6回、夕7回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。パイネ国立公園/ペオエホテル　ロス・グラシアレス国立公園/ディスティーノサー　エル・カラファテ/エクセレーナ
- 一人部屋利用追加料金：**¥102,000**（テント泊を含む）
- 利用予定航空会社：アメリカン航空、ユナイテッド航空、デルタ航空、ラタム航空、日本航空、全日空、エアカナダ、ターキッシュエアラインズ、ルフトハンザ、カタール航空、エミレーツ航空

※トレッキング：現地ガイドが同行。
※テント泊での寝袋は清潔で暖かい寝袋(シェラフ)を現地にて用意しております。
※トレッキング中の宿泊地や設備は、現地事情により変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

パタゴニアの大自然の魅力を体験する充実の旅

パタゴニアの代表するパイネ国立公園とロス・グラシアレス国立公園を訪れ、パイネ山群とフィッツロイ山群でのハイキングを楽しみます。ホテルやロッジに泊まりパタゴニアの大自然を体感します。パタゴニアの大地と氷河を抱き天を突くように鋭く聳える岩峰群の絶景をたっぷりと満喫するハイキングです。旅の最後は世界遺産のペリト・モレノ氷河も訪れます。

▲パタゴニアの大地に聳えるフィッツロイ山群

日程	発着地	スケジュール／食事【宿泊地】
1	東　京　発 北米経由都市 着/発	午後、東京発✈北米経由都市で乗り継ぎ、チリのサンチャゴへ。　機【機中泊】
2	サンチャゴ　着	午前、サンチャゴ着。着後、サンチャゴ市内へ。　機一一【サンチャゴ泊 H】
3	サンチャゴ　発 プエルトナタレスまたは プンタアレーナス 着/発 キャンプ・セントラル 着	✈国内線にて、プエルトナタレスまたはプンタアレーナスへ。🚌トーレス・デル・パイネ国立公園へ。ルート沿いの展望台からは、息を呑むような景色を眺めながら、グレイ湖、パークレンジャー本部、ペオエ湖、ノルデンショルド湖など、国立公園の見どころのほとんどをご覧いただけます。　朝昼夕【キャンプ・セントラル泊 T】
4	キャンプ・セントラル滞在 パイネ国立公園	早朝🥾**ミラドール・ラス・トーレスへの往復ハイキング。「パイネの岩塔群」トーレス・デル・パイネの展望地まで歩くと、氷河湖越しにトーレス・デル・パイネが聳えます。**キャンプ・セントラルへ戻ります。　朝昼夕【キャンプ・セントラル泊 T】
5	パイネグランデ　発 パイネ国立公園 ペオエ・ホテル　着	🚌専用車でペオエ・ホテルへ。**着後、周辺のハイキングへ。**　朝昼夕【ペオエ・ホテル泊 L】
6	ペオエ・ホテル　発 エル・チャルテン　着	🚌セロ・カスティージョへ移動しアルゼンチンへ入国後、カンチャ・カレーラへ向かいます。広大な原野を走りラ・エスペランサ経由エル・チャルテンへ。　朝昼夕【エル・チャルテン泊 L】
7	エル・チャルテン滞在 フィッツロイ山群	早朝🥾**ラグナ・トーレへのハイキングに出発します。マドレ・エ・ヒハ（息子と娘）と呼ばれるルートを歩きます。原生林を抜け、フィッツロイ山群の美しい景色を楽しめる、歩きやすいハイキングコースです。**　朝昼夕【エル・チャルテン泊 L】
8	エル・チャルテン　発 フィッツロイ山群 エル・カラファテ　着	早朝🥾**ラグナ・デ・ロス・トレスへのハイキングに出発します。天候が良ければ、フィッツロイ山群の壮大な景色を眺めながら原生林と山間の川を横切り、周囲の氷河や丘陵地帯の壮大な景色を歩きます。**エル・チャルテンに戻り🚌午後、エル・カラファテへ移動します。　朝昼夕【エル・チャルテン泊 H】
9	ペリト・モレノ氷河 氷河湖クルーズ カラファテ　発 ブエノスアイレス　着	🚌**世界遺産ロス・グラシアレス国立公園のペリト・モレノ氷河**へ。🚤**氷河湖ボート・クルーズ**（所要約50分）で迫力ある氷河の間近に迫ります。その後、✈国内線にてブエノスアイレスへ。　朝昼夕【ブエノスアイレス泊 H】
10	ブエノスアイレスフリータイム ブエノスアイレス　発	夕刻の出発まで自由行動。夜、ブエノスアイレス発✈北米経由都市へ。　朝一一【機中泊】
11	北米経由都市 着/発	✈北米経由都市で乗り継ぎ、東京へ。　機【機中泊】
12	東　京　着	午後、東京着。　機

※航空会社の都合や現地事情により、日程、日数は一部変更される場合があります。

▲草原の向こうに聳えるパイネ山群

▲迫力あるペリト・モレノ氷河

【特別企画】南米スペシャル

地の果ての大自然パタゴニアとイグアスの滝、アコンカグア展望、最南端の街ウシュアイア15日間

お申込みはこちら

パタゴニアのパイネ山群とフィッツロイ山群を歩き、雄大なペリト・モレノ氷河ではクルーズ、そして世界最南端の街、ウシュアイアを訪れ、世界三大瀑布のひとつイグアスの滝を観光し、南米大陸最高峰のアコンカグアも展望する、まさに地の果ての大自然の魅力を満喫するコースです。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 ホテル(全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
1／9㈮～1／23㈮	¥1,578,000

●燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約72,100円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京まで同行します。
●最少催行人数：10人　●食事：朝11回、昼8回、夕4回
●利用予定ホテル：Cクラス以上。ブエノスアイレス/725コンチネンタル　イグアス/セントジョージ　メンドーサ/アメリカン メンドーサ　サンチャゴ/ホリディインSCLエアポート　パイネ/ホテル デル パイネ　フィッツロイ/ルナジュン　カラファテ/ラゴスデカラファテ　ウシュアイア/ロスニレス
●一人部屋利用追加料金：**¥208,000**
●利用予定航空会社：エチオピア航空、エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発 アフリカまたは 中東経由都市 着/発	夜、東京発✈アフリカまたは中東経由都市へ。乗り継いで✈赤道を越え、アルゼンチンの首都ブエノスアイレスへ。 ㊀機【機中泊】
2	ブエノスアイレス 着	夜、ブエノスアイレス着。 機機【ブエノスアイレス泊 H】
3	ブエノスアイレス 発 イグアス 着 イグアスの大瀑布観光	午前、国内線にて空路、イグアスへ。 午後、**イグアスの大瀑布観光**を楽しみます。 観光後、ホテルへ。 朝㊀夕【イグアス泊 H】
4	イグアス　発 サルタ 着/発 メンドーサ 着	昼、国内線にて空路、サルタ経由メンドーサへ。"アンデスの果樹園"と呼ばれ、ワインの里として有名です。 朝㊀㊀【メンドーサ泊 H】
5	メンドーサ　発 アコンカグア展望ハイキング サンチャゴ 着	メンドーサより専用車で約4時間、アコンカグア登山の基地であるプエンテ・デル・インカ(2,752m)へ。 **アコンカグア南壁(6,960m)の展望を楽しみながら、周辺の軽ハイキング**(徒歩約1時間)。 ハイキング後、国境を越えてチリの首都サンチャゴへ。 朝昼㊀【サンチャゴ泊 H】
6	サンチャゴ　発 プエルトナタレス 着/発 グレイ湖ハイキング パイネ山麓 着	朝、✈国内線でパイネ国立公園の入口の街プエルトナタレスへ。着後、専用車でパイネ国立公園へ。 【グレイ湖ハイキング】 **氷山が浮かぶグレイ湖でのハイキング**(徒歩約2時間) その後、パイネ山麓のホテルに宿泊します。 朝昼夕【パイネ山麓泊 H】
7	パイネ山麓　滞在 クエルノ展望ハイキング	【パイネ山麓滞在 クエルノ展望ハイキング】 **水量豊富で迫力のあるパイネ大滝へ。ノルデンスキョルト湖を見下ろし対岸に雄大なパイネ・グランデ、クエルノ・デル・パイネを望む展望台までの周遊ハイキング**(徒歩約4時間)。 朝昼夕【パイネ山麓泊 H】
8	パイネ山麓　発 フィッツロイ山麓 着	専用車で国境を越え、アルゼンチンへ。広大な原野を、琵琶湖の約2倍の大きさのあるビエドマ湖に沿って走り、フィッツロイ山群のロス・グラシアレス国立公園へ。着後、ホテルへ。 朝昼㊀【フィッツロイ山麓泊 H】

▲イグアスの滝も訪れます

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
9	フィッツロイ山麓 滞在 フィッツロイ展望ハイキング	【フィッツロイ山麓滞在 フィッツロイ展望ハイキング】 **フィッツロイ山麓(チャルテン)の村はずれから登りはじめ、フィッツロイ(3,404m)の堂々たる雄姿をのぞむカプリ湖周辺へのハイキング**(徒歩約4時間)。 朝昼㊀【フィッツロイ山麓泊 H】
10	セロ・トーレ展望ハイキング フィッツロイ山麓 発 カラファテ 着	【フィッツロイ山群 セロトーレ展望ハイキング】 **フィッツロイ川に沿いに登って、セロ・トーレをのぞむ展望地へのハイキング**(徒歩約3～4時間)。 ハイキング終了後、専用車でアルヘンティーノ湖畔のカラファテへ。 朝昼㊀【カラファテ泊 H】
11	カラファテ　発 ペリト・モレノ氷河観光 カラファテ 着/発 ウシュアイア 着	専用車で**モレノ氷河探勝**。パタゴニア大陸氷床より流れ出る、迫力ある氷河を間近に見ることができます。ペリト・モレノ氷河の氷河湖クルーズ(約1時間)をお楽しみください。その後、カラファテに戻り✈国内線でフエゴ島の世界最南端の街ウシュアイアへ。 朝昼夕【ウシュアイア泊 H】
12	ビーグル海峡のクルージング ウシュアイア　発 ブエノスアイレス 着	午前、⛴**ビーグル海峡のクルージング**(約2時間)をお楽しみください。たくさんの珍しい鳥や動物たちを観察できます。午後、✈国内線でブエノスアイレスへ。 朝㊀㊀【ブエノスアイレス泊 H】
13	ブエノスアイレス半日市内観光 ブエノスアイレス 着/発	午前、自由行動。 午後、**ブエノスアイレス半日市内観光**。 夜、ブエノスアイレスにて✈国際線に乗り換えてアフリカまたは中東経由都市へ。 朝昼機【機中泊】
14	アフリカまたは 中東経由都市 着/発	✈アフリカまたは中東経由都市発、帰国の途へ。 機【機中泊】
15	東　京　着	夜、東京・成田着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

アコンカグア

南・北両アメリカ大陸の最高峰アコンカグア(6,960m)はチリとの国境に近いアルゼンチン領内にそびえる巨大な山です。アコンカグアの南壁は世界の代表的な氷壁のひとつに数えられています。

▲アメリカ大陸最高峰のアコンカグア南壁

フィッツロイ山群

世界中のクライマーたちを魅了し続けるフィッツロイ山群。そこにはセロ・トーレ(3,128m)やフィッツロイ(3,405m)をはじめとする芸術的とまでいえる3,000m級の岩峰群が立ち並んでいます。

▲セロトーレとフィッツロイを望む展望台より

フライトの前後はホテルで休養しながら、パタゴニアを代表する名峰を望むトレッキングへ

ポンポレ倶楽部

パタゴニア・パイネ&フィッツロイ山群ゆったり滞在 ハイキング・スペシャル 14日間

お申込みはこちら

チリ側のパイネ山群とアルゼンチン側のフィッツロイ山群、パタゴニアを代表する2大山群で連泊、滞在するゆったりハイキングコースです。チリ側のパイネ山群では、ペオエ湖の快適なホテルで連泊しながらハイキングを楽しみます。アルゼンチン側では、フィッツロイやセロ・トーレのベースキャンプにそれぞれ連泊、滞在し、ゆっくりと名峰を仰ぎ見ることができます。

発着地 東京

歩行時間 / 宿泊高度 / 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残4 2／2(月)～2／15(日)	¥1,960,000

私がご案内します

久保 典彦（くぼ のりひこ）

- 燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約98,000円～116,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 米国ESTA(エスタ=電子渡航認証システム、実費21USドル+申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京まで全行程同行します。
- 最少催行人数：6人　●食事：朝10回、昼8回、夕9回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。サンチャゴ/シェラトン　ブエノスアイレス/ヒルトンダブルツリー　カラファテ/ポサダデアラモス
- 一人部屋利用追加料金：**¥220,000**(ロッジ泊・テント泊を含む)
- 利用予定航空会社：ターキッシュエア、エアカナダ、シンガポール航空、ユナイテッド航空、全日空、ルフトハンザ

※トレッキング：現地ガイドが同行。
※フィッツロイおよびセロ・トーレベースキャンプでの寝袋は清潔で暖かい寝袋(シュラフ)を現地にて用意しております。
※トレッキング中の宿泊地や設備は、現地事情により変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

2大山群でそれぞれトレッキング こだわりの好展望地で朝を迎えます

風の大地と呼ばれるパタゴニアは、強風が吹き荒れることで有名です。天気のめまぐるしく変化する中でも最大限、素晴らしい山旅となるように、好展望地での宿泊にこだわり抜いた企画です。パタゴニアを代表する2つの山群、パイネ山群、フィッツロイ山群でそれぞれ快適なホテルやテントに宿泊し、こだわりのハイキング&トレッキングにご案内します。

▲トーレ湖の湖面に映る迫力のセロ・トーレを望む

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発 北米経由都市 着/発	午後、東京発✈北米経由都市で乗り継ぎ、チリのサンチャゴへ。 機【機中泊】
2	サンチャゴ　着	午前、サンチャゴ着。着後、サンチャゴ市内へ。 機ー[H]【サンチャゴ泊 H】
3	サンチャゴ　発 ペオエ湖畔　着	✈国内線にて、プエルトナタレスへ。🚌専用車で、プエルト・ナタレスを経て**パイネ国立公園**へ。午後、パイネ国立公園着。その後、ペオエ湖畔にある絶景のホテルへ。 朝ー夕【ペオエ湖畔泊 L】
4	ペオエ湖畔　滞在 クエルノ展望ハイキング グレイ湖ハイキング	パイネ山群での2日間のトレッキング開始。**午前、水量豊富で迫力あるパイネ大滝へ。ノルデンスキョルト湖を見下ろし、対岸に雄大なパイネ・グランデ、クエルノ・デル・パイネを望む展望台までの周遊ハイキングを楽しみます**(徒歩約3時間)。**午後、氷山が浮かぶグレイ湖でのハイキングを楽しみます**(徒歩約2時間)。 朝昼夕【ペオエ湖畔泊 L】
5	ペオエ湖畔　発 カラファテ　着	🚌国境を越え、アルゼンチンへ。広大な原野をアルヘンティーノ湖畔の保養地カラファテへ。 朝昼夕【カラファテ泊 H】
6	カラファテ　発 チャルテン 着/発 トレッキング1日目 セロ・トーレBC　着	🚌チャルテンへ。フィッツロイ山群の核心部5日間のトレッキング開始。**フィッツロイ川沿いのトレイルをセロ・トーレBCへ**(徒歩約3時間)。 朝昼夕【セロ・トーレBC泊 T】
7	セロ・トーレBC　滞在 トレッキング2日目	セロ・トーレベースキャンプ滞在。**キャンプ地からトーレ湖へ。湖面に映るセロ・トーレを心行くまで眺めます**(徒歩約1時間)。午後も天候が良ければ、トーレ湖周辺でのハイキングを楽しみます。 朝昼夕【セロ・トーレBC泊 T】
8	トレッキング3日目 セロ・トーレBC　発 フィッツロイBC　着	朝焼けに染まるセロ・トーレの雄姿を堪能した後、フィッツロイBCへ(徒歩約3時間)。目の前にフィッツロイがそびえたつ絶景のベースキャンプです。**午後、ご希望の方は、カプリ湖への往復ハイキングにご案内します**(徒歩約3時間)。 朝昼夕【フィッツロイBC泊 T】
9	トレッキング4日目 フィッツロイBC 滞在	午前、**フィッツロイの岩峰群を間近に望む氷河湖ロストレス湖までの往復ハイキング**(徒歩約3時間)。 午後はゆっくりとお過ごしください。 朝昼夕【フィッツロイBC泊 T】
10	トレッキング5日目 フィッツロイBC　発 チャルテン　着/発 カラファテ　着	**ブランコ川沿いの道をチャルテンまで下り、トレッキング終了**(徒歩約2時間)。 その後、🚌専用車でカラファテへ。 朝昼夕【カラファテ泊 H】
11	ペリト・モレノ氷河 氷河湖クルーズ カラファテ　発 ブエノスアイレス　着	🚌**世界遺産ロス・グラシアレス国立公園のペリト・モレノ氷河**へ。☕**氷河湖ボート・クルーズ**(所要約50分)で迫力ある氷河の間近に迫ります。その後、✈国内線にてブエノスアイレスへ。 朝昼夕【ブエノスアイレス泊 H】
12	ブエノスアイレス フリータイム ブエノスアイレス　発	夕刻の出発まで自由行動。街の散策やオプショナルツアーなどをお楽しみください。夜、ブエノスアイレス発✈北米経由都市へ。 朝ー[H]【機中泊】
13	北米経由都市 着/発	✈北米経由都市で乗り継ぎ、東京へ。 機【機中泊】
14	東　京　着	午後、東京着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

謎の地上絵、天空の鏡、インカの古道とワイナピチュ登頂

マチュピチュ遺跡&ウユニ塩湖、ナスカの地上絵 12日間

お申込みはこちら

誰もが憧れるペルーの世界遺産マチュピチュ遺跡と、果てしなく広がる湖に空が映し出されて幻想的な世界を作り出すボリビアのウユニ塩湖。一度は訪れたい場所としてたくさんの人々を魅了する2か所を同時に訪れる贅沢な旅です。また、マチュピチュへ続くインカトレイルの1日ハイキングとワイナピチュ登頂(2,690m)体験。世界遺産のナスカの地上絵とテオティワカン遺跡も訪れます。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
3／4(水)～3／15(日)	¥1,398,000

- ●燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約17,200円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内します。
- ●ツアーリーダー(添乗員)：東京から東京まで全行程同行してご案内します。
- ●最少催行人数：10人　●食事：朝9回、昼8回、夕7回
- ●利用予定ホテル：Cクラス以上　リマ/ジョセアントニオ　シェラトン　マチュピチュ/エル・マピ　ウルバンバ/ポサダ デル インカユカイ　ラパス/カサ・グランデ　ウユニ/ルナ サラダ
- ●一人部屋利用追加料金：**¥132,000**(ロッジ泊を含む)
- ●利用予定航空会社：アエロメヒコ航空

※行動範囲：約0m～3,656m。最高宿泊地：3,653m。高山病の影響ややあり。
※ウユニ塩湖は、通常雨季である12月～4月にはうっすらと水が張りますが、年によっては塩湖が乾季同様に干上がることがあります。また、冠水していても風が強い場合には鏡のように周囲の風景が映らないことがあります。一方、冠水が多い場合には、日程4日目に予定しているウユニ塩湖の中にあるインカ・ワシ島へは、安全上の理由により行けないことがあります。
※日程8日目のワイナピチュ峰の登頂コースは一部、高度感のある急で狭い石段の道を歩く登山となります。天候条件などによっては中止とさせていただくことがございます。また、ご参加者の体調や歩行能力を考慮の上、安全性優先の見地から見合わせていただくことがございます

ナスカの地上絵

ナスカの地上絵は20世紀初頭に発見され、古代に描かれた地上絵が長い歳月を経て今なお残っています。

▲ナスカ地上絵のハチドリ。描かれた目的など、今でも謎が残る

ウユニ塩湖

四国の半分もの大きさを誇るウユニ塩湖。12月～4月の雨季の季節には「天空の鏡」と言われる巨大な鏡の状態になります。

▲空が湖面に映し出されて絶景のウユニ塩湖

インカ・トレイル

7日目インカ帝国時代のインカの道をハイキング。インティプンク"太陽の門"をくぐってマチュピチュ遺跡にゴールします。

▲太陽の門からマチュピチュ遺跡へ。背後にそびえるワイナピチュ

ワイナピチュ登頂

マチュピチュ遺跡の背後に聳えるワイナピチュ[ケチュア語で"若い峰"の意](2,690m)に登ります。
標高差約230m、約3時間。

▲ワイナピチュ山頂から望むマチュピチュ遺跡

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 メキシコシティ 着/発 リマ 着	午前、東京発✈メキシコシティで乗り継ぎ✈ペルーの首都リマへ。 機【リマ泊 H】
2	リマ 発 世界遺産ナスカの地上絵 ピスコ 着/発 リマ 着	早朝、🚌専用車でピスコへ。着後、**世界遺産に登録されているナスカの地上絵をのぞむ遊覧フライト**へ。 その後、🚌専用車でリマへ。 朝昼夕【機中泊】
3	リマ 発 ラパス 着/発 ウユニ 着/発 コルチャニ 着 ウユニ塩湖	深夜リマ発✈国際線でボリビアの首都ラパス(3,632m)へ。朝、✈国内線でウユニ(3,656m)へ。ここから🚙四輪駆動車に乗り換えて、世界最大の塩湖ウユニ塩湖へ向かい、塩湖の東のコルチャニ(3,653m)へ。午後は、**ウユニ塩湖を散策**します。 ご宿泊は壁や床が塩で作られた塩のホテルとなります。 夜、星空観賞へ。 朝昼夕【コルチャニ泊 L】
4	コルチャニ 滞在 ウユニ塩湖	終日、ウユニ塩湖滞在。その後、🚙四輪駆動車でウユニ塩湖のほぼ中央に位置する**インカ・ワシ島("インカの家"の意味)などへご案内します。** 夕刻、サンセットツアーへ。 朝昼夕【コルチャニ泊 L】
5	コルチャニ 発 ウユニ 着/発 ラパス 着 ラパス市内観光	早朝、**日の出鑑賞**を楽しんだあと、往路を🚙四輪駆動車でウユニへ。さらに国内線✈でラパスへ。 午後、**ラパスの市内観光**へご案内します。 朝昼夕【ラパス泊 H】
6	ラパス 発 リマ 着/発 クスコ 着 クスコ市内観光 ウルバンバ谷 着	朝、✈国際線にてリマ経由、クスコ(3,360m)へ。 午後、**ユネスコの世界遺産に登録された"インカ帝国の首都"クスコ観光。**その後、🚌専用車でインカの聖なる谷"ウルバンバ谷(2,900m)"へ下ります。 朝機夕【ウルバンバ泊 H】
7	ウルバンバ谷 発 104km地点 着/発 インカトレイル 1日ハイキング マチュピチュ村 着	🚃列車で104km地点(2,151m)へ。**マチュピチュ遺跡へ向けてインカ道のトレッキング開始。途中ウィニャイワイナ遺跡を経てインティプンク(太陽の門)へ。目の前にマチュピチュ遺跡(2,280m)が現れます**(徒歩約6時間)。遺跡から🚌シャトルバスでマチュピチュ村へ下ります。 朝昼夕【マチュピチュ泊 H】
8	マチュピチュ村 発 ワイナピチュ登頂 マチュピチュ観光 マチュピチュ村 着	早朝、🚌シャトルバスで再びマチュピチュ遺跡へ上がり、**遺跡の背後にそびえるワイナピチュ(2,690m)に登ります**(徒歩約3時間)。その後、**"謎の空中都市"マチュピチュ遺跡の観光**をお楽しみください。 🚌シャトルバスでマチュピチュ村へ。 朝昼夕【マチュピチュ泊 H】
9	マチュピチュ村 発 クスコ 着/発 リマ 着/発	午前中、自由行動。 昼食後、🚃列車と🚌専用車でクスコへ戻ります。 夕刻、✈国内線でリマへ。夜、国際線にてメキシコシティへ。 朝昼機【機中泊】
10	メキシコシティ 着 テオティワカン遺跡観光 メキシコシティ 発	早朝、メキシコシティ着。🚌専用車にて**テオティワカン遺跡観光。**夜、✈国際線にてメキシコシティ発。 朝昼機【機中泊】
11	モンテレイ 着/発	✈モンテレイ経由日付変更線を越えて帰国の途へ。 機【機中泊】
12	東京 着	朝、東京着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

お申込みはお早めに

現在マチュピチュ遺跡の入場は人数が制限されています。入場許可には氏名、生年月日、パスポート番号の提示が必要な上、申請受付は先着順となります。特にインカトレイル1日ハイキング及びワイナピチュ登頂を含むコースでは人数制限が厳しいので、確実に許可を取得して旅を楽しんでいただくためにも、皆さまにはご出発の60日前までの早めのお申込をお願いしております。
ご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

ペルーとボリビアのハイライトを訪れるベストコース

マチュピチュ遺跡&ウユニ塩湖と神秘のチチカカ湖、レアル山脈ハイキング 14日間

お申込みはこちら

見渡す限りホワイトの世界が広がるボリビアのウユニ塩湖と圧倒的なインカ帝国の滅亡の象徴マチュピチュ遺跡、インカ帝国発祥の地といわれる太陽の島、レアル山脈の名峰コンドリリを望むハイキング、他民族国家の首都ラパス観光。無理のない行程で、アンデス4大地域を訪れ、インカ帝国の歴史と遺産を垣間見るスペシャルコースです。

発着地　東京

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
5 /18(月)～ 5 /31(日)	¥1,466,000

- 燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約62,000円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内します。
- 米国ESTA（エスタ＝電子渡航認証システム、実費21USドル＋申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み）の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー（添乗員）：東京から東京まで全行程同行してご案内します。
- 最少催行人数：8人　●食事：朝11回、昼11回、夕10回
- 利用予定ホテル：ペルー/リマ　コスタデソルラマダ、クスコ/ノボテル又はシーマホテル、オリャンタイタンボ/パカリタム、マチュピチュ村/エルマピ、プーノ/ソネスタ・ポサダ、ラパス/ラカソナブティック、タファ/テイカデソル、コルチャニ/パラシオデソル、ウアタハタ/インカ・ウタマホテル
- 一人部屋利用追加料金：**¥146,000**（ロッジ泊を含む）
- 利用予定航空会社：アエロメヒコ、アメリカン航空、ユナイテッド航空、デルタ航空、ラタム航空、日本航空、全日空、エアカナダ、ターキッシュエアラインズ、ルフトハンザ、カタール航空、エミレーツ航空

ペルーからボリビアへ、アンデス縦断の旅

ペルーにあるインカ帝国時代の最大の遺跡「マチュピチュ」から、国境を越え、ボリビアにはいり、インカ帝国発祥の地「太陽の島」を経由し、ボリビアアンデスの名峰コンドリリ展望ハイキング、そして、四国の半分もの大きさを誇るウユニ塩湖を訪ねる壮大なコースです。

マチュピチュ遺跡

インカ帝国の時代に栄えた圧倒的な存在感で山中にたたずむ、空中都市マチュピチュを訪れます。

▲世界遺産のマチュピチュ遺跡を観光（14日目）

ウユニ塩湖

四国の半分もの大きさを誇るウユニ塩湖。5月～11月の乾季の季節には白い大地が浮かび上がります。

▲広大な大地が続く歓喜のウユニ塩湖

太陽の島

富士山頂より高い標高の3,810mの高原に、琵琶湖の12倍の面積で広がる巨大なチチカカ湖は南米で2番目に大きな湖です。

▲太陽の島でのんびりと過ごす

名峰コンドリリ

南米のボリビアで高峰が集中する“帝国の山脈”を意味するコルディエラ・レアル（レアル山脈）の名峰コンドリリは格別の美しさです。

▲名峰コンドリリを望む

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発 リ　マ　着	午後、東京発✈北米または中米都市で乗り継ぎ✈ペルーの首都、リマへ。　機【リマ泊 H】
2	リ　マ　発 クスコ　着/発 オリャンタイタンボ 着	午前、✈国内線にてクスコへ。着後、🚌専用車でインカの聖なる谷、ウルバンバ谷を経由し、インカ時代の遺跡群が残るオリャンタイタンボへ。　朝昼夕【オリャンタイタンボ泊 H】
3	オリャンタイタンボ 発 パラタ　着/発 プママルカの遺跡群ハイキング オリャンタイタンボ 着/発 マチュピチュ村　着	午前、🚌専用車にて、パラタへ。ハイキング開始。**緑豊かなパタカンチャ渓谷を見下ろすプママルカへ。インカ帝国はこの地を、周囲の渓谷と遥か下流の二つの川の合流点を見下ろす高台として、まさにうってつけの場所として選びました。その後、プママルカの遺跡群などを見学し、オリャンタイタンボ村へと到着します**（徒歩約3時間）。昼食後、🚃列車に乗ってマチュピチュ村へ。　朝昼夕【マチュピチュ村泊 H】
4	マチュピチュ村　発 マチュピチュ観光 オリャンタイタンボ 着/発 クスコ　着	朝、🚌シャトルバスで、**マチュピチュ遺跡にあがり、謎の空中都市マチュピチュ遺跡を見学します。**その後、🚃列車でオリャンタイタンボへ。🚌専用車に乗り換え、クスコへ。　朝昼夕【クスコ泊 H】
5	クスコ　発 プーノ　着	午前、世界遺産都市クスコ市内観光を楽しみます。その後、プカ・プカラ遺跡へ。プカ・プカラとはケチュア語で「赤い要塞」を意味します。夕刻、プーノ着。　朝昼夕【プーノ泊 H】
6	プーノ　発 コパカバーナ 着/発 太陽の島　着 チチカカ湖展望ハイキング	午前、🚌専用車で国境を越え、ボリビアへ。コパカバーナ（3,810m）で⛴船に乗り換え、インカ帝国誕生神話の島「太陽の島」に渡ります。着後、**周辺の軽ハイキング**（徒歩約1時間）を楽しみます。　朝昼夕【太陽の島 L】
7	太陽の島　発 月の島　着/発 コパカバーナ 着/発 ウアタハタ　着	午前、月の島（30分）とインカ遺跡のイニャック・ウユ寺院を訪れたあと、コパカバーナへ。🚌専用車に乗り換えウアタハタへ。チチカカ湖の最も美しい景色が望める湖畔にある「インカ ウタマ ホテル & スパ」へ宿泊します。　朝昼夕【ウアタハタ泊 H】
8	ウアタハタ　発 コンドリリ峰展望ハイキング ラパス　着	🚌専用車でアンデス山中のリトゥニ湖（4,425m）へ。**ここから徒歩でコンドルが翼をひろげたような山容のコンドリリ峰を正面に眺めながら、その周辺をハイキング**（徒歩約3時間）。その後🚌専用車でラパスへ。　朝昼夕【ラパス泊 H】
9	ラパス　発 ウユニ　着 ウユニ塩湖探訪	午前、✈国内線にてウユニへ。ここから🚙四輪駆動車に乗り換えて、**世界最大の塩湖ウユニ湖を楽しみます。**条件が許せば、ウユニ塩湖の中心にあるインカワシ島（インカの家）などへご案内します。ここは、高さ10メートルにもなる巨大なサボテンが生い茂る、他に類を見ないオアシスと孤立した生態系が広がる、息を呑むような場所です！その後、ウユニ塩湖北側にあるタファ村にある塩のホテルに宿泊します。　朝昼夕【ウユニ泊 H】
10	ウユニ　発 トゥヌパ火山ハイキング コルチャニ　着	午前、**トゥヌパ山はウユニ塩湖北岸に聳えるトゥヌパ火山（5,432m）周辺ハイキングを楽しみます**（徒歩約4時間）。その後、コルチャニ村へ。塩のホテルに宿泊します。　朝昼夕【コルチャニ泊 H】
11	コルチャニ　発 ウユニ　着/発 ラパス　着 ラパス市内観光	🚌専用車にて、ウユニ空港へ。国内線にて✈ラパスへ。着後、ボリビアの首都ラパスで多くの少数民族が集まる市場や、まるで**月面を思わせる奇岩群や尖塔状の岩々が無数に並ぶ壮大な風景月の谷、教会、などの市内観光を楽しみます。**　朝昼夕【ラパス泊 H】
12	ラパス　発 リ　マ　着/発	午前、✈国際線にて、ペルーのリマへ。着後、**リマ市内観光**を楽しみます。夜、リマ発✈北米または中米都市経由地へ。　朝昼機【機中泊】
13	北米または中米都市 着/発	北米または中米都市で乗り継いで、帰国の途へ。　機
14	東　京　着	午後、東京着。　機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

登山電車やロープウェイを使い、白銀のアルプスの山懐へ

白銀に輝く スイス・アルプス 満喫ホワイト・ハイキング 9日間

お申込みはこちら

雪をまとい夏以上に美しくそびえる山々を、気軽にお楽しみいただくことができるのが冬のスイス・アルプスです。ハイキング用に圧雪されたトレイルを歩くため、スノーシュー、アイゼンなど必要ありません。マッターホルン、アイガーなどの名峰や4,000m級のスイスアルプスに囲まれた絶景の雪上を歩きます。

発着地 東京・大阪

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

出発日～帰国日	旅行代金
1／25(日)～2／2(月)	**¥848,000**

●燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約75,000円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●ツアーリーダー（添乗員）：東京または大阪から東京または大阪まで同行します。
●最少催行人数：8人　●食事：朝6回
●利用予定ホテル：Cクラス以上。ツェルマット/コンチネンタル、ヴァリサーフホフ　グリンデルワルト/アルピナ、レジデンス
●一人部屋利用追加料金：**¥120,000**
●利用予定航空会社：エミレーツ航空、カタール航空

ビジネスクラスをご希望の方はお問い合わせください。

※予定のハイキングコースは、天候や積雪状況などにより変更される場合があります。従って、スケジュール表の【 】で囲まれた行動の際の登山電車代、ロープウェイ代、リフト代等は旅行代金に含まれておりません。総額の目安は約80,000円です。

ヒマラヤ並みの圧巻の山岳展望

冬のアルプスの名峰群は夏の表情とは一変し、すべてが白く覆われます。その迫力は、まるで高峰が鎮座するヒマラヤの山々に囲まれているような感覚を覚えるほどです。ケーブルカーやゴンドラを乗り継いで簡単にアプローチでき、真っ白な名峰が群青色の空を突き抜けるように聳える風景に、ただただ圧倒されるばかりでしょう。そして冬のスイスの最大の魅力は、この開放感あふれる雪原の絶景トレイルをアイゼンやピッケルのような特別な登山道具を使わずに歩いていただけることです。

▲白銀に輝くマッターホルンを見ながら歩く

日程	発着地	スケジュール／食事【宿泊地】
1	東京・大阪　発	夜、東京・大阪発✈中東経由都市へ。 一一機 【機中泊】
2	チューリッヒ　着／発 ツェルマット　着	未明、中東経由都市着✈乗り継いでスイスのチューリッヒへ。🚌🚃ツェルマットへ（約4時間）。 機機一 【ツェルマット泊 H】
3	ツェルマット　滞在 ホワイト・ハイキング① マッターホルン展望	【午前、🚃登山電車で**ゴルナーグラート展望台**（3,090m）へ。展望台からの絶景をお楽しみいただいた後、🚃ローテンボーデンへと下り、🚶**夏にも人気のあるリッフェルベルクまでのホワイト・ハイキングへ。白銀に輝くマッターホルン、モンテローザ、リスカムやブライトホルンを眺めながら歩きます**（徒歩約2時間）。】 朝一一 【ツェルマット泊 H】
4	ツェルマット　滞在 マッターホルン・ グレーシャー パラダイス展望台観光	【🚡ゴンドラ、ロープウェイを乗り継いで、ロープウェイ等で上がれる展望台としてはスイスで最も標高が高い**マッターホルン・グレーシャー・パラダイス**（3,883m）へ。展望台からの眺めをお楽しみいただいた後、🚡ツェルマットへ。】 朝一一 【ツェルマット泊 H】
5	ツェルマット　発 ホワイト・ハイキング② マッターホルン展望 グリンデルワルト　着	【午前、🚃地下ケーブルで**スネガ**（2,288m）へ。🚶**周辺のホワイト・ハイキング**をお楽しみいただいた後、🚃ツェルマットへ。】下山後、🚃グリンデルワルトへ（約3時間）。 朝一一 【グリンデルワルト泊 H】
6	グリンデルワルト　滞在 ユングフラウヨッホ 展望台観光 ホワイト・ハイキング③ ベルナー・オーバーラント三山展望	【🚃**ユングフラウヨッホ展望台**（3,454m）へ。アルプス最長を誇る世界遺産アレッチ氷河を見下ろす雪と氷の世界をお楽しみいただいた後、🚃クライネ・シャイデック（2,061m）へ。🚶**迫力あるベルナー・オーバーラント三山を見ながらハイキングが楽しめるコースを歩きウェンゲンアルプ（1,874m）へ**（徒歩約1時間）。ハイキング後、🚃登山電車でグリンデルワルトへ。】 朝一一 【グリンデルワルト泊 H】
7	グリンデルワルト　滞在 ホワイト・ハイキング④ アイガー展望	【🚡ゴンドラで**フィルスト展望台**（2,167m）へ。🚶**ここから、雄大なアイガーや、豪快な山容のシュレックホルンを眺めながらバッハアルプゼー周辺までのホワイト・ハイキングへ**（徒歩約3時間）。ハイキング後、🚡ゴンドラでグリンデルワルトへ下ります。】 朝一一 【グリンデルワルト泊 H】
8	グリンデルワルト　発 チューリッヒ　着／発	朝、🚌専用車でチューリッヒへ（約3時間）。午後、チューリッヒ発✈中東経由都市へ。 朝一機 【機中泊】
9	東京・大阪　着	未明、中東経由都市で乗り継いで✈東京・大阪着。 機機一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

ツェルマット・エリア

冬のツェルマットは昔ながらの石屋根に雪が積もり写真映えする屈指のウインターリゾートです。今回三方向の高原に上がり、それぞれの角度から眺める白銀のマッターホルンの姿は圧巻です。

▲冬のピークシーズンを迎えるツェルマット

グリンデルワルト・エリア

夏にはお花で彩られていたアルプは一面雪景色に変わり、迫力ある世界でありながら、初心者でも雪上ハイキングが気軽に楽しめるように整備されています。乾燥気候なので晴れると暖かく汗ばむほどです。

▲圧雪されたトレイルを歩き、バッハアルプゼーを目指す

白銀のベルナー・オーバーラント三山とマッターホルンの絶景

お申込みはこちら

雪のスイス・アルプス名峰展望スノー・ハイキング 8日間

アイガー、メンヒ、ユングフラウのベルナー・オーバーラントとマッターホルン。スイスを代表する名峰たちの麓でスノー・ハイキングを満喫します。真っ白な雪原の向こうに雪をまとって聳える山々は、夏に見せる姿よりも美しい表情を見せてくれるでしょう。アイゼンもピッケルも不要な冬のハイキングです。

発着地 東京

歩行時間 | 宿泊高度 | 宿泊施設 (全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
3／15(日)～3／22(日)	**¥786,000**

- 燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約75,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：チューリッヒからチューリッヒまで同行してご案内します。
- 最少催行人数：10人　●食事：朝5回、夕1回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。グランデルワルト/ダービー　ツェルマット/アルペンブリック
- 一人部屋利用追加料金：**¥212,000**
- 利用予定航空会社：エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ

※予定のハイキングコースは、天候や積雪状況などにより変更される場合があります。従ってスケジュール表の【 】で囲まれた行動の際の登山電車代、ロープウェイ代、リフト代などは旅行代金に含まれておりません。総額の目安は80,000円です。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発 中東経由都市　着	夜、東京発✈中東経由都市へ。 一一機 【機中泊】
2	中東経由都市　発 チューリッヒ　着/発 グリンデルワルト　着	中東経由都市で乗り継ぎ✈チューリッヒへ。 チューリッヒ空港着後、🚆列車または🚌専用車でグリンデルワルトへ(約3時間)。 機一一 【グリンデルワルト泊 H】
3	グリンデルワルト　滞在 **ユングフラウヨッホ展望台観光** **ベルナー・オーバーランと三山展望ハイキング**	🚃ユングフラウヨッホ展望台(3,454m)へ。アルプス最長を誇る**世界遺産のアレッチ氷河を見下ろす雪と氷の世界をお楽しみください。**🚃クライネ・シャイデク(2,061m)へ。**迫力あるベルナー・オーバーラント三山を見ながらハイキングが楽しめるコースを歩きます**(徒歩約1～2時間)。 ハイキング後🚃登山電車でグリンデルワルトへ。 朝一一 【グリンデルワルト泊 H】
4	グリンデルワルト　発 ツェルマット　着	**【午前🚃🚶天候や積雪状況に応じてスノーハイキング(徒歩約2時間)へご案内します】** 午後🚆列車を乗り継ぎ、マッターホルンの麓の街ツェルマットへ。 朝一一 【ツェルマット泊 H】
5	ツェルマット　滞在 **マッターホルン展望ハイキング**	午前🚃登山電車でゴルナーグラート展望台(3,090m)へ。展望台からの絶景をお楽しみください。その後🚃ローテンボーデンへと下ります。**🚶夏にも人気のあるリッフェルベルクまでのホワイト・ハイキングへ。白銀に輝くマッターホルン、モンテローザ、リスカムやブライトホルンを眺めながら歩きます**(徒歩約2時間)。 朝一夕 【ツェルマット泊 H】
6	ツェルマット　滞在	【天候や積雪状況に応じて、🚃🚶**ゴンドラ、ロープウェイを乗り継いで、ロープウェイなどで上がれる展望台としてはスイスで最も標高が高いマッターホルン・グレイシャー・パラダイス(3,883m)や🚃地下ケーブルでスネガ(2,288m)へ上がり周辺のスノーハイキング(徒歩約2時間)を楽しみます。**】 朝一一 【ツェルマット泊 H】
7	ツェルマット　発 チューリッヒ　着/発	朝、🚆列車または🚌専用車でチューリッヒへ(約4時間)。 午後、チューリッヒ発✈中東経由都市で乗り継ぎ、東京へ。 朝一機 【機中泊】
8	東　京　着	夕刻、東京着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

気軽に楽しもう！スノー・ハイキング

冬のスイスでのスノー・ハイキングは、圧雪されたハイキングコースをアイゼンやピッケルなどの特別な装備不要で歩くことが出来ます。見渡せばスイス・アルプスの名だたる名峰が雪をまとって聳え、白く輝く姿を見せてくれます。現地の人々は小さな子ども連れから年配のご夫婦まで、気軽に雪の上でハイキングを楽しみながらアルプスの絶景を楽しんでいます。空気が乾燥しているためそれほど寒さを感じず、日中晴れていれば汗ばむほどの陽気で、寒さ対策よりも雪焼け・日焼け対策が必要なほどです。

▲雪をかぶったマッターホルンに向かって歩く

▲しっかりと圧雪されたトレイルを歩くので安心

▲雪景色のヴェッターホルンとグリンデルワルト

▲ベルナー・オーバーラント三山の絶景を見ながら楽しむホワイトハイキング

アイガー・メンヒ・ユングフラウの絶景が広がる

お申込みはこちら

スイス・グリンデルワルト・ゆったりスキー 8日間

広大なゲレンデの中にたくさんのファミリーゲレンデや子供用のゲレンデが設けられていることからも、初級者用のコースが充実している万人向けのスキーリゾートと言えるでしょう。アルプスで最も美しい山岳景観と言われるユングフラウ地方の冬景色の中を、登山電車やロープウェイを使いながら気軽に楽しみ、ゆっくりとのんびり滑っていただき、アルプス・スキーの魅力を存分に味わってください。

発着地 東京

海外スキーレベル ❄

宿泊施設 ホテル 山小屋

出発日～帰国日	旅行代金
1 /11(日)～ 1 /18(日)	**¥682,000**

- 燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約75,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：チューリッヒからチューリッヒまで同行してご案内します。
- 最少催行人数：10人　●食事：朝5回、夕2回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。グランデルワルト/ダービー
- 一人部屋利用追加料金：**¥166,000**(フィルスト泊を除く)
- 利用予定航空会社：エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ

グリンデルワルト・スキー場情報

グリンデルワルト(ユングフラウ・リージョン)

- 総滑走距離：約213km
- 標高(TOP)：2971m(シルトホルン)
- 輸 送 機 関：約41　リフト、ケーブルカー、登山列車など多種

※海外スキーレベルは「日本のスキー場で滑走経験があり、プルークターンでも緩斜面を問題なく滑ることが出来る」程度
※昼食はスキー場内、各所に点在するレストランでお召し上がりいただきます。
※非常に寒い日には山の上だとグリンデルワルトでマイナス15度近くまで気温が下がることがあります。湿度の関係で体感温度は日本のスキー場のほうが寒く感じるくらいですので、スキーをする際の服装は日本と同じ装備で問題ありません。天気が良い日は気温は低くても温かく感じ、屋外のテラスでランチを楽しめるほどです。
※ゆっくりペースの方に出来るだけ合わせて皆さん一緒に滑ります。状況によっては待ち合わせ場所を決めて、各自で滑って集合というかたちでご案内することもあります。
※10名程度につき1名のガイドでご案内いたします。目安の時間としては9時に集合、スキー場まで移動し滑走開始が10時前後、滑走の終了が15時頃となります。1本の距離が日本のスキー場とは違い、非常に長いので、休憩をしながら1日滑ります。
※強風などの影響で輸送機関が止まらない限り、毎日スキーへ案内いたします。悪天候時に参加されるか、参加されないかはご自身でご判断ください。

2025 - 2026 WINTER

スキーパス料金(スイスフラン)

	グリンデルワルト(ユングフラウリージョン)
3 日券	232
4 日券	299

＊ツアーの時期の料金です。
＊料金は予告なく変更になる場合があります。

スキーレンタル料金(目安/スイスフラン)

	スキーのみ	スキー&スキーブーツ
3 日間	159	211
4 日間	203	267

＊参考料金となります。
＊料金は予告なく変更になる場合があります。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発 中東経由都市　着	夜、東京発✈中東経由都市へ。 一一機 【機中泊】
2	中東経由都市　発 チューリッヒ　着/発 グリンデルワルト　着	中東経由都市で乗り継ぎ✈チューリッヒへ。 チューリッヒ空港着後、🚆列車または🚌専用車でグリンデルワルトへ(約3時間)。 機一一 【グリンデルワルト泊 H】
3～6	グリンデルワルト　滞在 グリンデルワルト・スキー 4日間	**グリンデルワルトに滞在し、4日間のスキーをお楽しみください。メンリッヒェンやフィルストなどの展望台から、アイガー、メンヒ、ユングフラウなどの名峰に見守れながら滑走をお楽しみいただきます。** ※日程5日目はフィルストの山小屋泊(相部屋)を予定しています。悪天候の場合はグリンデルワルト泊。 朝4 昼0 夕2 【グリンデルワルト 3泊 H / フィルスト1泊 山】
7	グリンデルワルト　発 チューリッヒ　着/発	朝、🚆列車または🚌専用車でチューリッヒへ(約3時間)。午後、チューリッヒ発✈中東経由都市で乗り継ぎ、東京へ。 朝一機 【機中泊】
8	東　京　着	夕刻、東京着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

▲雲海に浮かび上がる山並みを望みながらゆったり滑る

▲広々としたゲレンデで滑走を楽しむ

▲アイガーの北壁を眺めながらアルプス・スキーを堪能する

▲絶景を眺めながらのランチタイム

▲ヴェッターホルンを正面に見ながら滑走を楽しむ

憧れのマッターホルンと4,000m級の山岳展望を望む

お申込みはこちら

スイス・マッターホルン・パノラマ・スキー 8日間

世界中からスキーヤーが集まる、憧れのスキーリゾート・ツェルマットに滞在して4日間のスキー滑走を楽しみます。マッターホルンをはじめ4,000m級のアルプスに囲まれた迫力ある景色や、シーズンを通して安定した抜群の雪質、イタリア側へのロング滑走など、たくさんの魅力が詰まった人気も満足度もNo.1のリゾートです。はじめての海外スキーにも、リピーターにもおすすめです。

発着地 東京

海外スキーレベル ❄❄

宿泊施設 ホテル (全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
3 / 8 (日)～ 3 /15(日)	¥726,000

●燃油サーチャージ(2025年8月10日現在：目安約75,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●ツアーリーダー(添乗員)：チューリッヒからチューリッヒまで同行してご案内します。
●最少催行人数：10人　●食事：朝5回、夕1回
●利用予定ホテル：Bクラス以上。ツェルマット/ダービー
●一人部屋利用追加料金：**¥252,000**
●利用予定航空会社：エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発 中東経由都市　着	夜、東京発✈中東経由都市へ。 一一機 【機中泊】
2	中東経由都市　発 チューリッヒ　着/発 ツェルマット　着	中東経由都市で乗り継ぎ✈チューリッヒへ。 チューリッヒ空港着後🚈列車または🚌専用車でツェルマットへ(約4時間)。 機一一 【ツェルマット泊 H】
3～6	ツェルマット　滞在 ツェルマット・スキー 4日間	**ツェルマットに滞在し、4日間のスキーをお楽しみください。天候などの条件が良ければ、マッターホルン・グレーシャー・パラダイス(3,883m)から国境を越えてイタリアのチェルビニアへもご案内します。** 朝4 昼0 夕1 【ツェルマット 4泊 H】
7	ツェルマット　発 チューリッヒ　着/発	午前、🚈列車または🚌専用車でチューリッヒへ(約4時間)。午前、チューリッヒ発✈中東経由都市で乗り継ぎ、東京へ。 朝一機 【機中泊】
8	東　京　着	夕刻、東京着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

ツェルマット・スキー場情報

ツェルマット(ツェルマット & チェルビニア)
- 総滑走距離：約183km(ツェルマットのみ) 約313km(チェルビニア含む)
- 標高(TOP)：3820m(クラインマッターホルン)
- 輸 送 機 関：約34(ツェルマットのみ) 約58(チェルビニア含む)
  リフト、ケーブルカー、登山列車など多種

※海外スキーレベルは「パラレルターンまでは出来ないが長時間長距離でも問題なく滑ることが出来る」程度
※昼食はスキー場内、各所に点在するレストランでお召し上がりいただきます。
※非常に寒い日には山の上だとツェルマットでマイナス20度近くまで気温が下がることがあります。湿度の関係で体感温度は日本のスキー場のほうが寒く感じるくらいですので、スキーをする際の服装は日本と同じ装備で問題ありません。天気が良い日は気温は低くても温かく感じ、屋外のテラスでランチを楽しめるほどです。
※ゆっくりペースの方に出来るだけ合わせて皆さん一緒に滑ります。状況によっては待ち合わせ場所を決めて、各自で滑って集合というかたちでご案内することもあります。
※10名程度につき1名のガイドでご案内いたします。目安の時間としては9時に集合、スキー場まで移動し滑走開始が10時前後、滑走の終了が15時頃となります。1本の距離が日本のスキー場とは違い、非常に長いので、休憩をしながら1日滑ります。
※強風などの影響で輸送機関が止まらない限り、毎日スキーへ案内いたします。悪天候時に参加されるか、参加されないかはご自身でご判断ください。

2025 - 2026 WINTER

スキーパス料金(スイスフラン)

	ツェルマット(チェルビニア含む)
3日券	259
4日券	336

＊ツアーの時期の料金です。
＊料金は予告なく変更になる場合があります。

スキーレンタル料金(目安/スイスフラン)

	スキーのみ	スキー&スキーブーツ
3日間	159	211
4日間	203	267

＊参考料金となります。
＊料金は予告なく変更になる場合があります。

▲天気が良ければイタリア・チェルビニアの滑走を楽しむことができる

▲マッターホルンを正面に見ながら滑走を楽しむ

▲マッターホルンの展望を楽しみながらのスキーは爽快感抜群

▲絶景を眺めながらの楽しいランチ

▲チェルビニア(イタリア側)で美味しいランチを満喫

AOTEAROA（アオテアロア）
ニュージーランド

—白く長い雲のたなびく国、NZ—

南太平洋に浮かぶ『地球の箱庭』ニュージーランド

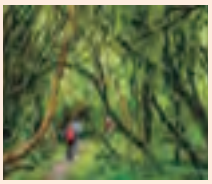
フィヨルドランドの原生林や氷雪をいただくサザンアルプスと美しい氷河湖、荒々しい姿を見せる北島の火山地帯。そこに生育する動植物。そして先住民族マオリの文化。NZには多様な自然とその自然に人々が触れあえる環境が整えられ、日帰りのコースやロッジ泊まりのトレッキングでNZ本来の姿を感じることが出来ます。アオテアロアの国へ、アルパインツアーでお出かけください。

Great Walks NZを代表するロッジ泊まりのトレッキングへ

ミルフォード・トラックとマウントクック展望ハイキング 11日間

苔とブナが美しい緑の原始林と氷河の作ったU字谷、氷雪を抱くフィヨルドランドの山々。ニュージーランドの原生の自然を楽しみながら、全長54kmを3泊4日のロッジ泊まりで満喫する世界中のトレッカー憧れの人気コース。

P30をご覧ください

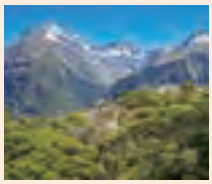


▲ミルフォードの原生林

ルートバーン・トラックとマウントクック展望ハイキング 10日間

NZでも随一の山岳展望を楽しめるロッジ泊まりのトレッキング。氷河の作ったU字谷の向こうには氷雪の山々が連なり、雄大な山岳風景を満喫しながら縦走トレッキングが楽しめる歩きごたえのあるコースです。

P31をご覧ください



▲ダーラン山脈の山岳展望

ニュージーランド・スーパートレッキング 14日間

ミルフォード・トラックとルートバーン・トラック、NZの2大トレッキングコースの両方を一度に歩き、アオラキ/マウントクック国立公園でのハイキングも楽しむ、誰もが一生に一度は挑戦したいと夢見るニュージーランド究極の山旅。

P29をご覧ください

▲ミルフォード、マッキノン峠

Day Hiking 日帰りハイキングでNZの自然を満喫

花咲く初夏ニュージーランド南島フラワー・ハイキング 10日 間

NZ南島で高山植物をハイキングで訪ねます。ミルフォードでは1日ハイキングで深く濃い緑の原生林を歩き、ゲートルート・バレーでは高山植物を楽しみ、迫力の氷河が見所のロブ・ロイ氷河展望などで、NZの華やかは季節に花と絶景に出会う旅です。

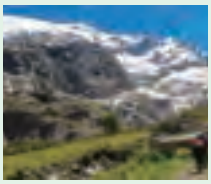
P32をご覧ください

▲マウントクックリリー

滞在型で楽しむ ニュージーランド南島ゆったりハイキング 9日間

NZの自然を楽しむ日帰りハイキングの決定版。リゾートタウンに連泊しながら、1日1～4時間程度のハイキングを楽しむゆったり滞在型のプランです。山岳地帯の展望、迫力の氷河、美しい湖、NZ最高峰マウントクック展望など、盛りだくさんの日帰りハイキングです。

P33をご覧ください



▲迫力のロブロイ氷河

北島の名峰ルアペフ山登頂とトンガリロ・クロッシング 8日間

豊かな自然とマオリの文化が色濃く残るNZ北島の旅です。トンガリロ国立公園では火山地帯を登山で楽しむことが出来ます。1日の歩行時間は4.5時間から9時間と歩きごたえ、登りごたえのあるコースなので、しっかりとした体力と歩行力が必要です。

P34をご覧ください

▲トンガリロクロッシング

一生に一度は歩いてみたい「ミルフォード＆ルートバーン＆マウントクック」

お申込みはこちら

ニュージーランド・スーパー・トレッキング 14日間

ニュージーランドで人気を二分するミルフォード・トラックとルートバーン・トラックの両方を歩き、サザンアルプスのアオラキ/マウントクック国立公園でもハイキングができたらと、誰もが夢見る究極の企画は一生のうちに必ず実現したい山旅なのかもしれません。フィヨルドの渓谷と美しい原生林を歩き抜く幻想的なミルフォード、変化に富んだ山岳パノラマが魅力のルートバーン、感動の山旅へお出かけください。アオラキ/マウントクック国立公園にもご案内します。

発着地　東京

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
12/ 3 (水)～12/16(火)	¥1,246,000
1 /28(水)～ 2 /10(火)	¥1,246,000

出発日～帰国日	旅行代金
2 /20(金)～ 3 / 5 (木)	¥1,226,000

●燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●NZ eTA(=電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
●ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはクイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。
●最少催行人数:8人　●食事:朝11回、昼9回、夕11回
●利用予定ホテル:Bクラス以上。クイーンズタウン/コプソーン、ハートランド、シーニック、ミレニアム　テアナウ/ラクスモア　マウントクック/マウントクックロッジ　トワイゼル/ディスティクション　クライストチャーチ/ディスティクション、スディマ
●一人部屋利用追加料金:(全出発日ミルフォード・トラックとルートバーン・トラックのロッジ泊を除く)
12/3発**¥132,000**、1/28発・2/20発**¥122,000** **(トワイゼル2泊)**
●利用予定航空会社:ニュージーランド航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。
※ロッジには、温水シャワー、乾燥室あり。
※ロッジでの宿泊は男女別相部屋になります。

NZ・スーパー・トレッキング

誰もが憧れる全長54kmのミルフォード・トラックと美しい山岳展望を誇る全長38kmのルートバーン・トラック、その両方を一度に続けて歩く健脚向きのコースです。トラックの合間にはテアナウに1泊してしっかりと休養をお取りいただけます。ニュージーランドが誇る2大トレッキングコースそれぞれの全く異なる魅力をご堪能いただける事でしょう。マウントクックと氷河展望のハイキングも楽しみます。誰もが一生のうちに一度は挑戦してみたいと憧れる企画です。ぜひ、感動の山旅へご参加ください。

ミルフォード・トラック

テアナウ湖からミルフォード・サウンドまでを結ぶ誰もが憧れるトレイル。ロッジに泊まりながら3泊4日で踏破します。鬱蒼とした森ではフィヨルドの自然を体験出来ます。

▲マッキノン峠では雄大な展望が広がる

ルートバーン・トラック

ディバイド峠からグレノーキーのトレイルエンドまで2泊3日の山岳展望トレッキング。移りゆくニュージーランドならではの大自然の景観を存分にお楽しみください。

▲氷河が作った岩峰群を満喫

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京(成田)　発	夕刻、東京(成田)発✈ニュージーランド航空で南半球へ。 一一機【機中泊】
2	オークランド　着/発 クイーンズタウン　着	✈オークランドで乗り継ぎ✈クイーンズタウンへ。着後、🚌ホテルへ。 機一夕【クイーンズタウン泊 H】
3	クイーンズタウン　発 テアナウ・ダウンズ　着/発 ミルフォード・トラック トレッキング1日目 グレイドハウス　着	🚌テアナウへ(約2時間)。🚌テアナウ・ダウンズへ(約30分)。⛴ボートに乗り換え、テアナウ湖を渡りトレイルヘッドへ(約1時間)。**グレイドハウスまでは約30分です。着後、ロッジ周辺のショートハイキングにご案内します。** 朝昼夕【グレイドハウス泊 L】
4	グレイドハウス　発 ミルフォード・トラック トレッキング2日目 ポンポロナ・ロッジ　着	**クリントン川沿いのU字谷を進み、ポンポロナ・ロッジへ**(約6時間/16km)。 朝昼夕【ポンポロナ・ロッジ泊 L】
5	ポンポロナ・ロッジ　発 ミルフォード・トラック トレッキング3日目 マッキノン峠経由 クインティン・ロッジ　着	**マッキノン峠への登りにかかります。雪と氷河の峰々を見渡すことができ、このトレッキングのハイライトともいえます。その後、クインティン・ロッジへと一気に下ります**(約7時間、15km)。**ロッジより往復できるサザーランド滝は一見の価値があります**(往復約1.5時間)。 朝昼夕【クインティン・ロッジ泊 L】
6	クインティン・ロッジ　発 ミルフォード・トラック トレッキング4日目 サンドフライポイント　着/発 ミルフォード・サウンド　着	**鬱蒼としたアーサー谷沿いの緩やかな森を進み、ゴール地点サンドフライ・ポイントへ**(約7時間/21km)。着後、⛴ボートでミルフォードサウンドへ向かいます(約20分)。 朝昼夕【ミルフォード・サウンド泊 L】
7	ミルフォード・サウンド・クルーズ ミルフォード・サウンド　発 テアナウ　着	**⛴フィヨルドの雄大な景観を楽しむミルフォード・サウンド・クルーズ**へ(所要約1.5時間)。🚌テアナウへ(約2時間)。着後はゆっくりと休憩。 朝昼夕【テアナウ泊 H】
8	テアナウ　発 ディバイド峠　着/発 ルートバーン・トラック トレッキング1日目 キーサミット　経由 マッケンジー・ロッジ　着	🚌バスでルートバーン・トラックのスタート地点、ディバイド峠へ(約1.5時間)。**ブナ林の山道を登り森林限界上の小ピーク、キーサミットを往復後、ハウデン湖や迫力のイヤーランド滝を経て、マッケンジーの谷へ下ります**(徒歩約6時間/約13km)。マッケンジー・ロッジは、コース中随一の景観を誇るロッジです。 朝昼夕【マッケンジー・ロッジ泊 L】
9	マッケンジー・ロッジ　発 ルートバーン・トラック トレッキング2日目 ハリス・サドル　経由 ルートバーンフォールズ・ロッジ着	**マッケンジー湖畔をオーシャン・ピークコーナーへ。ホリフォードフェイスから、ハリス峠(1,277m)まではコースのハイライト部分です。ホリフォード谷を眼下にし、対岸にはダーラン山脈のパノラマが続きます。ハリス峠からルートバーンフォールズ・ロッジへ**(徒歩約7時間/約15km)。 朝昼夕【ルートバーンフォールズ・ロッジ泊 L】
10	ルートバーンフォールズ・ロッジ発 ルートバーン・トラック トレッキング3日目 クイーンズタウン　着	**ルートバーンフラットの平原へ下り、概ね平坦なトレイルを進みます。ブナの森をのんびりと歩きルートバーン・トラックのゴールへ**(徒歩約4時間/約10km)。🚌専用車でクイーンズタウンへ。 朝昼一【クイーンズタウン泊 H】
11	クイーンズタウン　発 マウントクック またはトワイゼル　着	🚌専用車で世界遺産アオラキ/マウントクック国立公園へ(約4時間)。 朝一夕【マウントクックまたはトワイゼル泊 H】
12	マウントクック またはトワイゼル滞在 マウントクック展望ハイキング	🚌**マウントクック展望ハイキング**を楽しみます(徒歩約3～4時間)。 朝昼夕【マウントクックまたはトワイゼル泊 H】
13	マウントクック またはトワイゼル　発 クライストチャーチ　着	🚌クライストチャーチへ(約5時間)。途中、ミルキーブルーの湖畔に佇む美しい村テカポに立ち寄ります。 朝一夕【クライストチャーチ泊 H】
14	クライストチャーチ　発 オークランド　着/発 東京(成田)　着	早朝、クライストチャーチ発✈オークランドへ。国際線に乗り継ぎ、✈東京へ。夕刻、東京(成田)着。 機機一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

『ミルフォード・トラック』の全長54kmの行程を、快適なロッジに3泊しながらトレッキングします

お申込みはこちら

ミルフォード・トラックと マウントクック展望ハイキング 11日間

コケとシダに覆われた、鬱蒼とした緑のブナの原生林はまさに雨の恵み、ニュージーランドで最も降雨量の多いフィヨルドランド国立公園を体感します。トレッキング後は、切り立った山々と数々の滝が迫力のミルフォード・サウンド・クルーズもお楽しみいただけます。旅の後半はアオラキ/マウントクック国立公園を訪れ、ハイキングにご案内します。

発着地 東京

歩行時間 / 宿泊高度 / 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
12/ 1 (月)～12/11(木)	¥962,000
1 /19(月)～ 1 /29(木)	¥976,000

出発日～帰国日	旅行代金
3 / 2 (月)～ 3 /12(木)	¥966,000

●燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●NZ eTA(=電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
●ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはクイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。
●最少催行人数:10人　●食事:朝8回、昼6回、夕8回
●利用予定ホテル:Bクラス以上。クイーンズタウン/シーニック、ハートランド、コプソーン、ミレニアム　マウントクック/マウントクックロッジ　クライストチャーチ/ディスティクション、スディマ
●一人部屋利用追加料金:**¥110,000**(ミルフォード・トラックのロッジ泊を除く)
●利用予定航空会社:ニュージーランド航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。
※ロッジには温水シャワー、乾燥室があります。
※ロッジでの宿泊は男女別相部屋になります。

美しい緑の森と氷河の作ったU字谷を歩くミルフォード・トラック

世界中のトレッカーが憧れるミルフォード・トラックは、約54kmの行程を山小屋3泊4日で踏破する歩き応えのあるコースです。入山制限によって守られた緑豊かなブナの原生林やフィヨルドランドの峻峰群など、幻想的かつ迫力ある風景を堪能します。トレイルは歩きやすく整備され、ミルフォードトラック専任ガイドが先頭と最後尾を歩くので、その間をご自身のペースで歩くことができます。外国人トレッカーとの交流も楽しみです。

▲ブナ、シダ、コケが美しいミルフォードの原生林

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京(成田) 発	夕刻、東京(成田)発✈ニュージーランド航空で、南半球へ。 一一機【機中泊】
2	オークランド 着/発 クイーンズタウン 着	✈ニュージーランド最大の都市オークランドで乗り継ぎ、クイーンズタウンへ。クイーンズタウン着後、ホテルへ。 機一夕【クイーンズタウン泊 H】
3	クイーンズタウン 発 テアナウ 着/発 テアナウ・ダウンズ 着/発 ミルフォード・トラック トレッキング1日目 グレイドハウス 着	テアナウへ(約2時間)。テアナウで昼食後、テアナウ・ダウンズへ(約30分)。ボートに乗り換え、テアナウ湖を渡りトレイルヘッドへ(約1時間)。 **世界遺産フィヨルドランド国立公園の中を歩きます。グレイドハウスまではわずか(約30分)な距離です。着後、ロッジ周辺のショート・ウォークにご案内します。** 朝昼夕【グレイドハウス泊 L】
4	グレイドハウス 発 ミルフォード・トラック トレッキング2日目 ポンポロナ・ロッジ 着	**クリントン川沿いのU字谷を進み、ポンポロナ・ロッジへ**(約6時間/16km)。 朝昼夕【ポンポロナ・ロッジ泊 L】
5	ポンポロナ・ロッジ 発 ミルフォード・トラック トレッキング3日目 マッキノン峠経由 クインティン・ロッジ 着	**マッキノン峠への登りにかかります。雪と氷河の峰々を見渡すことができ、このトレッキングのハイライトともいえます。その後、クインティン・ロッジへと一気に下ります**(約7時間/15km)。**ロッジより往復できるサザーランド滝は一見の価値があります**(往復約1.5時間)。 朝昼夕【クインティン・ロッジ泊 L】
6	クインティン・ロッジ 発 ミルフォード・トラック トレッキング4日目 サンドフライポイント 着/発 ミルフォード・サウンド 着	**鬱蒼としたアーサー谷沿いの緩やかな森を進み、ゴール地点サンドフライ・ポイントへ**(約7時間/21km)。着後、ボートでミルフォードサウンドへ向かいます(約20分)。 朝昼夕【ミルフォード・サウンド泊 L】
7	ミルフォード・サウンド・クルーズ ミルフォード・サウンド 発 クイーンズタウン 着	午前、**フィヨルドの雄大な景観を楽しむミルフォード・サウンド・クルーズ**へ(所要約1.5時間)。クルーズ後、クイーンズタウンへ(約4.5時間)。 朝昼一【クイーンズタウン泊 H】
8	クイーンズタウン 発 マウントクック 着	専用車で世界遺産アオラキ/マウントクック国立公園へ(約4時間)。 朝一夕【マウントクック泊 H】
9	マウントクック 滞在 マウントクック展望ハイキング	**マウントクック展望ハイキング**を楽しみます(徒歩約3～4時間)。 朝昼夕【マウントクック泊 H】
10	マウントクック 発 クライストチャーチ 着	クライストチャーチへ(約5時間)。途中、ミルキーブルーの湖畔に佇む美しい村テカポに立ち寄ります。 朝一夕【クライストチャーチ泊 H】
11	クライストチャーチ 発 オークランド 着/発 東京(成田) 着	早朝、クライストチャーチ発✈オークランドで乗り継ぎ、✈ニュージーランド航空直行便で東京へ。 夕刻、東京(成田)着。 機機一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

ミルフォード・トラック①

氷河が作ったU字谷の中、鬱蒼としたブナとコケの原生林歩き、快適なロッジに泊まり、手つかずの自然を楽しむのがミルフォードです。

▲氷河が作ったU字谷の中を歩く

ミルフォード・トラック②

ミルフォード・トラックのハイライトがマッキノン峠です。峠からは氷雪を抱いた山々が間近に迫り、歩いてきたU字谷が横たわります。

▲マッキノン峠から歩いてきたU字谷を見おろす

ミルフォード・サウンド

フィヨルド地形が圧巻のミルフォード・サウンド・クルーズは海面から岩峰が聳え、イルカやアザラシなどが愛らしい姿を見せてくれます。

▲歩いた後はミルフォード・サウンド・クルーズを楽しむ

マウントクック

アオラキ/マウントクックに連泊して山麓展望のハイキングへ。NZ最高峰の麓で、大自然と山々に囲まれた贅沢な時間を過ごします。

▲マウントクック村からのMt.クック

ニュージーランド随一の好展望を誇る、ルートバーン・トラック38kmを快適なロッジに2泊しながら歩きます

お申込みはこちら

ルートバーン・トラックとマウントクック展望ハイキング 10日間

美しいブナの原生林や迫力ある数々の滝、静かな山上湖、ダイナミックなダーラン山脈の展望、静かな清流など、変化に富んだコースが魅力です。十分な歩き応えと達成感が得られる、ニュージーランド国内で最も人気の高いトラックを歩いてみませんか。クイーンズタウンやマウントクックにも連泊します。

発着地 東京

歩行時間 / 宿泊高度 / 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
12/ 8 (月)～12/17(水)	¥932,000
1 /11(日)～ 1 /20(火)	¥942,000

出発日～帰国日	旅行代金
2 / 9 (月)～ 2 /18(水)	¥966,000

- 燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- NZ eTA(=電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはクイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。
- 最少催行人数:10人　●食事:朝7回、昼5回、夕6回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。クイーンズタウン/シーニック、コプソーン、ミレニアム、ハートランド　マウントクック/マウントクックロッジ、ハミテージ　トワイゼル/ディスティクション　クライストチャーチ/ディスティクション、スディマ
- 一人部屋利用追加料金:(全出発日ルートバーン・トラックのロッジ泊を除く)
  12/8発**¥132,000**、1/11発**¥136,000**、2/9発**¥186,000** **(ハミテージ2泊)**
- 利用予定航空会社:ニュージーランド航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。
※ロッジには温水シャワー、乾燥室あり
※ロッジでの宿泊は男女別相部屋になります。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京(成田) 発	夕刻、東京(成田)発✈ニュージーランド航空で、南半球へ。 一一機【機中泊】
2	オークランド 着/発 クイーンズタウン 着	✈オークランドで乗り継ぎ、クイーンズタウンへ。 クイーンズタウン着後、🚌ホテルへ。 機一夕【クイーンズタウン泊 H】
3	クイーンズタウン滞在 リマーカブル山脈ハイキング	🚌🚶荒々しい稜線を持つ特徴的な山、リマーカブル山脈のハイキングへ。クイーンズタウンを見渡す絶景が楽しめます(徒歩約2.5時間)。 朝昼一【クイーンズタウン泊 H】
4	クイーンズタウン 発 ディバイド峠 着 ルートバーン・トラック トレッキング1日目 キーサミット 経由 マッケンジー・ロッジ 着	早朝、🚌専用車で、ルートバーン・トラックのスタート地点、ディバイド峠へ(約4時間)。 🚶ブナ林の山道を登り森林限界上の小ピーク、キーサミット展望台を往復後、ハウデン湖へ下ります。イヤーランド滝を経てマッケンジー・ロッジへ(徒歩約6時間/約13km)。マッケンジー・ロッジは、エミリーピークを投影するマッケンジー湖近くの、コース中随一の景観を誇るロッジです。 朝昼夕【マッケンジー・ロッジ泊 H】
5	マッケンジー・ロッジ 発 ルートバーン・トラック トレッキング2日目 ハリス・サドル 経由 ルートバーンフォールズ・ロッジ 着	🚶ジグザグの登りをオーシャン・ピークコーナーへ。ホリフォードフェイスとよばれる山腹の水平道に出てから、ハリス峠(1,277m)までの2時間はコースのハイライト部分です。ホリフォード谷を眼下にし、対岸にはダーラン山脈のパノラマが続きます。ハリス峠を経てルートバーンフォールズ・ロッジへ(徒歩約7時間/約15km)。 朝昼夕【ルートバーンフォールズ・ロッジ泊 H】
6	ルートバーンフォールズ・ロッジ 発 ルートバーン・トラック トレッキング3日目 トレイル・エンド 着/発 クイーンズタウン 着	🚶ルートバーン・フラットの平原へ下り、川の流れを見ながら進みます。ルートバーンの流れに沿ったブナの森をのんびりと歩き、ルートバーン・トラックは終了です(徒歩約4時間/約10km)。 🚌バスでワカティプ湖畔のクイーンズタウンへ戻ります(約1.5時間)。 朝昼一【クイーンズタウン泊 H】
7	クイーンズタウン 発 マウントクック またはトワイゼル 着	🚌専用車で世界遺産アオラキ/マウントクック国立公園へ(約4時間)。 朝一夕【マウントクックまたはトワイゼル泊 H】
8	マウントクック またはトワイゼル滞在 マウントクック展望ハイキング	🚌🚶マウントクック展望ハイキングを楽しみます(徒歩約3～4時間)。 朝昼夕【マウントクックまたはトワイゼル泊 H】
9	マウントクック またはトワイゼル 発 クライストチャーチ 着	🚌クライストチャーチへ(約5時間)。途中、ミルキーブルーの湖畔に佇む美しい村テカポに立ち寄ります。 朝一夕【クライストチャーチ泊 H】
10	クライストチャーチ 発 オークランド 着/発 東京(成田) 着	早朝、クライストチャーチ発✈オークランドで乗り継ぎ、✈夕刻、東京(成田)着。 機機一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

ルートバーン・トラック

ニュージーランドの中でも随一の山岳展望が楽しめるのがルートバーン・トラックです。ホリフォード谷の向こうには氷雪の岩山が連なるダイナミックなダーラン山脈の雄大な景観が魅力です。日本庭園を思わせるような湿原と山上湖、豪快な流れのイヤーランド滝を始めとした数々の滝、清らかなルートバーンの流れに沿った美しいブナの原生林など変化に富んだ歩きごたえと達成感のあるトレッキングが楽しめます。

▲山岳展望が素晴らしいルートバーン

快適なロッジ①

ルートバーン・トラックのロッジは共有の温水シャワーや水洗トイレ、洗濯場と乾燥室が完備されています。男女別の相部屋ですが清潔なベッドでゆっくりと疲れを癒やせます。

▲ロッジのラウンジでくつろぐトレッカー達

快適なロッジ②

ロッジでの夕食は前菜、選べるメイン、デザートの3コースの食事が提供され好評です。昼食用に持参するサンドウィッチはバラエティーに富んだ食材から自分で作ります。

▲ロッジの食事は大好評

クイーンズタウン

景観の美しい人気のリゾート地クイーンズタウンでは、連泊してトレッキングの疲れを癒やしながら開拓時代の雰囲気が残るアロータウンやワナカ湖など周辺の散策に出かけます。

▲華やかな雰囲気のリゾート、クイーンズタウン

マウントクック展望ハイク

マウントクック村にはNZ最高峰のアオラキ/マウントクックの展望を楽しめる展望地が複数あり、その日の天候などによって一番良いハイキングコースのご案内をします。

▲Mt.クックの展望ハイキングへ出かける

リチャード・ライアルがご案内するNZ固有の可憐な高山植物に出会う旅

ポンポン倶楽部

花咲く初夏ニュージーランド南島 フラワー・ハイキング 10日間

お申込みはこちら

ニュージーランドの11月～12月は高山植物のベストシーズン。山や原野にNZ固有の白や黄色の可憐な花が咲き乱れます。独特の生態系を持つNZの自然環境を背景に独自の進化を遂げた植物を楽しみます。花と鳥に熟知した現地在住のツアーリーダー、リチャード・ライアルがご案内します。

発着地 東京

歩行時間 | 宿泊高度 | 宿泊施設 (全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
11/22(土)～12/ 1 (月)	¥826,000

●燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●NZ eTA(=電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
●ツアーリーダー(添乗員):クイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。
●最少催行人数:8人　●食事:朝7回、昼5回、夕7回
●利用予定ホテル:Bクラス以上。クイーンズタウン/リッジス、ミレニアム、コプソーンテアナウ/ラクスモア　ワナカ/アルパイン/リゾート、オークリッジ、エッジウォーター　トワイゼル/ディスティクション　クライストチャーチ/ディスティクション
●一人部屋利用追加料金:**¥138,000**
●利用予定航空会社:ニュージーランド航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。
※このコースは、移動時の専用車はツアーリーダーが運転することがあります。この場合、車両及びツアーリーダーは現地手配会社に所属しています。なお、出発日や参加者数によっては、別途ドライバー・ガイドを手配する場合があります。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発	夕刻、東京発✈ニュージーランド航空で、南半球へ。 一一機【機中泊】
2	オークランド　着/発 クイーンズタウン　着	✈オークランドで乗り継ぎ、クイーンズタウンへ。 クイーンズタウン着後、町をご案内します。 機一夕【クイーンズタウン泊 H】
3	クイーンズタウン　発 ミルフォード・トラック 1日ハイキング テアナウ　着	フィヨルドランド国立公園へ(約3時間)。 テアナウ・ダウンズからボートでミルフォード・トラックのトレイルヘッドへ(約1時間)。 **ミルフォード・トラックの最初の一部分を歩く日帰りハイキング。平らな道をグレイドハウス(ロッジ)へ。吊り橋を渡り、さらにクリントン川に沿って、ブナとシダに覆われた美しい原生林を歩きます**(徒歩約4時間)。 朝昼夕【テアナウ泊 H】
4	テアナウ　滞在 ゲートルート・バレー ハイキング	ミルフォードロードを走り、ゲートルード・バレーへ(約1.5時間)。**氷河によって形成されたU字谷の谷底を歩きます。花の宝庫にて、ニュージーランド固有の花や植物をお楽しみください**(徒歩約4時間)。 朝昼一【テアナウ泊 H】
5	テアナウ　発 リマーカブルズ山脈 ハイキング ワナカ　着	朝、クイーンズタウンへ(約3時間)。 **荒々しい稜線を持つ特徴的な山、リマーカブル山脈のハイキングへ。クイーンズタウンを見渡す絶景です**(徒歩約2.5時間)。ハイキング後、ワナカへ(約1時間)。 朝昼夕【ワナカ泊 H】
6	ワナカ　滞在 ロブ・ロイ氷河展望 ハイキング	マウント・アスパイアリング国立公園へ(約1時間)。 **マツキツ谷の登山口から吊り橋を渡りブナ林を登ります。2時間ほどで森林限界を抜けると突如山頂から落ち込む懸垂氷河の全景は圧巻です**(徒歩約5時間)。 朝昼夕【ワナカ泊 H】
7	ワナカ　発 国立公園内 ショートハイキング トワイゼル　着	世界遺産アオラキ/マウントクック国立公園へ(約3時間)。 **NZ原生の多くの植物や野鳥が見られるハイキングをお楽しみください**(徒歩約2時間)。 朝一夕【トワイゼル泊 H】
8	トワイゼル　滞在 マウントクック展望 ハイキング	**マウントクック展望ハイキング**を楽しみます(徒歩約3～4時間)。 朝昼夕【トワイゼル泊 H】
9	トワイゼル　発 クライストチャーチ　着	クライストチャーチへ(約5時間)。途中、ミルキーブルーの湖畔に佇む美しい村テカポに立ち寄ります。 朝一夕【クライストチャーチ泊 H】
10	クライストチャーチ　発 東　京　着	早朝、クライストチャーチ発✈オークランドで乗り継ぎ、✈ニュージーランド航空直行便で東京へ。 午後、東京着。機機一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

ニュージーランドの花と植物

ニュージーランドの植物は独自の進化を続け、特有の生態系が形作られ、陸上の哺乳類がいなかったことから鳥の楽園ともなりました。高山植物は白や黄色の花が多く、可憐な美しさが漂います。そんな自然を楽しむため、自然に精通したリチャードとハイキングコースや時期を厳選。緑豊かなミルフォード、雄大なU字谷のゲートルート・バレー、迫力のマウントクックなど、ハイキングを楽しみながらニュージーランド独特の自然の観察を楽しみます。

▲マウントクックリリーとマウントクック

ニュージーランドの自然

その昔、ゴンドワナ大陸から分かれたニュージーランドは、植物、動物、飛べない鳥などが独自の進化を遂げ、個性豊かな自然の姿を我々に見せてくれます。

▲苔むすミルフォードの原生林

ゲートルート・バレー

雄大なU字谷のゲートルート・バレーは高山植物の名所として知られていて、お花畑や固有で可憐な花々を愛でながら、ハイキングが楽しめる花咲く谷です。

▲ゲートルードバレー ハイキング

花旅で出会える花々と旅のこだわり

平地の草原や苔むした原生林、山岳地帯の氷河など様々な景観が凝縮され、地球の箱庭と称されるほどです。自生する植物もそれぞれの環境に巧みに適応しています。キンポウゲの仲間の中では最大級の花を咲かせるマウントクック・リリーなどとの出会いや、苔とシダに覆われた原生林のハイキングなど、みどころたっぷりの花旅です。

▲エバーラスティングデイジー

▲サウスアイランド・エーデルワイス

▲マオリ・オニオン

▲グリーン・フーデット・オーキッド

4つの湖を巡り、サザンアルプスと田園風景を心ゆくまで満喫できる滞在型プランの山旅

ポレポレ倶楽部 ポ

滞在型で楽しむ ニュージーランド南島 ゆったりハイキング9日間

お申込みはこちら

女王陛下が住むのにふさわしい町といわれたワカティプ湖畔のクイーンズタウン、落ち着いた雰囲気のワナカ湖畔のワナカ、アオラキ/マウントクック国立公園の玄関口トワイゼルなど、人気のリゾートタウンにそれぞれ2連泊しながら、計6回の日帰りハイキングや散策を楽しみます。

発着地 東京

歩行時間 / 宿泊高度 / 宿泊施設（全ホテル泊）

出発日～帰国日	旅行代金
11/7(金)～11/15(土)	¥698,000

出発日～帰国日	旅行代金
2/23(月)～3/3(火)	¥720,000

- 燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- NZ eTA(=電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはクイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。
- 最少催行人数:8人　●食事:朝6回、昼2回、夕6回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。クイーンズタウン/リッジス、ミレニアム、コプソーン ワナカ/ワナカホテル、オークリッジ、エッジウォーター　トワイゼル/ディスティクション マウントクック/ディスティクション、ハミテージ　クライストチャーチ/ディスティクション
- 一人部屋利用追加料金:**¥140,000**
- 利用予定航空会社:ニュージーランド航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。
※このコースは、移動時の専用車はツアーリーダーが運転することがあります。この場合、車両及びツアーリーダーは現地手配会社に所属しています。なお、出発日や参加者数によっては、別途ドライバー・ガイドを手配する場合があります。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京(成田) 発	夕刻、東京(成田)発✈ニュージーランド航空で、南半球へ。 一一機【機中泊】
2	オークランド 着/発 クイーンズタウン 着 ボブズコーブ ショートハイキング	✈オークランドで乗り継ぎ、クイーンズタウンへ。 クイーンズタウン着後、**ワカティプ湖に小さく半島のように突き出したボブズ・コーブのショートハイキングへご案内します。小高い頂上から見る湖は絶景です**(徒歩約1時間)。 機一夕【クイーンズタウン泊 H】
3	クイーンズタウン 滞在 ルートバーン・トラック 1日ハイキング	ワカティプ湖の北端にあるグレノーキーへ。**ルートバーン・トラックの一部分を歩く日帰り往復ハイキングへ。ブナの森に囲まれた、ルートバーンの清らかな川沿いをゆっくり進みます**(徒歩約4時間)。 朝昼一【クイーンズタウン泊 H】
4	クイーンズタウン 発 ワナカ 着 レイクヘイズハイキング& アロータウン散策	レイクヘイズへ。**鏡のようにきれいに周りの山々を映す、静寂なレイクヘイズ湖畔をハイキングします**(約1.5時間)。ゴールドラッシュ時代の名残りを残すアロータウンに立ち寄り、雰囲気のある小さな町の散策を楽しみます。アロータウンから落ち着いた雰囲気のワナカ湖畔の町、ワナカへ。 朝一夕【ワナカ泊 H】
5	ワナカ 滞在 クロムウェル散策 マウント・アイアン ハイキング	フルーツの栽培で有名な、クロムウェルなどを散策で楽しみます。 **マウント・アイアン・トラックをハイキング。整備されたトラックを登ると、ワナカ湖、サザンアルプスなど360度のパノラマが広がります**(徒歩約2～3時間)。 朝一夕【ワナカ泊 H】
6	ワナカ 発 ケアポイント ハイキング トワイゼル 着	アオラキ/マウントクック国立公園へ(約4時間)。 **マウントクックの雄姿と氷河湖を正面に望むケアポイントを目指す往復ハイキング**(徒歩約2時間)。 トワイゼルへ。 朝一夕【トワイゼル泊 H】
7	トワイゼル 滞在 マウントクック展望 ハイキング	**マウントクック展望ハイキング**を楽しみます(徒歩約3～4時間)。 朝昼夕【トワイゼル泊 H】
8	トワイゼル 発 クライストチャーチ 着	午前、クライストチャーチへ(約5時間)。途中、ミルキーブルーの湖畔に佇む美しい村テカポに立ち寄ります。 朝一夕【クライストチャーチ泊 H】
9	クライストチャーチ 発 オークランド 着/発 東京(成田) 着	早朝、クライストチャーチ発✈オークランドで乗り継ぎ、✈ニュージーランド航空直行便で東京へ。 夕刻、東京(成田)着。 機機一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

連泊ベースの滞在ハイキング

4つの湖を巡り、サザンアルプスと田園風景を心ゆくまで満喫できる滞在型プランの山旅は、季節に合わせてそれぞれの美しさと魅力に溢れた出発日からお選びいただけます。11月は新緑が美しい春、2月は南十字星輝く盛夏、緑あふれるベストシーズンにニュージーランドの南島を満喫します。11月はまだ観光客も少ない季節にゆっくりと、ニュージーランドの滞在を楽しみ、2月はワナカの高級リゾート、エッジウォーターリゾートに連泊する少し贅沢な旅になります。

▲眼前に迫るMt.セフトンの懸垂氷河

ルートバーン1日ハイキング

ルートバーン・トラックの後半部分を日帰りで楽しみます。清らかな川の流れとブナの森で清々しい気分を満喫できることでしょう。

▲ルートバーン・フラットにて

アロータウン

クイーンズタウン近くのアロータウンは開拓時代の街並み残る小さな街です。落ち着いた雰囲気の中で散策を楽しみます。

▲開拓時代の雰囲気が残るアロータウン

ケアポイント

ニュージーランド最高峰のアオラキ/マウントクックを望む展望台。氷河の向こうに聳える山々を往復約2時間のハイキングで訪れます。

▲マウントクックを望むケア・ポイント

テカポ湖

テカポ湖はミルキーブルーの美しい湖面を見せ、湖の向こうにはサザンアルプスが聳え、湖畔に建つ小さな教会の絶景が楽しめます。

▲テカポ湖畔の善き羊飼いの教会

ニュージーランド北島のダイナミックな自然を満喫

北島の名峰ルアペフ山登頂とトンガリロ・クロッシング 8日間

お申込みはこちら

南島のサザンアルプスの氷河峰とは対照的な景観を誇る北島の火山地帯。独特の荒々しい風景が広がるトンガリロ国立公園でダイナミックな景観をハイキングと登山で楽しみます。さらに、マオリ文化が残るロトルアや西オークランドで神が宿ると言われるカウリの木を訪ねるなど、北島の魅力満載の旅です。

発着地 東京

歩行時間 | 宿泊高度 | 宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

出発日～帰国日	旅行代金
1／26(月)～2／2(月)	¥796,000

出発日～帰国日	旅行代金
3／19(木)～3／26(木)	¥782,000

- 燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- NZ eTA（＝電子渡航認証システム、実費NZD123ドル＋申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み）の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー（添乗員）：東京から東京またはオークランドからオークランドまで同行します。
- 最少催行人数：10人　●食事：朝5回、昼5回、夕6回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。トンガリロ／スコーテル、パークホテル　ロトルア／ディスティクション、リップル　オークランド／マウントアルバートロッジ
- 一人部屋追加料金：**¥92,000**
- 利用予定航空会社：ニュージーランド航空、カンタス航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問合せください。

日程	発着地	スケジュール／食事【宿泊地】
1	東京（成田）発	夕刻、東京（成田）発✈ニュージーランドへ。 一一機【機中泊】
2	オークランド 着／発 トンガリロ 着	午前、オークランド着。🚌トンガリロ国立公園へ（約6時間）。国立公園周辺のホテルに宿泊します。 機一夕【トンガリロ周辺泊 H】
3	トンガリロ 滞在 トンガリロ・クロッシングハイキング	🚌ルアペフ山麓北側のマンガテポポ登山口へ。🚶**マンガテポポ登山口よりスタートし、荒涼とした溶岩台地や月世界を思わせるクレーターを巡り、色鮮やかな湖、原生林など、火山地帯のさまざまな景観を存分に満喫できるコースを歩きます**（徒歩約9時間）。 朝昼夕【トンガリロ周辺泊 H】
4	トンガリロ 滞在 北島最高峰ルアペフ山登頂	🚌🚶**グレーシャーノブへと続く緩やかな岩尾根を登り、稜線の上部へ。クレーター頂稜にある、最高点手前のドーム・ピーク（2,672m）に登頂します。その後、往路を下山**（徒歩約6時間）。 朝昼夕【トンガリロ周辺泊 H】
5	トンガリロ 発 ロトルア 着 タラウェラ山ハイキング	🚌温泉とマオリ文化の街、ロトルアへ（約2,5時間）。午後、タラウェラ山ハイキングへ。🚶**今から約140年前に大噴火を起こしたタラウェラ山の火口周辺を巡り、壮大な景色が楽しめるハイキングを楽しみます**（徒歩約4.5時間）。 朝昼夕【ロトルア泊 H】
6	ロトルア 発 ワイトモケーブ オークランド 着	🚌ワイトモへ（約1.5時間）。**ワイトモ鍾乳洞で神秘的な光を放つツチボタルなどをご覧いただきます**。その後🚌オークランドへ（約3時間）。 朝昼夕【オークランド泊 H】
7	オークランド 滞在 西オークランド散策	午前🚌**西オークランドのワイタケレ自然公園などオークランド周辺の自然を散策**します。 マオリの人々に神の宿る木と言われ、世界で最も古い植物の一つで生きた化石とも言われる、カウリの木が見られるカスケードカウリを訪問。その後🚌タスマン海に面し、カツオドリの群生地のムリワイビーチなどを訪れます。午後、オークランドへ戻ります。 朝昼夕【オークランド泊 H】
8	オークランド 発 東京（成田）着	午前、オークランド発✈東京（成田）へ。 夕刻、東京（成田）着。 機機一

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

ダイナミックな世界遺産 トンガリロ国立公園

ルアペフ、ナウルホエ、トンガリロの3つの火山が連なるトンガリロ国立公園。1894年に、ニュージーランドでは初めての、そして世界でも4番目の国立公園となりました。山岳地帯の保護とニュージーランドの先住民マオリの文化遺産の継承を目的として、珍しい複合遺産に登録されています。火山地帯特有の風景が広がりダイナミックな景観が楽しめます。

▲ダイナミックな景観のトンガリロクロッシング

トンガリロ・クロッシング

北島最大の山岳地帯・トンガリロ国立公園でもっとも人気のあるトレイルがトンガリロ・クロッシングです。NZで最もドラマチックとも言われるハイキングコースは、ナウルホエ山の草原地帯から荒涼とした火山地帯特有の溶岩台地、月世界を思わせるような巨大なクレーター、色鮮やかな火山湖、緑豊かな原生林など変化に富んだ景観を見ながらの充実度満点のコースです。特に最高点レッドクレーター付近からの眺めは圧巻です。

▲レッドクレーターへの登り

▲エメラルドレイク&ブルーレイク

ルアペフ山

ルアペフ山はニュージーランド北島の最高峰で、ツアーでは最高点手前の標高2,672mのドームピークまで登ります。標高2,000mまでゴンドラで上がり山頂を目指すので、標高差は約672mの往復登山になります。

▲ルアペフ山ドームピーク

ロトルア

ロトルアは温泉と間欠泉、泥の沼など火山地帯特有の景観と、マオリ文化でよく知られたところです。街の東側に連なるタラウェラ山の火口に沿ってトレッキングを楽しみ、ダイナミックな北島の姿を堪能します。

▲マオリの文化が色濃く残るロトルア

ニュージーランドの美しい秋を楽しむ、季節限定の特別企画です

秋色に染まるニュージーランド 南島ハイキング 8日間

お申込みはこちら

フィヨルドランド地方のテアナウに3連泊し、人気の高いミルフォード・トラックとルートバーン・トラックの一部を日帰りで歩きます。黄金色の黄葉が秀逸なワナカに滞在して、ゴールドラッシュで栄えた街アロータウンやワナカ郊外のダイヤモンドレイクなど、現地在住ツアーリーダーが地元ならではの見どころへご案内します。

発着地 東京

歩行時間 | 宿泊高度 | 宿泊施設 ホテル(全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金
4/20(月)～4/27(月)	**¥678,000**

- 燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- NZ eTA(=電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはクイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。
- 最少催行人数:10人　●食事:朝5回、昼3回、夕4回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。テアナウ/ラクスモア　ワナカ/オークリッジ　クライストチャーチ/ディスティクション
- 一人部屋利用追加料金:**¥92,000**
- 利用予定航空会社:ニュージーランド航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。
※紅葉・黄葉については、現地情報や過去のデータをもとに検討しておりますが、あくまでも自然現象のために十分お楽しみいただけないこともございます。その場合の返金はございませんので、あらじめご了承ください。
※このコースは、移動時の専用車はツアーリーダーが運転することがあります。この場合、車両及びツアーリーダーは現地手配会社に所属しています。なお、出発日や参加者数によっては、別途ドライバー・ガイドを手配する場合があります。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京(成田) 発	夕刻、東京(成田)発✈ニュージーランド航空直行便で南半球へ。 機内泊【機中泊】
2	オークランド 着/発 クイーンズタウン 着/発 テアナウ 着	✈オークランドで乗り継ぎ、クイーンズタウンへ。着後、🚌フィヨルドランド国立公園の玄関口、テアナウへ(約2時間)。 機 — 夕【テアナウ泊 H】
3	テアナウ 滞在 ルートバーン・トラック1日ハイキング	🚌ミルフォード・ロード沿いのディバイド峠へ(約1時間)。**ルートバーン・トラックの最初の一部分を歩く日帰りハイキング。人気のキー・サミットを往復します。360度のパノラマをお楽しみください**(徒歩約4時間)。 朝 昼 —【テアナウ泊 H】
4	テアナウ 滞在 ミルフォード・トラック1日ハイキング	🚌テアナウ・ダウンズへ(約30分)。⛴ボートでテアナウ湖を渡り、トレイルヘッドへ(約1時間)。**ミルフォード・トラックの最初の一部分を歩く日帰りハイキング。吊り橋を渡りクリントン川に沿って、概ね平坦なブナとシダに覆われた美しい原生林を歩きます**(徒歩約4時間)。 朝 昼 —【テアナウ泊 H】
5	テアナウ 発 アロータウン 着/発 アロータウン散策 ワナカ 着	🚌19世紀後半のゴールドラッシュ時の雰囲気が残るアロータウンへ(約2時間)。秋色に染まる街を散策します。🚌ニュージーランド人に人気のリゾート、ワナカへ(約1時間)。美しい黄葉のエリアをめぐる1日です。 朝 — 夕【ワナカ泊 H】
6	ワナカ 滞在 ダイヤモンドレイクハイキング	**ワナカ湖に隣接するダイヤモンド・レイクとロッキーマウンテンを周遊するハイキングを楽しみます。サザンアルプスとワナカ湖のパノラマ展望をお楽しみください**(徒歩約3時間)。 朝 昼 夕【ワナカ泊 H】
7	ワナカ 発 アオラキ/マウントクック 着 ケアポイントハイキング アオラキ/マウントクック 発 クライストチャーチ 着	🚌アオラキ/マウントクック国立公園へ(4時間)。**NZ最高峰アオラキ/マウントクック(3,724m)の雄姿と氷河湖を正面に望むケアポイントを目指す往復ハイキング**(徒歩約2時間)。🚌クライストチャーチへ(約4時間)。 朝 — 夕【クライストチャーチ泊 H】
8	クライストチャーチ 発 オークランド 着/発 東京(成田) 着	早朝、クライストチャーチ発✈オークランドへ。国際線に乗り継ぎ、✈東京へ。夕刻、東京(成田)着。 機 機 —

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

秋色のハイキングを楽しむ

ゴールデンカラーに染まるポプラ並木や新雪のサザンアルプスの山々、青く澄んだ空のコントラストは見事な景観を見せてくれます。誰もが憧れるミルフォードやルートバーンを日帰りハイキングで巡ったり、黄金色に色づくワナカ周辺をハイキングで楽しんだりと、この季節ならではの美しい景色をご堪能ください。

▲黄葉と青空のコントラスト

ルートバーン1日ハイキング

ルートバーン・トラックの展望台として知られるキーサミットまで往復ハイキング。ホリフォード谷の向こうに連なるダーラン山脈の素晴らしい山岳展望をお楽しみください。

▲ルートバーン・トラックのキーサミットからの大展望

ミルフォード1日ハイキング

ミルフォード・トラックの前半部分を日帰りで歩きます。テアナウ湖を船で渡り、美しいブナの森の中で清冷な流れに沿って、清々しい雰囲気を体験します。

▲清らかなクリントン川を渡る

ワナカ湖畔

人気のリゾートホテルに連泊して周辺のハイキングを楽しみます。黄金色に色づくワナカ湖と湖の向こうに広がる山岳展望は地元の人にも人気があります。

▲湖畔を彩るポプラの黄葉

アオラキ/マウントクック

新雪をまとったサザンアルプスの山々をバックにした秋の紅葉は一見の価値があります。この季節ならではのカラフルな美しい景色をご堪能ください。

▲秋の紅葉とNZ最高峰アオラキ/マウントクックの展望

世界最高峰のエベレストを望むホテルに滞在

ホテル・エベレスト・ビューとエベレスト街道 8日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル ロッジ

出発は2026年 2月頃（予定）

標高3,880mに建つ雲上のホテル・エベレスト・ビュー。世界で最もエベレストに近いホテルといわれ全室からエベレストを眺めることが出来る特別なホテルです。エベレスト街道を辿り、世界最高峰と世界の屋根ヒマラヤ山脈の絶景を満喫する特別企画です。

▲ホテル・エベレスト・ビューのテラスからエベレスト（左）を望む

人気ロッジとホテルに滞在し、冬のカナダとアクティビティーを満喫

白銀のアシニボインとロッキー スノーシュー・ハイキング 8日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル ロッジ

出発は2026年 3月頃（予定）

秀峰Mt.アシニボインを仰ぎ見る素晴らしいロケーションに建つアシニボイン・ロッジに滞在し、スノーシュー・ハイキングを楽しむ特別企画。雄大な山岳風景が広がる冬のカナディアン・ロッキーの真っ白な雪原を、自由にスノーシュー・ハイキングで楽しみます。

▲アシニボインの雪原をスノーシューでハイキング

数々の遠征隊はおとずれたベースキャンプと絶景の展望地へ

エベレスト・カラパタール登頂とエベレスト・ベースキャンプ 22日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊高度 健康診断　宿泊施設 ホテル ロッジ

出発は2026年 4月頃（予定）

エベレスト街道をトレッキングし、カラパタール（5,545m）に登り、世界最高峰のベースキャンプ（5,350m）も訪れる企画です。エベレストやローツェなどを至近距離で仰ぎ見ます。遠征隊がおとずれるベースキャンプも魅力です。高山病の注意が必要。

▲カラパタール山頂からのエベレスト（左）とヌプツェ（右）

ブータン国内で最大の祭りを楽しむ

ブータンの祭りパロツェチュとヒマラヤハイキング プナカ 8日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

出発日～帰国日	旅行代金
3／31㈫～4／7㈫	後日発表予定

出発日限定 特別企画

ブータン最大の祭りパロツェチュ。トンドルと呼ばれる大きな仏画が壁に掲げられるパロツェチュ最終日にこの会場を訪れ、ブータンの人たちと祭りを楽しみます。また、チョモラーリを望むハイキングも楽しみます。素朴な国の魅力いっぱいです。

▲祭りの会場で披露される踊り

世界一美しい鳥ケツァールや神秘の森を歩く

ゆったり楽しむコスタリカ・ネイチャーハイキング 11日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

出発は2026年 4月5日（予定）

中米にあるコスタリカ。中米の中ではとても治安の良い国として知られており、神秘の森には、珍しい動植物を楽しむことができます。また、世界一美しいと鳥ケツァールもこの時期、高い確率でみることができます。温泉リゾートホテルなどにも宿泊します。

▲世界一美しい鳥といわれるケツァール

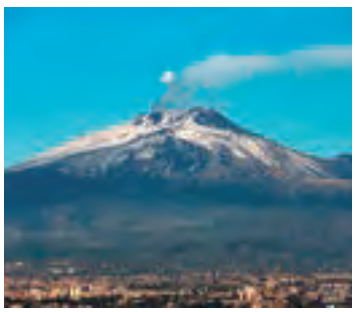
歴史の深い地シチリア島でハイキングを楽しむ

世界遺産 シチリア島ハイキング 10日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

出発は2026年 4月24日（予定）

イタリアのシチリア島。旅の前半は、イタリア本土から鉄道で、南まで移動し、その後、シチリア島上陸後に、再び列車で、シチリア島へ移動します。ヨーロッパ最大の活火山であるエトナ山や遺跡群のハイキングを楽しみます。おいしい食事も魅力的です。



▲シチリア島の名峰エトナ山

世界の山旅　2026.5～2026.6　予告

千年の歴史を誇るスペインの巡礼路ハイライト

ピレネーからガリシアへ サンティアゴ巡礼路ハイライト 10日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

出発は2026年 5月頃（予定）

数ある巡礼路の中でも一番の人気ルート。約800kmに及ぶ「フランス人の道」のハイライト部分を歩きます。フランスからピレネー山脈を越えてスペインへの聖地ガルシアまで北スペインの文化に触れながらサンティアゴデ・コンポステーラを目指します。

▲聖地サンティアゴ・デ・コンポステーラを目指す

中世の街から街へ、初夏のトスカーナの巡礼路を行く

ヴィア・フランチジェナ トスカーナの美しき丘陵地帯を歩く 10日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル ロッジ

出発は2026年 5月頃（予定）

英国のカンタベリー大聖堂とイタリアのローマを結ぶ歴史街道「ヴィア・フレンチジェナ」の巡礼路。人気の高いトスカーナの丘陵地帯を歩きます。ブドウ畑やオリーブ畑、美しい村や中性の街などトスカーナならではの魅力を歩いて実感します。

▲ゆるやかな丘陵地帯を行く

旅情あふれるアラゴン州、知られざる春のピレネーをハイキングで巡る

魅惑のアラゴン・ピレネー・ハイキング 3つの谷を歩く 9日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

出発は2026年 5月頃（予定）

春のベストシーズンにピレネー山脈中央部のアラゴン州を代表する3つの谷（アラゴン谷、テナ谷、ブロート谷）でハイキングを楽しみます。歴史ある巡礼路ハイキングやや要塞都市を訪れたりなど、アラゴン・ピレネーの山と里を巡る旅にご期待ください。

▲マージョス・リグロスの周囲をハイキング

『ヨーロッパの楽園』カナリア諸島でハイキングを満喫

スペイン最高峰テイデ山登頂と花咲くカナリア諸島 10日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

出発は2026年 5月頃（予定）

大西洋に浮かぶカナリア諸島のそれぞれ違った魅力を持つ3つの島に訪れます。スペイン最高峰のテイデ山に登り、世界遺産の太古の森を歩き、火山が作ったカルデラの縁をハイキングします。絶海とこの時期だけに咲く、たくさんの花をお楽しみください。

▲テイデ山遠望と「宝石の塔」といわれるタヒナステ

ペルーアンデスの2大名峰密集地、ブランカ山群とワイワッシュ山群へ

アンデス・ワイワッシュ山群トレッキングとブランカ山群核心部 14日間

発着地 東京　歩行時間　健康診断　宿泊施設 ホテル テント ロッジ

出発は2026年 5月頃（予定）

アンデス山脈の主脈部分であるペルーのブランカ山群とワイワッシュウ山群が旅の舞台です。高所順応をはかりながらブランカ山群は日帰りハイキングを、まだまだ訪れる人の少ないワイワッシュ山群では3泊4日のトレッキングをおこなう充実の山旅です。

▲カルアコーチャ湖畔からのワイワッシュ山群

マチュピチュ遺跡へ続くインカの古道をトレッキング

インカ・トレイル・トレッキングとマチュピチュ、クスコ、ナスカの地上絵 12日間

発着地 東京　歩行時間　宿泊施設 ホテル ロッジ

出発は2026年 6月頃（予定）

高所順応に配慮した日程で、世界遺産のマチュピチュへ、憧れのインカ古道を3泊4日のトレッキング。ゴールのマチュピチュ遺跡を目指します。インカの遺跡群、サルカンタイやベロニカなどアンデスの山々を望みます。世界遺産のナスカの地上絵もご案内します。

▲インカトレイルを歩きマチュピチュ遺跡を目指す

ホッキョクグマの聖地・スピッツベルゲン探検クルーズ 12日間

北緯75～80度付近の高緯度北極圏に位置するスヴァールバル諸島最大の島、スピッツベルゲン島を訪れます。真夜中でも高い位置に太陽が輝く白夜の世界で、たくさんの野生動物が活動し、雪解けの川の流れや滝、ツンドラの大地で芽吹く小さな植物。まさに大自然の宝庫です。人間の住んでいない地域を訪れるためホッキョクグマとの出会いも期待できるでしょう。大自然を歩き、野生動物たちとの出会いも楽しむことができるスピッツベルゲン探検クルーズにぜひご参加ください。

発着地 東京　**催行決定**

出発日～帰国日
残席わずか　2026年 6 /10(水)～ 6 /21(日)

※詳細については、パンフレットをご請求ください。

旅行代金

カテゴリー	客室のタイプ	階	旅行代金
バルコニーステート C	バルコニー、ツインベッド、シャワー、トイレ付 (20.9～24.8㎡)	6	**¥3,360,000** 2名様で利用する場合
			¥4,460,000 1名様で1部屋を利用する場合

※お一人様参加で相部屋希望の場合はお問い合わせください。

- 燃油サーチャージ(2025年8月10日現在:目安約48,000円)が別途必要です。今後、変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京まで同行します。
- 最少催行人数:8人　●食事:朝9回、昼5回、夕9回
- 利用探検船:グレッグモーティマー(8,500トン)/オーロラエクスペディション
- 利用予定ホテルリスト:オスロ/ラディソンブルエアポート、オスロガーデモエン
- 一人部屋追加料金:**¥32,000**(クルーズ船宿泊以外のオスロ部分)
- 利用予定航空会社:全日空、スカンジナビア航空、ルフトハンザドイツ航空

▲ゾディアックボートで上陸する

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東　京　発 ヨーロッパ都市 経由	午前✈東京を飛び立ち、空路ヨーロッパ内都市で乗り継ぎ✈オスロへ。 機【機中泊】
2	オ ス ロ　着	午前、オスロ着。空港近くのホテルへ。 機 一 夕【オスロ泊 H】
3	オ ス ロ　発 ロングイカービーエン着/発	チャーター便で✈ロングイェールビンへ。 着後、**ロングイカービーエン散策**。 夕刻、乗船後🚢スピッツベルゲン島探検クルーズへ出港。 朝 一 夕【船中泊】
4～8	スピッツベルゲン島探検クルーズ	**上陸してハイキングやゾディアックボートで氷河の近くを航行、または野生動物の観察などスピッツベルゲン島の魅力に迫ります。1日2回の船外活動を予定しています。** 朝5 昼5 夕5【船中5泊】
9	ロングイカービーエン着/発 オ ス ロ　着	朝食後、午前中に下船。再集合時間まで町の散策をお楽しみください。午後、チャーター便で✈オスロへ。夕刻、オスロ到着後、団体バス🚌でオスロ中心部のホテルへ。 朝 一 夕【オスロ泊 H】
10	オ ス ロ　滞 在	**オスロ市内観光**をお楽しみください。 朝 一 夕【オスロ泊 H】
11	オ ス ロ　発 ヨーロッパ都市 経由	団体バスで🚌空港へ向かいます。 午前✈オスロを出発しヨーロッパ都市を経由して✈東京へ。 朝 機 機【機中泊】
12	東　京　着	午前、東京着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

北極クルーズは運航会社の綿密な計画によって実施されますが、皆様が実際に体験される内容を出発前に明確にお伝えするのはとても困難です。毎日の気象条件と氷の状態を考慮して最適なルートを進むため、予定していた上陸場所が変更となることもあります。運航会社は皆様の旅が思い出深いものになるよう最大限の努力をしますが、日程や航路図はあくまでも目安としてください。また、記載の野生動物についても、すべてをご覧いただけることをお約束するものではないことをご了承ください。

スピッツベルゲンの訪問地（一例）

●ロングイカービーエン
スヴァールバル諸島の玄関口で、かつて炭鉱の町として栄えていました。人口1,000人以上の町では世界最北で、現在では観光、学校、研究、郵便局、スーパーマーケット、博物館などがあり地方行政府として成り立っています。高緯度の北極圏にあり、1年の大部分が白夜か極夜となっています。

●スミーレンブルグ
スヴァールバル諸島北西部に位置し、かつての捕鯨集落でしたが1660年頃に放棄されました。当時の集落跡を見ることができます。ツンドラハイキングや野生動物もよく観察することができます。

●アルケフィエッレ
スピッツベルゲン島北東部に位置する断崖で、崖に営巣するハシブトウミガラスは約6万組と言われています。ゾディアックボートで見学し、上空で巣と海を行き来する膨大な親鳥は圧巻です。

●モナコ氷河
スピッツベルゲン島北西部、リーフデフィヨルドの奥に位置する美しい氷河です。数千羽のミツユビカモメやホッキョクグマに出会えるチャンスです。

●ホルンスン
南スピッツベルゲン国立公園の一部で、スピッツベルゲン島の西側に位置するフィヨルドです。多くの探検スポットがあり、上陸してのハイキングで素晴らしい風景をお楽しみいただけます。

●アルクホーネット
スピッツベルゲン島の西海岸に位置し、重要鳥類生息地とされています。ツンドラハイキングでは小さな花々やスヴァールバルトナカイ、1万組の多様な海鳥をご覧いただけることでしょう。

お申し込みからご出発まで

❶仮　予　約 お電話またはメールまたはWEBサイトにて仮予約を受け付けておりますので、お早めのご予約をおすすめいたします。

❷旅行手続きのご案内 仮予約をいただいたお客さまに、参加お申込書と旅行手続きのご案内をお送りいたします。

❸正式なお申込み 参加お申込書が届き次第、必要事項をご記入いただき、アルパインツアー本社宛てにご返送ください。また、同時に、お申込み金**5万円**を下記銀行口座までご送金ください。

❹ご旅行代金ご送金 ご出発の約1ヵ月前頃にご旅行代金のご請求書をお送りいたします。残金をご送金ください。

❺「最終の案内」送付 ご出発の10日前頃までに「最終日程表」「ご集合案内」をお送りさせていただきます。

※取り消し料(P.39の旅行条件をご参照ください。)

お申込金振込先　口座名: アルパインツアーサービス（株）

●三菱UFJ銀行／虎ノ門支店　【普通口座】1610094
●三井住友銀行／日比谷支店　【普通口座】7227655
●みずほ銀行／新橋支店　【普通口座】0713984
●ゆうちょ銀行　【記号】10170 【番号】29282681

お早めのお申し込みをお願いします

海外からの訪日外国人の旅行需要の大幅な増加により、国際線航空便がたいへん混雑し、航空券の確保が非常に難しくなっております。ぜひ皆様にはお早めのお申し込みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

海外旅行保険へご加入ください。

海外旅行にご参加の際は必ず海外旅行保険へご加入ください。
アルパインツアーは東京海上日動火災保険株式会社の代理店です。
インターネットよりお申込みいただけるMARINE PASSPORT(リスク細分型保険)、またはパンフレットの旅行傷害保険をご用意しております。詳しくはお問い合わせください。

日程表の見方（ご案内とご注意）

歩行時間を目安にしたツアーのレベル

歩行時間 ····· 一日の歩行時間が1～2時間のとてもやさしいコース
歩行時間 ····· 一日の歩行時間が2～4時間のハイキングが主体のコース
歩行時間 ····· 5時間以上の歩行が4日以上含まれるやや健脚向きコース
歩行時間 ····· 8～10時間程度の歩行が数日または長期間にわたっての歩行が含まれる健脚向きコース
歩行時間 ····· 長時間歩行が数日含まれ、歩行スピードが要求されるハードコース
※ ····· 2と3の中間になります。　※ ····· 3と4の中間になります。

最高宿泊地の高度の表示

宿泊高度 ····· 標高3,000m未満。
宿泊高度 ····· 標高3,000m以上～3,800m未満。高山病の影響ややあり。
宿泊高度 ····· 標高3,800m以上～4,500m未満。高山病の影響ややあり。
宿泊高度 ····· 標高4,500m以上。高山病の影響が強くあります。(体調や個人差によって影響の度合いは異なります。)
健康診断 ····· 標高 3,800m 以上で宿泊のため、当社所定の健康診断が必要です。

宿泊施設の表示 泊Ⓗ：ホテル泊／泊Ⓛ：ロッジ泊／泊Ⓨ：山小屋泊／泊Ⓣ：テント泊

歩行時間と移動時間について

歩行時間について：日程表中に表示しているハイキングや登山、トレッキングの歩行時間は、途中の休憩や食事などの時間を含めない標準的な歩行時間（コースタイム）です。
移動時間について：日程表中に表示している専用車や列車、船舶等の移動時間は、途中の休憩や食事、観光などの時間を含めた標準的な移動時間（所要時間）です。

ビザ（査証）について

必要なビザ(査証)は、各ページに明記しております。お客様の都合による緊急の申請や為替レートの変動等により、記載の料金と異なることがあります。また、料金やビザの有無は変更となる場合がありますので、ご了承ください。

燃油サーチャージについて

各航空会社が設定している「燃油サーチャージ(燃油特別付加運賃)」(国土交通省認可)は旅行代金ご請求に際しましてご旅行代金に加算してご請求させていただいております。今後も燃油サーチャージ額の変動に合わせましてご請求させていただきますが、何卒皆さまのご理解をたまわりますようお願い申し上げます。

海外の空港税は旅行代金に含まれています。

海外での空港諸税は、旅行代金に含まれています。日本国内の空港施設使用料及び旅客保安サービス料、国際観光旅客税等は、旅行代金に含まれておりません。

海外旅行 旅行条件（要旨）

このご旅行はアルパインツアーサービス株式会社（本社：千葉県四街道市大日420-3 観光庁長官登録旅行業第490号。以下当社という。）が企画・実施するもので、当社はお客様が当社の定める旅行日程に従って、運送・宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます）の提供を受けることができるように、手配し、旅程を管理します。ご旅行条件につきましては、下記によるほか、当社の旅行業約款（募集型企画旅行契約の部）、および別途お渡しする確定書面（最終日程表）によります。

1. 旅行のお申し込み
当社所定の申込書に所定事項をご記入のうえ、50,000円の申込み金を添えてお申し込みいただきます。(お電話でのご予約の場合には、3日以内に。)申込金は旅行代金、取消料、または違約料のそれぞれ一部として取扱います。なお当社がお申し込みを受諾し、申込書と申込金を受理した時に旅行契約が成立します。お電話や電子メールでのご予約のみでは、旅行契約は成立しておりません。
2. 旅行代金のお支払い
旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日より前にお支払いいただきます。
3. 旅行代金に含まれるもの
日程に明示した航空機・バス・列車など利用交通機関の運賃及び料金、ガイド料金、入場料、宿泊料金、食事料金、税・サービス料など。
4. 旅行代金に含まれないもの
超過手荷物運搬料金（運送機関の手荷物規則による）、クリーニング代、電話代、酒、果物類その他個人的性質の諸費用およびこれに伴うサービス料など、日程に明示された費用以外のもの。運送機関の課す付加運賃・料金。
5. 旅行契約内容・代金の変更
当社は天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与できない事由が生じた場合、契約内容を変更することがあります。またその変更に伴い旅行代金を変更することがあります。著しい経済情勢の変動により通常予想される程度を大幅に越えて利用する運送機関の運賃・料金の改定があった場合は旅行代金を変更することがあります。増額の場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目にあたる日より前におしらせします。
6. 当社による旅行契約解除
当社は次に掲げる場合においては、旅行開始前に旅行契約を解除することがあります。
(1) お客様が所定の期日までに旅行代金を支払わないとき（この場合、別表の取消料に準じて違約料を支払っていただきます。）
(2) お客様が、当社があらかじめ明示した性別・年令・資格・技能その他の参加旅行者の条件をみたしていないことが判明したとき。
(3) お客様が病気その他の事由により、当該旅行に耐えられないと認められるとき。
(4) お客様が他の旅行者に迷惑を及ぼし、または団体旅行の円滑な実施を妨げるおそれがあると認められるとき。
(5) 参加者の数がパンフレットに記載した最少催行人数に達しなかったとき。この場合は、旅行開始の前日より起算してさかのぼって23日目（別表1に規定するピーク時に旅行を開始するものについては33日目）にあたる日より前までに旅行中止の旨を通知します。
(6) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他当社の関与しえない事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、または不可能となるおそれが大きいとき。
7. お客様による旅行契約の解除（取消料のかかる場合）
お客様は、別表1の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。
①当社の責任とならないローン、渡航手続き等の事由によるお取消しの場合も表記取消料をいただきます。
②取消料の対象となる旅行代金とは、1人部屋追加代金、延泊代金などの追加代金を含めた金額です。

別表1 【海外旅行にかかる取消料】

旅行契約の解除期日	取消料
●旅行開始日の前日より起算してさかのぼって40日目にあたる日以降31日目にあたる日まで（旅行開始日が下記注に表示したピーク時にあたる場合に限ります。）	旅行代金の10%
●旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日前にあたる日まで	旅行代金の20%
●旅行開始日の前々日以降旅行開始日当日まで	旅行代金の50%
●旅行開始後及び無連絡不参加の場合	旅行代金の全額

注)「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

8. お客様による旅行契約の解除（取消料のかからない場合）
下記の場合に取消料はいただきません。(一部例示)
①旅行契約内容に以下に例示する重要な変更が行われたとき。
a. 旅行開始日又は終了日の変更
b. 入場する観光地、観光施設、その他の旅行の目的地の変更
c. 運送機関の種類又は会社名の変更
d. 運送機関の「設備及び等級」のより低いものへの変更
e. 本邦内の旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港における異なる便への変更
f. 本邦内と本邦外との間における直行便の乗継便又は経由便への変更
g. 宿泊施設の名称又は種類の変更
h. 宿泊施設の客室の種類・設備・景観の変更
②旅行代金が増額された場合
③当社が確定日程表を表記の日までに交付しない場合。
④当社の責に帰すべき事由により、当初の旅行日程通りの実施が不可能となったとき。
9. 当社の責任
当社は当社または手配代行者がお客さまに損害を与えたときは損害を賠償いたします。(お荷物に関係する賠償限度額は1人15万円) ただし次のような場合は原則として責任を負いません。天災地変、戦乱、暴動、運送宿泊機関の事故もしくは火災、運送機関の遅延、不通またはこれらのために生ずる旅行日程の変更もしくは旅行の中止、官公署の命令、その他の当社又は手配代行者の関与し得ない事由により損害を被ったとき。
10. 特別補償
当社はお客様が当旅行参加中に、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体、または手荷物に被った一定の損害について、旅行業約款特別補償規程により、一定の補償金及び見舞金を支払います。
11. 旅程保証
旅行日程に8. ①に掲げる重要な変更が行われた場合は、旅行業約款（企画旅行契約の部）の規定により、その変更の内容に応じて旅行代金の1%～5%に相当する額の変更補償金を支払います。ただし、一旅行契約について支払われる変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とします。
また、一旅行契約についての変更補償金の額が1000円未満の場合は、変更補償金は支払いません。変更補償金の算定基礎となる旅行代金とは、追加代金を含めた合計額です。
12. お客様の責任
お客様の故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。お客様は、当社から提供される情報を活用し、契約書面に記載された旅行者の権利・義務その他企画旅行契約の内容について理解するよう努めなければなりません。お客様は、旅行開始後に、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行者又は旅行サービス提供者にその旨を申し出なければなりません。
13. 個人情報の取扱いについて
当社及び販売受託旅行業者は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。このほか、当社及び販売店では「キャンペーン」のご案内や「アンケート」のお願いなどにお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

このパンフレットに掲載した企画旅行の旅行代金は、2025年8月10日の運賃・料金を基準としています。

お問い合わせ・お申し込み
観光庁長官登録旅行業第490号／一般社団法人日本旅行業協会　正会員　ボンド保証会員
アルパインツアーサービス株式会社
本　社／〒284-0001 千葉県四街道市大日420-3（八洲ビル2階）
☎043(290)9699　info@alpine-tour.com
www.alpine-tour.com
総合旅行業務取扱管理者 亀田広明